

南部保健所報

平成30年度版

目 次

I 南部保健所の概況	
1 沿革	1
2 位置及び建物平面図	2
3 組織及び職員数	3
4 業務内容	4
II 管内の概況	
1 概況	5
2 人口動態	6
(1) 人口・世帯数の推移	6
(2) 主要死因別死亡数・死亡率	8
(3) 管内における主要死因別死亡割合	9
(4) 主要死因標準化死亡比（SMR）	10
III 保健・衛生部門	
1 地域保健対策強化の概要	11
(1) 企画及び調整の機能の強化	11
(2) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化	12
(3) 人材育成	13
(4) 健康なまちづくりの推進	14
2 地域医療	15
(1) 医療施設等の状況	15
(2) 医療施設数（病床数別）	15
(3) 医療施設の動態	16
(4) 特定の人を対象とした医療施設	16
(5) 医療関係従事者の状況	16
(6) 医療関係施設への立入検査実施状況	17
(7) へき地医療の状況	17
3 母子保健	18
(1) 妊娠届出状況	18
(2) 乳児健康診査	18
(3) 1歳6か月児健康診査	19
(4) 3歳児健康診査	19
(5) 母子保健に関する教室の開催状況	20
(6) 母子保健指導状況	20
(7) 乳幼児発達相談実施状況	20
(8) 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数	21
(9) 育成医療給付状況	21
(10) 未熟児養育医療給付状況	21
(11) 特定不妊治療費等助成事業	21
(12) 母子保健地域強化推進事業	22
(13) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	23
4 健康増進	24
(1) 「生涯健康県おおいた21」推進事業	24
(2) 地域・職域健康づくり推進事業	24
(3) たばこ対策促進事業	25
(4) 糖尿病重症化予防対策事業	26
(5) みんなで進める健康づくり事業	26
(6) 健康経営事業所への支援	26
5 歯科口腔保健	27
(1) 地域歯科保健検討会	27
(2) 地域歯科保健研修会	27
(3) 高齢者のよい歯のコンクール	28
(4) 親と子のよい歯のコンクール	28
(5) 1歳6か月児歯科健康診査実施状況	28
(6) 3歳児歯科健康診査実施状況	28
6 食育・栄養改善	29
(1) 食育推進	29
(2) 特定給食施設等の指導	30
(3) 食品の栄養表示等に対する指導	31
(4) 人材・組織育成、研修会	31
(5) うま塩メニュー提供店・健康応援団	32

7	生活習慣病対策	33
(1)	高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査(国民健康保険)	33
(2)	健康増進法の規定による健康診査	33
(3)	がん検診	34
8	精神保健	39
(1)	入院・通院患者数	39
(2)	精神障害者保健福祉手帳交付件数	39
(3)	精神保健相談実施状況	40
(4)	精神障がい者社会適応訓練事業(職親)登録事業所	41
(5)	精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業	41
(6)	自殺予防対策強化事業	42
(7)	地域かかりつけ医精神科医連携会議	42
(8)	心の健康教室実施状況	43
(9)	自殺企図者の通報件数	43
(10)	ケア会議	43
(11)	ひきこもり支援	43
9	難病対策	44
(1)	医療費等の支援	44
(2)	地域支援ネットワーク事業	51
10	結核対策	53
(1)	結核新登録者数(活動性分類別・年齢階級別)	53
(2)	結核活動性分類別登録者数(受療状況別)	53
(3)	結核有病率・罹患率	54
(4)	結核予防(健康診断の実施状況)	54
(5)	一般住民結核健康診断実施状況	55
(6)	精密検査(従来の管理検診)実施状況	55
(7)	接触者検診(患者家族検診)実施状況	55
(8)	接触者検診(その他)実施状況	55
(9)	研修会	55
11	感染症対策	56
(1)	感染症発生状況	56
(2)	予防接種実施状況	57
(3)	エイズ対策	59
(4)	消毒インストラクター養成・フォローアップ研修	60
(5)	肝炎対策	60
12	介護保険	61
(1)	要介護認定者数	61
(2)	介護保険サービス受給状況	61
(3)	居宅サービス事業所等の数	62
(4)	地域密着型サービス事業所等の数	62
(5)	介護保険関連研修	63
13	介護予防	64
(1)	圏域介護予防検討会	64
14	看護対策	65
(1)	「看護の日」及び「看護週間」事業	65
(2)	看護の地域ネットワーク推進事業	65
15	保健師活動状況	68
(1)	保健師配置状況	68
(2)	家庭訪問実施状況	68
(3)	健康相談実施状況	68
16	原爆被爆者対策	69
(1)	被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況	69
(2)	被爆者健康診断実施状況	69
17	献血対策	69
(1)	献血状況	70
18	温泉	71
(1)	温泉地別源泉数等調	71
(2)	温泉利用許可施設数調	71
19	薬務	72
(1)	薬事関係施設及び立入検査実施状況	72
(2)	毒劇物関係施設及び立入検査実施状況	73
(3)	薬務関連事業実施状況	73

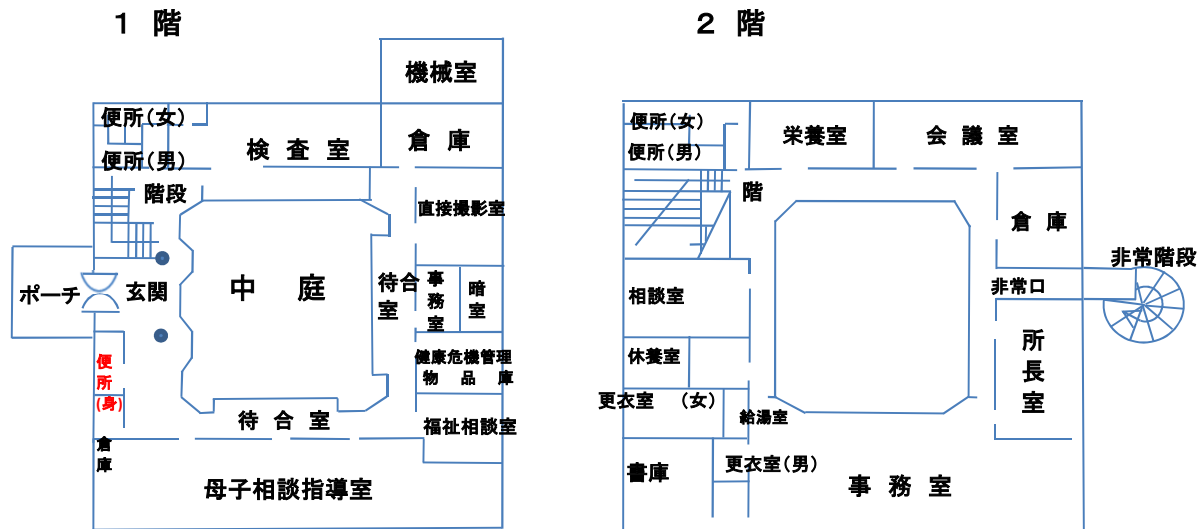
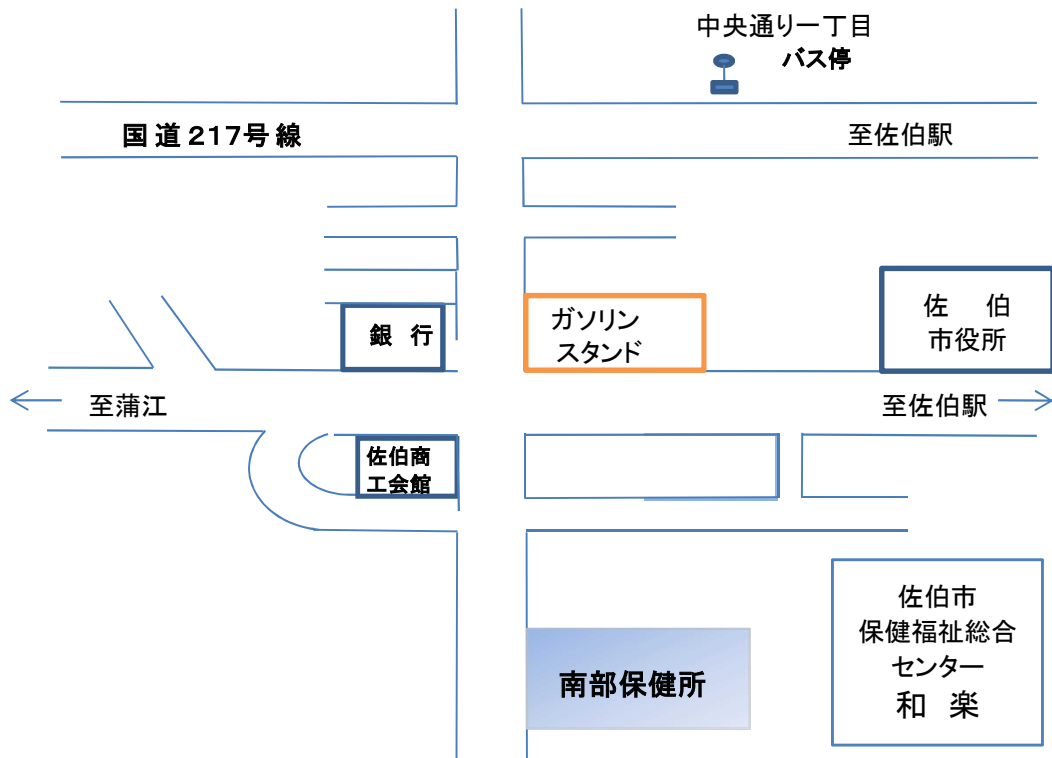
20	食品衛生	75
(1)	監視指導	75
(2)	食品衛生監視機動班	80
21	環境衛生	82
(1)	水道普及状況	82
(2)	建築物衛生管理施設	82
(3)	特定建築物施設数及び立入検査状況	82
(4)	生活衛生関係営業施設及び監視件数	83
(5)	産業廃棄物処理業者	83
(6)	廃棄物処理施設数及び監視件数	83
(7)	浄化槽設置状況	83
(8)	浄化槽保守点検業の登録及び監視件数	83
(9)	水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場	84
(10)	自動車リサイクル法に関する届出、フロン排出抑制法に関する登録	86
(11)	大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例に係る特定事業の許可数及び監視件数	86
(12)	一定の規模以上の土地の形質の変更届出数	86
(13)	化製場等に関する法律に係る施設数	86
22	おおいたうつくし作戦	87
(1)	豊かな水環境の創出	87
(2)	循環型社会形成推進事業	87
23	狂犬病予防及び動物愛護	88
(1)	狂犬病予防業務	88
(2)	犬・猫による苦情	88
(3)	犬・猫の引き取り頭数	88
(4)	動物愛護事業	89
(5)	特定動物の飼養保管許可施設と飼養数(飼養形態別)	89
(6)	動物取扱業の登録状況	89
24	試験検査	90
(1)	臨床検査(糞便・喀痰・血液検査)	90
(2)	臨床検査(細菌検査)	90
IV	福祉部門	
1	生活保護の状況	91
(1)	生活保護実施状況	91
(2)	生活保護世帯の世帯類型別状況	91
2	母子及び父子並びに寡婦福祉の状況	91
(1)	母子、父子及び寡婦世帯数	91
(2)	母子世帯の年齢	91
3	児童福祉	92
(1)	家庭児童相談室における相談処理状況	92
(2)	児童福祉施設等入所状況	93
4	地域福祉	94
(1)	民生委員・児童委員等の状況	94
(2)	ユニバーサルデザイン(出前授業実施状況)	94
(3)	大分あったか・はーと駐車場利用証交付状況	94
5	障がい者(児)福祉	95
(1)	身体障害者(児)手帳交付状況及び身体障害者相談員数	95
(2)	療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数	95
V	参考資料	
1	調査研究報告等	97
2	平成29年度南部保健所行動計画	98
3	平成29年度行動計画の検証結果について	103

I 保健所の概況

1 沿革

- 昭和19年10月 佐伯市西谷の簡易保険佐伯相談所の庁舎を借り業務開始
- 昭和22年 9月 公衆衛生事業開始
- 昭和24年 3月 大分県保健所規則の制定により、所管区域が佐伯市・南海部郡及び大野郡小野市村、重岡村となる。総務課、衛生課の2課制となる。(C級保健所)
- 昭和26年 2月 佐伯市中村外に庁舎新築移転
- 昭和33年 4月 総務課・衛生課・保健予防課の3課制となる。
- 昭和35年 9月 保健所型別編成替により、R4型保健所となる。
- 昭和55年 7月 佐伯市字向島に新庁舎落成移転
- 平成 2年 4月 総務課の庶務係・業務係を統合し、総務係に改称。衛生課に食品衛生係、環境衛生係を置く。
- 平成 9年 4月 総務課を総務企画課に改称し、総務係、企画調整係を置く。保健予防課を保健指導課に改称し、保健指導第一係、保健指導第二係を置く。衛生課に検査担当を置く。
- 平成16年 4月 保健指導課を地域保健課に改称し、健康増進係と疾病対策係を置く。
- 平成17年 4月 佐伯県民保健福祉センターと改称し、地域福祉課を新設。
- 平成19年 5月 総務企画課を総務福祉課に改称し、地域福祉課を廃止。
- 平成20年 4月 南部保健所と改称し、健康安全企画課を置く。

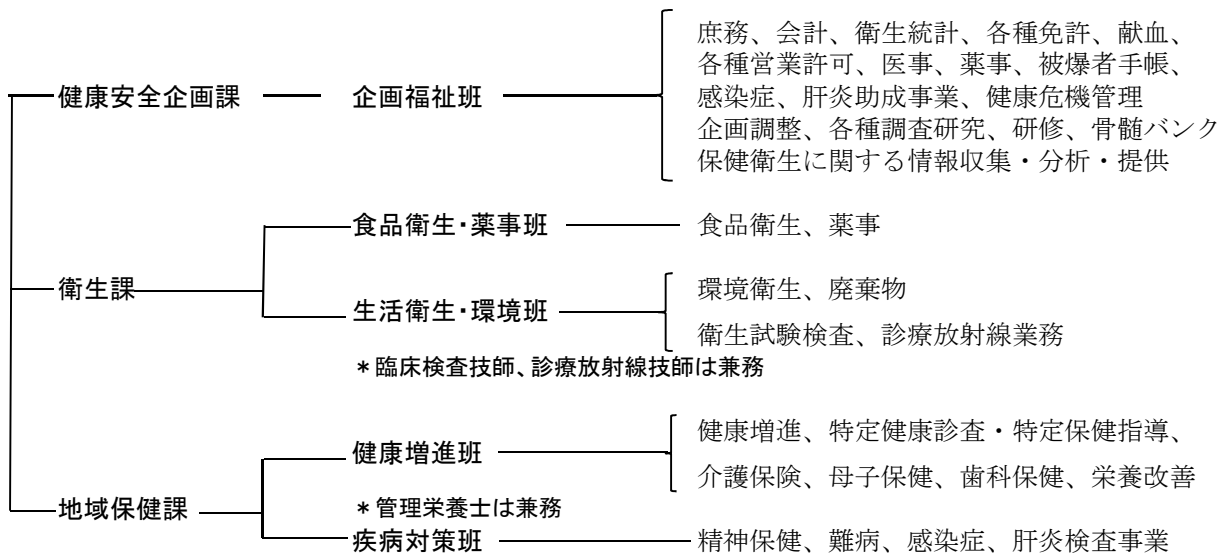
2 位置及び建物平面図



庁舎の概要

敷地面積			3,046.01 m ²
本館	鉄筋コンクリート造 2階建	1棟	1,245.82 m ²
犬抑留所	鉄筋コンクリート造 平屋建	1棟	20.00 m ²
車庫	鉄骨、波鋼板一部スレート 平屋建	1棟	166.40 m ²

3 組織及び職員数



(平成30年4月1日現在)

組織及び現員	職 員 総 数	一 般 事 務	技 術 職 総 数	医 師	薬 劑 師	獣 医 師	化 学	放 射 線 技 師	技 臨 床 検 査 師	保 健 師	管 理 栄 養 士	事 務 補 佐	技 師 ・ 労 務	非 常 勤 嘱 託
職員総数	22(10)	6	16(8)	1	5	1	1	(2)	(2)	8	(4)		(2)	3
所長	1		1	1										
健康安全企画課	7	6	1							1				1
次長兼 健康安全企画課長	1	1												
企画福祉班	6	5	1							1				1
衛生課	7(6)		7(4)		5	1	1	(2)	(2)				(2)	2
参事兼衛生課長	1		1		1									
食品衛生・薬事班	4		4		4									
生活衛生・環境班	2(6)		2(4)			1	1	(2)	(2)				(2)	2
地域保健課	7(4)		7(4)							7	(4)			
参事兼 地域保健課長	1		1							1				
健康増進班	3(4)		3(4)							3	(4)			
疾病対策班	3		3							3				

注 ※()は他所属在籍の兼務職員

※非常勤嘱託は一般職嘱託職員 1名、産業廃棄物監視員 2名

4 業務内容

(1) 週間所内業務

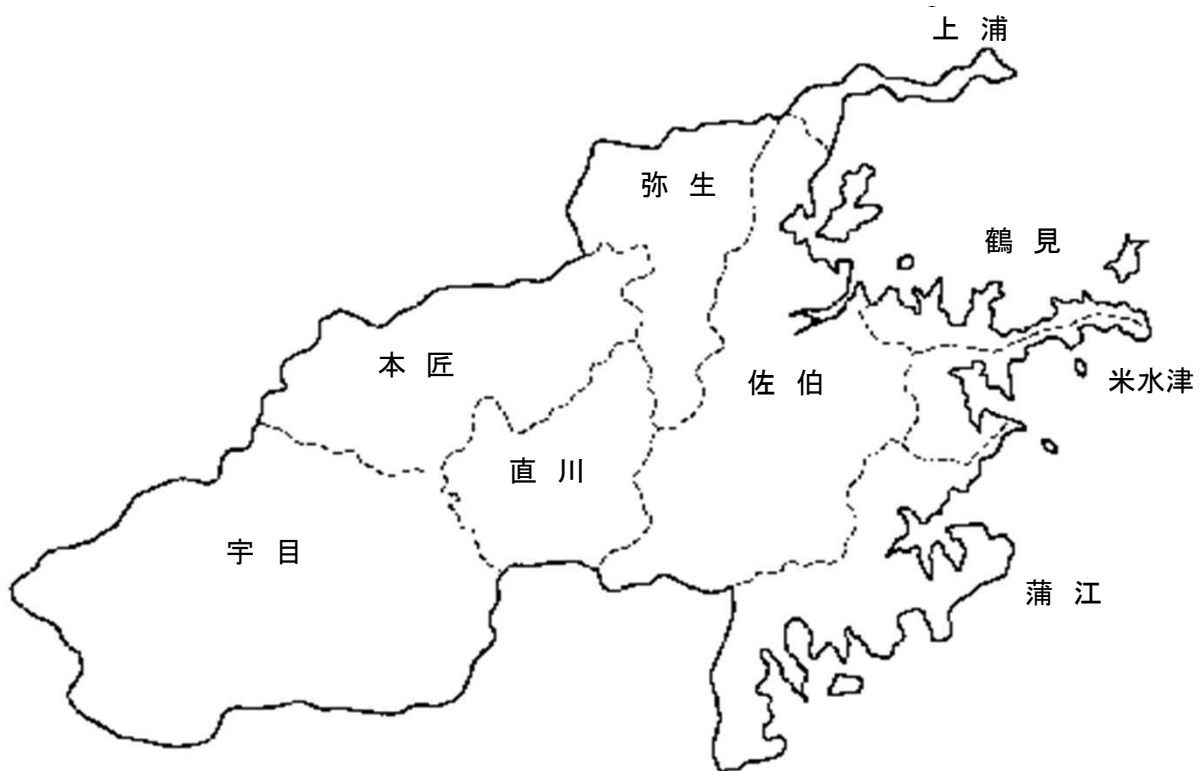
項目	曜日	受付時間	備考
精神保健・認知症相談	毎月第2火曜日	15:00～17:00	電話予約制
肝炎検査	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
HIV抗体検査・特定感染症検査	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
骨髄バンク登録受付	随時	9:00～	電話予約制
検便	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:30	
猫の引き取り	毎月第1、第3月曜日	11:00～12:00	電話予約制
犬の引き取り	毎週木曜日	午前中	電話予約制

(2) その他の業務

項目	内容
家庭訪問・相談	結核・難病・精神保健・長期療養児・栄養
監視指導	食品衛生・公害・環境衛生・薬務・医務
衛生教育	公衆衛生全般

Ⅱ 管内の概況

1 概 況



当保健所の管轄する佐伯市は平成17年3月3日に1市5町3村が合併し、総面積903.11km、人口総数70,107人である。

当地域は、大分県の南部に位置し、比較的温暖多雨の気候で、東南部はリアス式海岸で日豊海岸国定公園に指定され景観に恵まれており、西部は祖母傾山系に属する山岳地帯である。

内陸部では稲作を中心に、野菜・花きの施設栽培が行われ、海岸部では恵まれた良港と水産資源のもと、まき網・小型底びき網等の漁船漁業、ブリを主体とした魚類養殖や真珠養殖等の海面養殖、「丸干し」「ちりめん」等の水産加工品の生産がさかんに営まれている。

また、高度成長期には若年労働者を中心に人口流出が続き、海岸部では特に男性の土木関係就労者が多かったため、じん肺患者、振動病患者の多い地域となっている。

資料：県統計調査課「大分県の人口推計」平成29年10月1日現在
国土地理院「平成29年全国都道府県市区町村別面積調」

2 人口動態

平成29年10月1日現在の管内の人口は70,107人と前年より1,006人減少しており、この傾向は昭和50年から続いている(表2-1)。

総人口に占める65歳以上人口の割合(高齢化率)は、38.7%で、県平均を上回っている(表2-2)。

また、平成28年の管内の死亡者数は1,109人で、これを死因別にみると、悪性新生物、心疾患、肺炎による死亡が約半数を占めている。(表2-3・4)

(1)人口・世帯数の推移

表2-1 人口・世帯数・面積 (各年10月1日現在)

	年	世帯数	1世帯当たりの人員	総人口			面積 (Km ²)	人口密度 人口/km ²
				総数	男	女		
大分県	S50	344,129	3.46	1,190,307	561,715	628,592	6,340.73	187.72
	S60	395,855	3.16	1,250,214	593,014	657,200		197.17
	H7	435,040	2.83	1,231,306	581,909	649,397		194.19
	H17	469,017	2.58	1,209,587	569,755	639,832		190.76
	H27	498,661	2.34	1,164,703	551,228	613,475		183.69
	H28	489,265	2.37	1,159,634	549,001	610,633		182.89
	H29	491,384	2.34	1,151,853	545,444	606,409		181.66
佐伯市	S50	27,520	3.50	96,317	44,828	51,489	903.11	106.65
	S60	29,764	3.22	95,907	44,688	51,219		106.20
	H7	30,493	2.89	88,116	40,674	47,442		97.57
	H17	30,678	2.63	80,804	37,076	43,728		89.47
	H27	30,529	2.37	72,250	33,319	38,931		80.00
	H28	29,504	2.41	71,113	32,744	38,369		78.74
	H29	29,422	2.38	70,107	32,384	37,723		77.63

資料：人口・世帯数は、県統計調査課「大分県の人口推計」

面積は、国土地理院「平成29年全国都道府県市区町村別面積調」

表2-2 年齢別人口・割合 (各年10月1日現在)

	年	年 齢 区 分					
		年 少 人 口		生 産 年 齢 人 口		老 年 人 口	
		0才～14才	構成比%	15才～64才	構成比%	65才以上	構成比%
大分県	S50	274,612	23.1	789,878	66.4	125,824	10.5
	S60	265,304	21.2	817,275	65.4	163,139	13.0
	H7	200,909	16.3	801,035	65.1	229,076	18.6
	H17	165,659	13.7	752,002	62.1	292,502	24.1
	H27	148,356	12.7	657,472	56.5	352,048	30.2
	H28	144,776	12.5	645,508	55.7	358,339	30.9
	H29	142,758	12.4	635,087	55.1	362,997	31.5
佐伯市	S50	22,547	23.4	62,792	65.2	10,955	11.4
	S60	20,003	20.9	62,270	64.9	13,634	14.2
	H7	13,944	15.9	55,627	63.2	18,545	21.1
	H17	10,293	12.7	47,294	58.5	23,175	28.7
	H27	8,162	11.3	37,219	51.5	26,585	36.8
	H28	7,838	11.0	36,230	51.0	26,859	37.8
	H29	7,611	10.9	35,175	50.2	27,135	38.7

注：年齢不詳分を除く

資料：県統計調査課「大分県の人口推計」

表2-3 人口動態総覧（実数・率）

年次	日本人人口	出生			死亡		自然増加		乳児死亡		新生児死亡		
		実数	率 [人口千対]	2,500g 未満 [再掲]	実数	率 [人口 千対]	実数	率 [人口 千対]	実数	率 [出生 千対]	実数	率 [出生 千対]	
全国	23	126,180,000	1,050,806	8.3		1,253,066	9.9	△ 202,260	△ 1.6	2,463	2.3	1,147	1.1
	24	125,957,000	1,037,231	8.2		1,256,359	10.0	△ 219,128	△ 1.7	2,299	2.2	1,065	1.0
	25	125,759,000	1,029,816	8.2		1,268,436	10.1	△ 238,620	△ 1.9	2,185	2.1	1,026	1.0
	26	125,431,000	1,003,539	8.0		1,273,004	10.1	△ 269,465	△ 2.1	2,080	2.1	952	0.9
	27	125,319,299	1,005,677	8.0		1,290,444	10.3	△ 284,767	△ 2.3	1,916	1.9	902	0.9
	28	125,020,252	976,978	7.8		1,307,748	10.5	△ 330,770	△ 2.6	1,928	2.0	874	0.9
大分県	23	1,183,000	9,988	8.4	885	13,806	11.7	△ 3,818	△ 3.2	32	3.2	16	1.6
	24	1,178,000	9,650	8.2	880	14,050	11.9	△ 4,400	△ 3.7	24	2.5	9	0.9
	25	1,170,000	9,605	8.2	892	13,874	11.9	△ 4,269	△ 3.6	18	1.9	10	1.0
	26	1,163,000	9,279	8.0	798	14,065	12.1	△ 4,786	△ 4.1	21	2.3	10	1.1
	27	1,157,581	9,112	7.9	862	13,958	12.1	△ 4,846	△ 4.2	17	1.9	9	1.0
	28	1,151,853	9,059	7.9	874	14,264	12.4	△ 5,205	△ 4.5	22	2.4	11	1.2
佐伯市	23	75,822	517	6.8	42	1,087	14.3	△ 570	△ 7.5	1	1.9	1	1.9
	24	75,822	546	7.2	44	1,123	14.8	△ 577	△ 7.6	-	-	-	-
	25	75,058	490	6.5	39	1,032	13.7	△ 542	△ 7.2	-	-	-	-
	26	73,070	521	7.1	48	1,142	15.6	△ 621	△ 8.5	1	1.9	-	-
	27	71,973	449	6.2	43	1,077	15.0	△ 628	△ 8.7	-	-	-	-
	28	70,107	479	6.8	43	1,109	15.6	△ 630	△ 9.0	-	-	-	-

年次	死産				周産期死亡				婚姻		離婚		合計 特殊 出生率	
	実数	率 [出産 千対]	自然死産	人工死産	実数	率 [出産千対]	22週以降 の死産	早期新生 児死亡	実数	率 [人口 千対]	実数	率 [人口 千対]		
全国	23	25,751	23.9	11,940	13,811	4,315	4.1	3,491	824	661,895	5.2	235,719	1.87	1.39
	24	24,800	23.4	11,448	13,352	4,133	4.0	3,343	790	668,869	5.3	235,406	1.87	1.41
	25	24,102	22.9	10,938	13,164	3,862	3.7	3,110	752	660,613	5.3	231,383	1.84	1.43
	26	23,524	22.3	10,905	12,619	3,750	3.6	3,039	711	643,749	5.1	222,107	1.77	1.42
	27	22,617	22.0	10,862	11,755	3,728	3.7	3,063	665	635,156	5.1	226,215	1.81	1.45
	28	20,934	21.0	10,067	10,867	3,516	3.6	2,840	676	620,531	5.0	216,798	1.73	1.44
大分県	23	301	29.3	111	190	43	4.3	32	11	5,667	4.8	2,110	1.78	1.55
	24	269	27.1	96	173	36	3.7	31	5	5,652	4.8	2,187	1.86	1.53
	25	274	27.7	106	168	42	4.4	35	7	5,724	4.9	2,179	1.86	1.56
	26	257	27.0	93	164	31	3.3	22	9	5,391	4.6	2,004	1.72	1.57
	27	286	30.4	110	176	48	5.2	41	7	5,315	4.6	2,066	1.78	1.59
	28	221	23.8	86	135	32	3.5	22	10	5,151	4.5	1,999	1.74	1.65
佐伯市	23	13	24.5	4	9	1	1.9	-	1	338	4.3	141	1.87	1.65
	24	17	30.2	4	13	4	7.3	4	-	310	4.1	136	1.79	1.60
	25	10	20.0	4	6	2	4.1	2	-	340	4.5	128	1.71	1.65
	26	14	26.2	2	12	1	1.9	1	-	282	3.9	120	1.64	1.74
	27	18	38.5	6	12	3	6.6	3	-	261	3.6	133	1.85	1.74
	28	7	14.4	2	5	-	-	-	-	247	3.5	128	1.83	1.82

資料：厚生労働省「人口動態統計」、佐伯市の合計特殊出生率は県福祉保健企画課調べ

注1：合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。現在の人口を維持するためには、合計特殊出生率が2.07以上を保つことが必要とされている。

注2：佐伯市の合計特殊出生率はその年次を含む前5年間の平均値である。

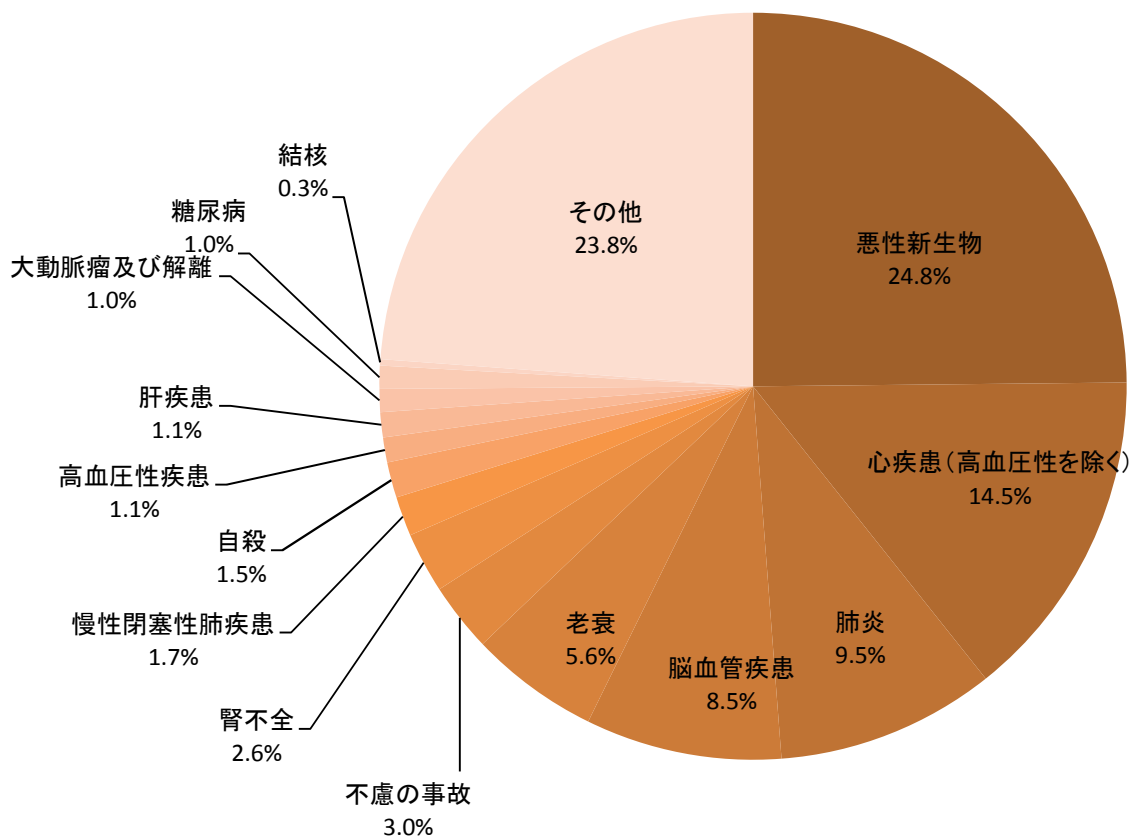
(2) 主要死因別死亡数・死亡率(人口10万対)

表2-4

項 目	年	全 国	大分県	佐 伯 市	
		死亡率	死亡率	死亡数	死亡率
総数	H26	1,014.9	1,209.4	1,142	1,562.9
	H27	1,029.7	1,205.8	1,077	1,496.4
	H28	1,046.0	1,240.3	1,109	1,564.7
結核	H26	1.7	1.5	2	2.7
	H27	1.6	1.8	2	2.8
	H28	1.5	1.4	3	4.2
悪性新生物	H26	293.5	329.8	289	395.5
	H27	295.5	315.5	268	372.4
	H28	298.3	312.7	275	388.0
糖尿病	H26	10.9	11.2	8	10.9
	H27	10.6	13.0	7	9.7
	H28	10.8	14.1	11	15.5
高血圧性疾患	H26	5.5	7.4	7	9.6
	H27	5.4	7.1	11	15.3
	H28	5.5	7.4	12	16.9
心疾患(高血圧症を除く)	H26	157.0	176.8	176	240.9
	H27	156.5	175.0	170	236.2
	H28	158.4	181.9	160	225.7
脳血管疾患	H26	91.1	110.2	123	168.3
	H27	89.4	104.3	89	123.7
	H28	87.4	106.3	94	132.6
大動脈瘤及び解離	H26	13.1	13.4	12	16.4
	H27	13.5	16.0	14	19.5
	H28	14.5	17.4	11	15.5
肺炎	H26	95.4	124.0	92	125.9
	H27	96.5	129.8	109	151.4
	H28	95.4	127.5	105	148.1
慢性閉塞性肺疾患	H26	12.9	19.6	8	10.9
	H27	12.6	18.7	13	18.1
	H28	12.5	17.0	19	26.8
喘息	H26	1.2	1.5	2	2.7
	H27	1.2	1.7	-	-
	H28	1.2	2.2	2	2.8
肝疾患	H26	12.5	12.8	8	10.9
	H27	12.5	13.0	10	13.9
	H28	12.6	14.7	12	16.9
腎不全	H26	19.8	24.3	25	34.2
	H27	19.6	26.0	24	33.3
	H28	19.7	29.7	29	40.9
老衰	H26	60.1	63.0	52	71.2
	H27	67.7	69.5	62	86.1
	H28	74.2	80.4	62	87.5
不慮の事故	H26	31.1	41.6	48	65.7
	H27	30.6	39.1	32	44.5
	H28	30.6	44.2	33	46.6
自殺	H26	19.5	17.6	12	16.4
	H27	18.5	16.5	14	19.5
	H28	16.8	16.9	17	24.0
その他	H26	186.9	258.8	252	339.4
	H27	198.0	258.8	252	350.0
	H28	206.6	266.5	264	372.7

資料：厚生労働省「人口動態統計」
 県福祉保健企画課「人口動態調査都道府県標準結果表」

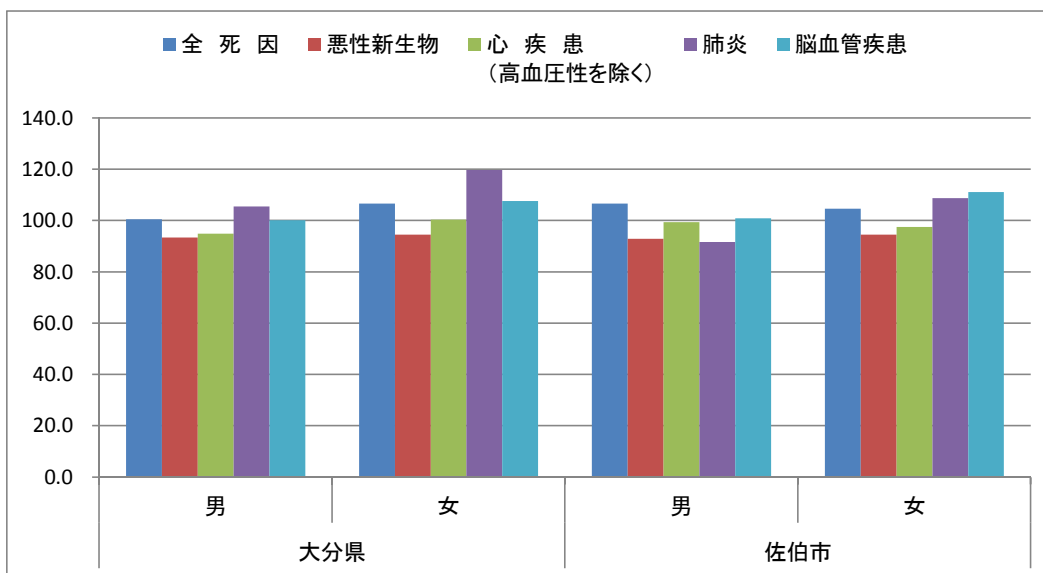
(3)管内における主要死因別死亡割合（平成28年）



(4) 主要死因標準化死亡比 (SMR)

(平成24年～平成28年の平均値)

		全死因		悪性新生物		心疾患 (高血圧性を除く)		肺炎		脳血管疾患	
		値	有意差	値	有意差	値	有意差	値	有意差	値	有意差
大分県	男	100.5		93.4	**	94.9	**	105.5	**	100.1	
	女	106.6	**	94.6	**	100.4		119.7	**	107.6	**
佐伯市	男	106.7	**	92.9	*	99.4		91.7		100.9	
	女	104.7	*	94.6		97.6		108.8		111.1	



注1：標準化死亡比 (SMR)は、各地域の年齢階級別人口と全国の年齢階級別死亡率により算出された各地域の期待死亡数と、その地域の実際の死亡数との比を示す。
主に小地域の比較に用いられ、全国を100(基準値)として、100より大きいということは、その地域の死亡状況は全国より悪く、100より小さいということは、全国より良いということの意味する。

注2：*は5%の危険率で有意差がある、**は1%の危険率で有意差がある。

資料：大分県福祉保健企画課「大分県健康指標計算システム」

III 保健・衛生部門

1 地域保健対策強化の概要

(1) 企画及び調整の機能の強化

ア 南部保健所運営協議会

開催日	委員所属・職名	内容
平成29年7月13日	市長、市医師会長、市歯科医師会長、市薬剤師会長、市学校保健会副会長、市食生活改善推進協議会長、県南地区公立保育協議会保育士会長、県看護協会佐伯地区理事、県栄養士会南部支部長、市主任児童委員代表	<ul style="list-style-type: none"> ・南部保健所の概要について ・南部保健所の主要事業について

イ 企画調整会議

「地域保健法」及び「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」に基づく保健所の機能強化を目指して、各課を横断した総合的な企画、調整を図ることを目的に設置しており、保健所における機能強化の推進母体として位置づけて、機能強化の方向性や具体的な事業の目的と内容を共通認識、共通理解する場であり、地域課題の明確化や解決方法の決定、保健所行動計画等の策定、検証を行った。

会議の名称		構成員	協議内容
南部保健所企画調整会議	課長会議	所長、次長兼健康安全企画課長、参事兼衛生課長、参事兼地域保健課長、企画福祉班総括、企画調整担当	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所行動計画の策定と検証 ・健康危機管理に関する体制整備と対策について ・所内横断的に取り組む事業に関する計画立案及び評価 ・各課の事業の共有等
	企画会議	所長、次長兼健康安全企画課長、参事兼衛生課長、参事兼地域保健課長、検査課長、食品衛生・薬事班総括、生活衛生・環境班総括、健康増進班総括、疾病対策班総括、食育栄養指導班総括、企画福祉班総括、企画調整担当	

ウ 南部地域医療構想調整会議

開催日	委員所属・職名	内容
平成29年12月11日	市医師会長、市歯科医師会長、市薬剤師会長、県看護協会佐伯地区理事、各病院代表者、医療保険者代表、市福祉保健部長、地域包括支援センター長、市消防長、南部保健所長	<ul style="list-style-type: none"> ・「病床機能報告」「公的医療機関2025プラン」など、構想区域ごとに、将来の病床数の必要量を達成するための方策その他の地域医療構想の達成を推進するために必要な協議を行った。

(2) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化

地域における健康危機管理事案発生を未然に防止し、発生時には迅速かつ適切な対応を行うための健康危機管理体制の整備強化を図っている。

ア 佐伯地域健康危機管理連絡会議

開催日	参加機関	内容
平成29年 7月11日	佐伯市医師会、佐伯市薬剤師会、医療機関(佐伯中央病院、長門記念病院、南海医療センター、西田病院、御手洗病院)、佐伯市(防災危機管理課、健康増進課、保険年金課)、佐伯市教育委員会、佐伯教育事務所、佐伯市消防本部、佐伯警察署、南部振興局	<ul style="list-style-type: none"> ・南部保健所管内の健康危機管理体制の整備状況について ・感染症をめぐる動向について ・大規模災害発生時の健康危機管理体制について

イ 健康危機管理シミュレーション

自然災害発生時の保健所機能の維持等を目的に地震・津波避難訓練及び南部地域防災関係機関ネットワーク会議「図上訓練」に参加した。平成29年度に「南部保健所災害時アクションカード」を作成し、南海トラフ巨大地震を想定した災害対応訓練の実施や、一類感染症の国内発生に備え、アイソレーション車いすやアイソポッドを使用した患者移送訓練等を実施した。

①自然災害対応訓練

実施日	参加機関	内容
平成29年 11月6日	南部保健所 大分県薬剤師会 大分県薬剤師会佐伯支部	南海トラフ巨大地震等による津波浸水被害を想定した職員及び来庁者の地震・津波避難訓練及び衛星携帯電話による双方向通話訓練を実施
平成30年 2月22日	(主催：南部地域防災関係ネットワーク会議) 健康危機管理連絡会議構成員等(23団体) 佐伯市消防本部、佐伯警察署、佐伯市、佐伯市教育委員会、南海医療センター(管内医療機関)、南部振興局、南部保健所など	巨大地震発生4日後の想定で、佐伯地区災害対策本部保健所班として訓練参加 避難所(小学校)からの感染症(おそれ)対応のための保健師派遣要請や医療機関からの薬剤不足・心臓呼吸器等入院患者の患者搬送などを想定し、訓練を実施した。

②南部保健所アクションカードを用いた災害対応訓練およびEMIS入力訓練

実施日	参加機関	内容
平成30年 2月28日	管内医療機関(8病院)、南部保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・アクションカードを用いた初動対応訓練 ・EMIS入力訓練

③一類感染症等患者搬送訓練

実施日	参加機関	内容
平成29年 10月5日	南部保健所、佐伯市消防本部	<ul style="list-style-type: none"> ・アイソレーション車いすの取扱い ・感染防止搬送用具(アイソポッド)の取扱い ・搬送訓練

ウ 健康危機管理情報の発信

内容	ホームページ
対象者	一般
発信回数	毎週更新
発信内容	感染症の発生状況

(3) 人材育成

ア 保健所職員の資質向上

保健所業務を理解し、個の仕事から課及び保健所全体の仕事を考える機会とするとともに、研修企画・運営・プレゼンテーション能力を向上させることを目的に、職員会議等で各担当による話題提供を実施した。

月	テーマ	月	テーマ
4	公務員倫理、健康危機管理体制	9	鳥インフルエンザ防護服着脱訓練
5	ロジカルシンキング、公務員倫理	10	医療法に基づく医療機関立ち入り検査について
6	アノサキス症について	12	浄化槽の概要について
7	犬・ネコの業務について	1	精神保健福祉について、人権研修
8	発達障がい理解と対応、人権研修	2	健康増進事業について

イ 医師関連研修(臨床医師研修、医学部地域医療実習)

臨床医師研修は、29年度の実施はなかった。

大分大学医学部医学科第5年次生の「地域医療実習」として、9～11月にかけて5グループ、計10名に研修を実施した。

ウ 看護学生実習生指導

看護学生の臨地学習として、公衆衛生看護活動の実施と必要な技術、看護専門職の役割について理解を深めるよう指導した。

機関名	学年	実習区分	人員	期間
大分県立看護科学大学	4年次生	地域看護学実習	4人	平成29年5月8日～5月12日
	4年次生	地域看護学実習	4人	平成29年5月22日～5月26日
大分県立看護科学大学大学院	1年次生	地域生活支援実習	1人	平成29年6月～平成30年1月
	1年次生	広域看護活動研究実習	1人	平成29年11月6日～12月8日
大分大学医学部看護学科	4年次生	地域看護学実習	2人	平成29年5月29日～6月1日、6月16日
	3年次生	地域看護学実習	5人	平成30年1月9日～11日、1月20日

エ 南部保健所管内地域保健従事者研究会

管内の行政保健師、事業所保健師を対象に、保健・医療・福祉のあらゆる動向をふまえた情報の共有、また、地域保健従事者の資質向上を図ることを目的に開催した。

開催日 開催回数	実人員	延べ 参加人数	内容	備考
原則毎月 第4火曜日 8回 (8月・2月休会) ※9～10月は災害対応により臨時休会	37人	165人	・年間テーマ：「地域特性に応じた健康なまちづくりの推進」 ・事例検討・講話(糖尿病重症化予防、精神障が等)、話題提供 等	毎月、各機関の業務や取組みについて共有する時間を設けた。

オ 出前講座実施状況

テーマ	回数	対応課	対象
薬	7	衛生課	佐伯市高齢者教室、米水津中学校、西上浦すこやかクラブ、直川中学校、東雲中学校、彦陽中学校、上堅田小学校
食品衛生 食中毒予防	8	衛生課	竹角竹の子会、トキハインダストリー（株）佐伯店、九州電力佐伯営業所、西日本畜産（株）、（株）ホテル金水苑、西上浦すこやかクラブ、佐伯豊南高校、渡町台小学校
感染症 消毒	2	衛生課 地域保健課	老人保健施設鶴見の太陽、（株）ほんじょう会
その他	2	地域保健課	佐伯市社会福祉協議会宇目支部、若宮地区自治会

(4) 健康なまちづくりの推進

地域の健康課題対策推進事業

大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」に掲げる「健康寿命日本一」を実現するため、平成28年度県民健康意識行動調査結果で明らかになった地域の健康課題に応じて、市をはじめ関係機関・団体等の多様な主体と連携し、課題解決に向けて健康増進施策を推進する。

市町村	テーマ	内容	連携機関・団体等
佐伯市	がん検診受診率向上	<p>①出前講座等によるがん検診普及啓発 実施回数 12回 参加者数：計246名</p> <p>②女性がん集団検診会場でのアンケート調査（試行） 受診行動や意識の特性把握のため実施。 集団検診会場：304名 健康フェスタ会場：62名</p> <p>③普及啓発事業 (1) 健康フェスタの開催 がん検診以外に、薬や栄養など他部門と連携し、市民が自ら健康づくりを実践する契機とするため商業施設でのイベントを実施。 開催日：平成29年10月15日（日） 場所：コスモタウン内駐車場 参加者数：延べ500名 (2) 各種媒体を利用したがん検診普及啓発 メディア等を用いて広く住民に向けた普及啓発や、各種事業における普及啓発チラシの配布。</p>	佐伯市薬剤師会 佐伯市食生活改善推進員 佐伯市運動普及推進員 佐伯市女性防災士 大分県栄養士会 ケーブルテレビ佐伯 佐伯市役所 大分県南部振興局

2 地域医療

管内の医療施設は、平成30年3月31日現在、病院8施設1,250床、一般診療所61施設（うち休止1施設）139床、歯科診療所32施設3床で、地域的には旧佐伯市内に集中している。

人口10万人対で全国と対比すると、病院数は、県平均を下回っているが、全国平均を上回っている。一般診療所数は、県平均・全国平均を上回っている。歯科診療所は県平均・全国平均を下回っている。病床数では、病院病床数は、県平均を下回っているが、全国平均を上回っている（平成28年10月1日現在）。

大分県医療計画（平成30年3月）による南部医療圏における病院の一般病床及び療養病床（診療所の療養型病床群に係る病床を含む）の基準病床数は、749床である。

(1) 医療施設等の状況

(単位：か所、床)

(平成29年度末現在)

人口	施設数	病 院							診 療 所		歯科診療所	歯科技工所	助産所	
		病 床 数							施設数	病 床 数				
		総数	一般	療養	感染症	精神	結核	一般		療養				
全 国	6.7	1,229.8	702.3	258.5	1.5	263.3	4.2	80.0	81.5	7.8	54.3			
大分県	13.5	1,723.4	1,009.8	253.4	3.4	452.3	4.3	83.1	334.3	28.0	46.6			
佐伯市	10.6	1,662.1	1,105.0	312.5	5.3	239.3	-	81.1	184.8	-	42.6	19.9	5.3	
佐伯市	8	1,250	831	235	4	180	-	61	139	-	32	15	4	
平成28年度末	8	1,250	831	235	4	180	-	61	139	-	32	15	4	

注：1) 「人口10万対」の欄の数値は、平成28年10月1日現在。

資料：1) 病院・診療所・歯科診療所（人口10万対の全国、大分県）は、厚生労働省「医療施設動態調査」

2) 管内の基準人口は、大分県「毎月流動人口調査」

3) 管内の病院、診療所及び歯科診療所並びに助産所は南部保健所に届出・登録済の数

(2) 医療施設数（病床数別）

病院

(平成29年度末現在)

病床数	総数	20床～ 49床	50床～ 99床	100床～ 149床	150床～ 199床	200床～ 249床	250床以上
病院数	8	1	2	1	1	1	2

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

一般診療所

(平成29年度末現在)

病床数	総数	無床	1床～ 4床	5床～ 9床	10床～ 14床	15床～ 19床
診療所数	61	51	2	1	-	7

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

(3) 医療施設の動態 (平成29年度)

区分	南部保健所	
	新規開設	廃止
病院	-	-
診療所	-	-
歯科診療所	-	-

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

(4) 特定の人を対象とした医療施設

(平成30年3月31日現在)

医療施設名	養護老人ホームながと診療所	大分県なおみ園医務室
	特別養護老人ホーム長良苑医務室	特別養護老人ホーム直川苑医務室
	特別養護老人ホーム花みずき医務室	特別養護老人ホームはまゆう診療所
	障害者支援施設清流の郷医務室	介護老人保健施設鶴見の太陽医務室
	彦岳の太陽診療所	特別養護老人ホームはたのうら医務室
	特別養護老人ホーム豊寿苑診療所	

資料：市町村別診療所等数調（特定施設）

(5) 医療関係従事者の状況

(単位：人)

(平成28年12月31日現在)

		医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士
人口 10 万 対	全 国	251.7	82.4	237.4	40.4	28.2	905.5	254.6	97.6	27.3
	大分県	278.4	65.2	191.5	59.2	30.6	1215.2	505.6	126.2	51.6
	佐伯市	200.4	62.1	156.6	67.7	25.4	1176.9	512.2	104.4	33.9
佐伯市		142	44	111	48	18	834	363	74	24
(平成26年末現在)		148	44	136	46	13	786	433	76	25

注：1) 「人口10万対」の欄の医師・歯科医師・薬剤師の全国及び大分県の数値は、平成28年12月31日現在

2) 「人口10万対」の欄の管内を算出する際の基準人口は、平成29年1月1日現在毎月流動人口

資料：1) 医師、歯科医師、薬剤師は、厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」(平成28年12月31日現在)

2) 上記1)以外の職種の全国及び大分県の数値は「衛生行政報告例」(平成28年12月31日現在)

(6) 医療関係施設への立入検査実施状況

(単位：か所)

(平成29年度)

	対象施設数	実施施設数	実施率(%)	指摘事項・指導事項等
総 数	104	26	25.0	
病 院	8	8	100.0	法定医師数の不足 等
一 般 診 療 所	60	12	20.0	無許可で構造設備を変更 等
歯 科 診 療 所	32	6	18.8	無許可で構造設備を変更 等
助 産 所	4	-	0.0	

注：1) 対象施設数は平成30年3月31日現在

2) 病院は毎年度、一般診療所・歯科診療所、助産所は5年ごとに巡回

(7) へき地医療の状況 (平成26年10月末現在)

無医地区一覧表

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	56
	木浦	83

無医地区に準じる地区

市町村名	地区名	人口
佐伯市	深島	30

無歯科医地区

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	56
	大島	151
	木浦	83

無歯科医地区に準じる地区

市町村名	地区名	人口
佐伯市	日向泊	41

資料：平成26年度 無医地区等調査・無歯科医地区等調査 (厚生労働省)

3 母子保健

母子保健は、住民の健康の維持向上の基礎となるもので、青年期(婚前期)から妊娠中、産後にかけての母性の保護や、乳幼児の心身の適切な発育発達のため、医療機関等と連携した管理が必要である。

当保健所においては、一次サービスを提供する佐伯市との連携を密にし、二次的専門的事業を行い、発育発達に課題をもつ児や、長期にわたり発育発達の観察を要する長期療養児に対しての支援に取り組んでいる。

また、佐伯市との連携強化を図るために、平成24年度から佐伯市担当課との母子保健連絡会を定例化し、平成29年度から保健師・助産師連絡会を立ち上げ、ケースや事業に関する情報交換、検討を行っている。

さらに、「ヘルシースタートおおいた地域推進専門部会」の中で関係機関とともに今後の地域母子保健対策について検討するなど、子どもを安心して産み育てられる地域づくりに努めている。

(1) 妊娠届出状況 (佐伯市)

(単位：人)

年度	総数	11週以下	12～19週	20～27週	28週以上	分娩後	不詳
平成27年度	488	423	61	3	-	-	1
平成28年度	402	354	40	4	3	1	-
平成29年度	381	340	37	1	1	1	1

資料：厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(2) 乳児健康診査 (佐伯市)

ア 乳児健康診査実施状況

(単位：回、人、%)

年度	実施回数	対象者数	受診者数 [※]	受診率	受診者内訳					
					異常認めず		異常あり			
					異常認めず	要指導	要観察	要精密	要医療	治療中
平成27年度	34	456	438	96.1	257	89	25	9	-	58
平成28年度	34	471	457	97.0	309	64	23	7	2	52
平成29年度	33	400	389	97.3	248	62	16	7	7	49

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 乳児健康診査異常あり内訳 (延べ数)

(平成29年度) (単位：人)

分類 市町村名	総数	身体的発育異常	精神発達障がい	けいれん	運動発達異常	斜視	聴覚異常	筋緊張	その他の器の異常	血液疾患	湿疹	アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患	股関節	斜頸	循環器疾患	呼吸器疾患	消化器疾患	停留嚥丸	その他泌尿器疾患	先天性代謝異常	先天性形態異常	染色体異常	育児環境上の問題	その他
	佐伯市	85	7	-	-	7	-	3	-	2	-	18	6	13	3	-	3	-	4	-	-	2	2	-	6

資料：母子保健情報システム

(3) 1歳6か月児健康診査（佐伯市）

ア 1歳6か月児健康診査実施状況

(単位：人、%)

	対象者数	受診者数※	受診率	受診者内訳											
				異常を認めず				異常あり							
				異常を認めず		要指導		要経過観察		要精密		要治療		治療中	
				人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
平成27年度	513	490	95.5	247	50.4	78	15.9	114	23.3	7	1.4	4	0.8	40	8.2
平成28年度	463	460	99.4	218	47.4	94	20.4	107	23.3	5	1.1	-	-	36	7.8
平成29年度	451	438	97.1	198	45.2	76	17.4	128	29.2	7	1.6	1	0.2	28	6.4

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 1歳6か月児健康診査異常あり内訳（延べ数）

(平成29年度) (単位：人)

分類 市町村名	総数	低身長	発育の異常	その他の身体	精神発達遅滞	言語発達遅滞	四肢骨格系異常	熱性けいれん	運動機能異常	視覚異常	聴覚異常	その他の神経	血液疾患	アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患	循環器疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	停留尿	その他泌尿器疾患	先天異常	生活習慣上の問題	情緒行動上の問題	育児環境上の問題	その他
	佐伯市	217	2	-	2	105	-	-	6	1	-	2	-	10	5	1	2	2	1	6	6	3	39	10	14

資料：母子保健情報システム

(4) 3歳児健康診査（佐伯市）

ア 3歳児健康診査実施状況

(単位：人、%)

	対象者数	受診者数※	受診率	受診者内訳											
				異常を認めず				異常あり							
				異常を認めず		要指導		要経過観察		要精密		要治療		治療中	
				人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
平成27年度	567	559	98.6	221	39.5	46	8.2	156	27.9	102	18.2	2	0.4	32	5.7
平成28年度	486	478	98.4	223	46.7	43	9.0	101	21.1	78	16.3	1	0.2	32	6.7
平成29年度	503	495	98.4	208	42.0	37	7.5	126	25.5	95	19.2	1	0.2	28	5.7

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 3歳児健康診査異常あり内訳（延べ数）

(平成29年度) (単位：人)

分類 市町村名	総数	低身長	発育の異常	その他の身体	精神発達遅滞	言語発達遅滞	四肢骨格系異常	熱性けいれん	運動機能異常	視覚異常	聴覚異常	その他の神経	血液疾患	アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患	循環器疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	停留尿	検尿異常	その他泌尿器疾患	先天異常	生活習慣上の問題	情緒行動上の問題	育児環境上の問題	その他
	佐伯市	347	2	-	10	29	1	-	1	96	5	1	2	8	2	4	2	1	-	104	5	-	1	61	5	7

資料：母子保健情報システム

(5) 母子保健に関する教室の開催状況 (佐伯市)

(単位：回、人)

	思春期・未婚女性学級		婚前・新婚学級		両(母)親学級		育児学級		その他	
	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員
平成27年度	3	181	—	—	—	—	18	231	34	663
平成28年度	5	253	—	—	—	—	8	104	47	839
平成29年度	1	49	—	—	—	—	1	20	43	877

資料：厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(6) 母子保健指導状況

(単位：人)

		訪 問 指 導														電話相談
		妊婦		産婦		新生児		未熟児		乳児		幼児		その他		
		実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	
平成27年度	佐伯市	8	12	440	460	71	75	15	16	376	423	118	190	5	22	1,764
	南部保健所	—	—	5	9	—	—	—	—	5	9	1	1	5	26	189
平成28年度	佐伯市	9	22	376	401	58	62	15	37	384	384	146	256	30	54	1,922
	南部保健所	—	—	3	8	—	—	—	—	1	1	—	—	5	16	119
平成29年度	佐伯市	26	37	386	421	55	56	11	13	347	384	86	178	15	28	1,645
	南部保健所	—	—	3	3	—	—	—	—	3	3	—	—	5	10	156

資料：厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(7) 乳幼児発達相談実施状況

巡回療育相談

医師、作業療法士、言語聴覚士、保育士による巡回療育相談を行い、支援が必要な児の早期発見、早期療育等に努めている。

また、佐伯市教育委員会職員による教育相談を行い、就学についての相談に応じている。

ア 相談状況

(単位：人)

	回数	実人員	延人員
平成27年度	7	75	101
平成28年度	7	73	96
平成29年度	8	68	97

イ 結果分類

(平成29年度) (単位：人)

	総数	異常なし	要指導	経過観察	要医療
総数	97	1	2	70	24
運動発達の問題	2	—	—	1	1
精神発達の問題	4	—	—	4	—
言語発達の問題	22	—	—	14	8
情緒・行動の問題	69	1	2	51	15

(8) 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

(単位：人)

	総数	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患群	遺伝子の体変化に伴う疾患	皮膚疾患
平成27年度	59	9	13	-	7	12	3	5	2	2	1	4	-	1	-
平成28年度	70	12	13	-	8	15	1	7	3	-	2	5	3	1	-
平成29年度	69	9	14	-	9	15	1	6	3	-	1	6	4	1	-

資料：南部保健所調べ ※平成27年1月1日～「児童福祉法の一部を改正する法律」が施行され新たな制度に変わった。

(9) 育成医療給付状況

(単位：件)

	総数	不自由	視覚障害	聴覚障害・平衡機能障害	音声言語・咀嚼機能障害	心臓機能障害	腎臓機能障害	その他内臓障害	不全免疫	ウイルス感染症による免疫不全	小腸機能障害	肝臓機能障害
平成27年度	18	4	-	-	9	4	-	1	-	-	-	-
平成28年度	20	2	1	-	12	3	-	2	-	-	-	-
平成29年度	17	2	-	-	11	4	-	-	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ

注：総数は延べ数

(10) 未熟児養育医療給付状況

(単位：件)

	総数	1,000g未満	1,000g～1,500g未満	1,500g～1,800g未満	1,800g～2,000g未満	2,000g～2,300g未満	2,300g～2,500g未満	2,500g以上
平成27年度	13	1	2	2	2	3	-	3
平成28年度	14	1	3	3	4	2	-	1
平成29年度	17	1	2	1	6	2	-	5

資料：南部保健所調べ

(11) 特定不妊治療費等助成事業

平成15年11月から、大分県不妊治療費等助成事業が開始された。平成27年10月から、県単独助成制度が見直され、大分県特定不妊治療費等助成事業が制定された。保健所は事務処理機関として助成の可否決定等を行うとともに、必要に応じて相談等を行っている。

ア 特定不妊治療費助成事業申請状況

平成27年度	98件
平成28年度	62件
平成29年度	60件

(12) 母子保健地域強化推進事業

全ての妊婦や産婦、育児中の母親が、健やかで安心した妊娠生活や子育て期間を送ることができるよう、母子健康手帳交付の時点からスタートに、各ライフステージにおいて、適切な情報収集とタイムリーな情報提供を行っている。また、支援が必要な母子に対して、医療・保健・福祉・教育の連携により、適切なフォローアップと育児不安・ストレスの軽減を図り、児童虐待の発生を予防するためのシステムの構築を推進している。

ア 「ヘルシースタートおおいた」南部地域推進専門部会

(平成29年度)

開催日	参加者	検討内容及び議題
平成30年 3月6日	南部地域推進専門部会委員 18人	1) 平成29年度ヘルシースタートおおいたの取組について <ul style="list-style-type: none"> ヘルシースタートおおいた推進委員会 佐伯市の切れ目ない支援の実際 佐伯市の要保護児童等の現状について 小児慢性特定疾病児童等への支援状況 2) 情報提供 <ul style="list-style-type: none"> 新生児聴覚検査体制整備事業 妊婦歯科検診 3) 意見交換 各機関の役割を發揮した『みる』『つなぐ』仕組みの充実に向けて

イ 母子保健に関する連絡会議

(平成29年度)

開催月日	検討内容	参加者
平成29年 4月10日	1 母子保健連絡会について(位置づけ等の確認) 2 未熟児等受胎管理台帳ケースの共有 3 関連事業について	市健康増進課保健師 3人 保健所保健師 2人 計5人
5月15日	1 未熟児等受胎管理台帳ケースの共有 2 母子保健担当者会議について 3 関連事業について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
6月12日	1 未熟児等受胎管理台帳ケースの共有 2 ヘルシースタートおおいた関連事業について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
7月10日	1 未熟児等受胎管理台帳ケースの共有 2 ヘルシースタートおおいた関連事業について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
8月28日	1 未熟児等受胎管理台帳ケースの共有 2 第1回保健師・助産師連絡会の開催について 3 関連事業について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
9月12日	1 事例検討会	市健康増進課保健師 3人 市西部分室保健師 1人 市南部分室保健師 2人 保健所保健師 2人 計8人
10月16日	1 未熟児等受胎管理台帳ケースの共有 2 9月事例検討会について 3 第1回保健師・助産師連絡会の開催について 4 巡回療育相談について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
11月13日	1 事例検討会 2 ヘルシースタートおおいた関連事業について	市健康増進課保健師 4人 市西部分室保健師 1人 保健所保健師 2人 計7人
12月11日	1 未熟児等受胎管理台帳ケースの共有 2 第2回保健師・助産師連絡会の開催について 3 巡回療育相談について 4 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
平成30年 1月22日	1 未熟児等受胎管理台帳等ケースの共有 2 第2回保健師・助産師連絡会の開催について 3 平成30年度巡回療育相談の実施について 4 関連事業について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
2月19日	1 未熟児等受胎管理台帳等ケースの共有 2 事例検討会について 3 平成29年度ヘルシースタートおおいた南部地域推進専門部会の開催について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
3月12日	1 未熟児等受胎管理台帳等ケースの共有 2 ヘルシースタートおおいたの取組について 3 平成30年度母子保健連絡会、保健師・助産師連絡会について 4 関連事業について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人

ウ 保健師・助産師連絡会

(平成29年度)

開催月日	検討内容	参加者
平成29年 11月24日	1 大分トライアル事業、ペリネイタル・ビジット事業について 2 佐伯市の母子保健事業について 3 各医療機関での退院指導等について	保健師 11人 助産師 5人 計16人
平成30年 1月29日	1 佐伯市地域防災計画・保健師活動方針等について 2 各医療機関での災害(被災直後)を想定した準備状況について 3 関連事業について	保健師 8人 助産師 3人 計11人

(13) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

小児慢性特定疾病や障がい等により長期に療養が必要な児の自立や成長発達を促すとともに、養育者等が抱える悩みや不安を軽減する。また、小児慢性特定疾病児童等の長期療養児の支援に関わる関係者（保健・医療・福祉・教育等）との連携を強化し、地域における支援体制の充実に努める。

ア 療育相談指導事業（個別）

慢性疾患や障がい等により長期に療養が必要な児に関する事、養育者の悩みや不安等に関する相談に家庭訪問、面接、電話等の方法で実施した。

（平成29年度、単位：人）

相談区分	小児慢性特定疾病児童	その他長期療養児童	総数
電話	104	13	117
面接	33	3	36
訪問	10	3	13

資料：南部保健所調べ

注：延人員

イ 巡回相談指導事業

小児慢性特定疾病児童等の支援に関わる関係者（医療・保健・福祉・教育等）との連携を強化し、療育支援の必要な児童とその療育者に対し、児童の特性を踏まえた支援の検討を行った。

開催日	平成29年10月24日
開催場所	ケース自宅
内容	口腔環境の変化に対し、歯科医師の訪問により児の特性に応じた支援方法を検討した。 ・口腔内アセスメント ・保護者の相談に対するアドバイス
参加者	小児慢性特定疾病児童、保護者、歯科医師、訪問看護師、保健所保健師

ウ 小児慢性特定疾病児童等支援関係者地域連携ケース会議

児及びその養育者を支える関係者（保健・医療・福祉・教育等）と連携、事例検討会や研修会等を実施し、地域療育の人材育成及び支援体制の充実に努めた。

開催日	平成29年11月29日
開催場所	南部保健所2階 会議室
内容	小児慢性特定疾病児童等巡回相談指導結果の共有 摂食嚥下・口腔ケアに関する支援方法の検討 各施設での支援状況の共有と今後の療養支援についての検討 助言者：医療法人 鶴岡クリニック 院長（歯科・歯科口腔外科） 森崎 重規 氏
参加者	保護者、ケース支援関係機関（医療機関、サービス等利用計画作成機関、療育機関、訪問看護ステーション、教育機関、行政機関）

エ 小児慢性特定疾病等自立支援員による出張相談会

小児慢性特定疾病児童等とその家族が、進学や就職等の進路に関する悩みや日常生活での不安等について相談できる機会を設け、小児慢性特定疾病児童等自立支援員等との個別相談により適切な療養生活の確保や情報提供等による自立に向けた支援を行った。

開催日	平成29年12月25日
開催場所	南部保健所 1階 健康相談室・福祉相談室
内容	小児慢性特定疾病児童等自立支援員と保健師による個別相談
参加者	小児慢性特定疾病児童の保護者、医療機関連携室 SW

4 健康増進

21世紀における健康づくり運動として展開されている「健康日本21」を受け、大分県では「生涯健康県おおいた21」の推進を図っている。県民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むとともに、個人の健康づくりを社会全体で支援することで、生涯を通じて健康で活力ある人生を送ることができる社会の実現をめざしている。

更に、平成27年度から平成36年度までの10年間の県行政の道しるべとなる大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」において、「健康寿命日本一」を目標に掲げ、健康寿命の延伸に向けた対策を展開している。

また、大分県医療計画の推進の中で、5疾病5事業に絡む事業に関して、関係機関と地域の課題を共有しながら、糖尿病重症化予防の推進等に取り組んでいる。

(1) 「生涯健康県おおいた21」推進事業

ア 健康応援団事業の推進

県民健康づくり計画「生涯健康県おおいた21」を実現するため、県民の健康づくりを支援する食と受動喫煙対策の環境整備を図っており、県民の生活に関連の深い事業所（店舗）を「生涯健康県おおいた21」推進事業所（健康応援団）として登録している。

さらに、平成26年度からは、経営者が中心となり従業員の健康づくりを推進する事業所を増加させることを目的に健康経営事業所の登録を募集し、認定を行っている。

平成29年度末現在、管内では「食の環境整備」部門で17店舗、「受動喫煙対策」部門で49事業所が登録している。また、「健康経営推進」部門で102事業所が登録し、23事業所が認定されている。

(2) 地域・職域健康づくり推進事業

地域・職域が連携して情報交換や地域の健康課題の把握を行い、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備できるようにするため検討会や実務者会議を開催している。

ア 地域・職域健康づくり推進会議

実施月日	内 容	参加機関
平成29年 10月4日	(1) 各機関の取組 (2) 意見交換 「地域の健康課題の解決を目指した地域・職域の取組について ～いきいきとした職場づくり・地域づくりを目指して～」 (3) その他	佐伯市商工会議所、佐伯市番匠商工会、佐伯市あまべ商工会、佐伯市医師会健診センター、南海医療センター健康管理センター、長門記念病院、佐伯市医師会、全国健康保険協会大分支部、佐伯労働基準監督署、佐伯市、南部振興局、南部保健所 21人

イ 事業所応援連絡会議

実施月日	内 容	参加機関
平成29年 6月14日	(1) 各機関における健康づくり事業・健康支援の取組について (2) 事業所応援セミナー等協働事業について	全国健康保険協会大分支部、県南地域産業保健センター、佐伯労働基準監督署、佐伯市、南部保健所 6人
平成29年 9月13日	(1) 平成29年度第1回事業所応援セミナー結果報告 (2) 各機関における働き盛りの健康づくり対策の取組状況 (3) 平成29年度地域・職域健康づくり推進会議について	全国健康保険協会大分支部、県南地域産業保健センター、佐伯労働基準監督署、佐伯市、南部保健所 6人

(3) たばこ対策促進事業

未成年者や青壮年期の受動喫煙防止対策等について、地域の関係者と連携したたばこ対策の推進を図るため開催した。

実施月日	内 容	参加者
平成29年 5月13日	「看護の日」普及啓発事業において 受動喫煙防止普及啓発用ポケットティッシュ配布	トキハインダストリー佐伯店・ サンリブさいき・道の駅やよい に来店した一般住民 600人
平成30年 1月25日	※健康経営事業所応援セミナーにて実施 (1) 管内健康経営事業所の受動喫煙対策等の取組紹介 (2) 職場における禁煙対策と禁煙支援について 講話「たばこの害と禁煙支援」 講師：佐伯市薬剤師会 薬剤師 梅田 恵子氏	健康経営事業所担当者等 14人

(4) 糖尿病重症化予防対策事業

糖尿病性腎症患者等の人工透析導入の予防及び、導入時期を遅らせるための支援体制づくりの一助にするため関係者の資質向上と連携強化を図った。

実施月日	内 容	参加者
平成29年 5月29日	南部圏域糖尿病専門医・おおいた糖尿病相談医・行政との連絡会 (1) 糖負荷検査結果分析報告(佐伯市役所 健康増進課) (2) 事例報告(佐伯市役所 健康増進課) 「糖尿病性腎症第3期相当の患者のかかりつけ医との連携事例」	専門医2人・相談医5人・佐伯市健康増進課(保健師・管理栄養士等)、南部保健所(所長、保健師等) 19人
平成29年 12月14日	南部圏域糖尿病専門医・おおいた糖尿病相談医・行政との連絡会 (1) 報告(佐伯市役所 健康増進課) ①佐伯市糖尿病性腎症重症化予防に向けた取り組み概要及び今後について ②精密検査結果報告書の様式について ③血糖判定基準値の見直しについて (2) 情報提供 「当院における糖尿病入院診療の現状と今後」 佐伯中央病院 小寺 隆元氏(糖尿病専門医)	専門医1人、相談医5人、佐伯市健康増進課(保健師・管理栄養士等)、南部保健所(所長、保健師等) 17人
平成29年 12月26日	糖尿病重症化予防研修会 (1) 事例紹介 佐伯市健康増進課 (2) 講話「糖尿病の外来診療について」 講師:佐伯中央病院糖尿病センター長兼内科部長 伊藤 威之氏 (3) 事例検討	管内地域保健従事者 (保健師・管理栄養士) 29人

(5) みんなで進める健康づくり事業

健康寿命日本一を目指し、これまでの取組に加え、未行動層や無関心層への対策を強化している。また、各団体を通じた講話等に取り組んだ。

実施月日	内 容	参加者
平成29年 12月7日	講話「がん検診を受けていますか? ~健康寿命日本一に向けて、まずは検診を受診しましょう!~」 場所:弥生文化会館	大分県造船業関係者 170人

(6) 健康経営事業所への支援

健康経営登録事業所29事業所(延41回)を訪問し、取組状況の確認や認定に向けた支援を行った。また、応援セミナーの開催や、毎月の健康情報提供を行った。

実施月日	内 容	参加者
平成29年 7月3日	健康経営事業所応援セミナー (1) 行政説明(南部保健所) ・佐伯市の健康経営事業所の状況について ・自社診断結果について ・佐伯市民の健康状態~県民生活習慣実態調査結果から~ (2) 職場の健康づくりお得情報のお知らせ (3) 情報交換~各事業所の健康づくりの取組について~	事業所担当者等 14人
平成30年 1月25日	健康経営事業所応援セミナー (1) 管内健康経営事業所の受動喫煙対策等の取組紹介 (2) 南部保健所からのお知らせ (3) 職場における禁煙対策と禁煙支援について 1) 「職場における禁煙対策と禁煙支援について」 佐伯市薬剤師会 梅田 恵子氏 2) 情報提供:受動喫煙防止対策助成金について 佐伯労働基準監督署 安全衛生課長 坪井 龍治氏 (4) 意見交換 「事業所ぐるみの健康づくりをどう取り組むか」	事業所担当者等 14人

5 歯科口腔保健

管内のむし歯の保有状況は、平成29年度は1歳6か月児で一人平均0.03本(平成28年0.05本)、3歳児で0.76本(平成28年0.93本)と、一人当たりむし歯数は、やや減少した。また、むし歯の多い児と少ない児の両極化が進んでいる。

よい歯でよく噛んで食べることは、健康な体をつくるための出発点であり、80歳になっても20本以上自分の歯を保つ「豊の国8020(ハチマル・ニイマル)運動を推進し、生涯を通じた歯と口腔の健康づくりを行っている。

(1) 地域歯科保健検討会

歯科保健の向上を図るため、歯科保健関係者により、ライフステージにそった管内の歯科保健の現状や課題を共有した。

また、今年度から職場ぐるみの健康づくり推進に向けた歯科保健を含む職場ぐるみの健康づくりについて検討を行った。

開催月日	内容	参加者
平成30年 1月23日	(1) 大分県の歯科保健事業 (2) 佐伯市の歯科保健事業 (3) 佐伯市歯科医師会からの報告 (4) 意見交換 (5) 講話「歯並びと不定愁訴そして全身の健康について」 講師：歯科医師 戸高 勝之氏 ※地域保健委員会歯科保健対策小委員会と合同開催	佐伯市歯科医師会・県歯科衛生士会・県栄養士会・佐伯市老人クラブ連合会・佐伯市薬剤師会・佐伯市学校保健会・佐伯市教育委員会・佐伯市PTA連合会・公立保育所長会・佐伯市・南部保健所 16人
平成30年 3月5日	(1) 青壮年期における歯科保健対策等の取組について ・南部保健所 ・佐伯市役所 (2) 意見交換 「働き盛りの健康づくりに向けた環境整備 ～行動変容につながるためのきっかけづくり～」	佐伯市歯科医師会・県歯科衛生士会・事業所健康管理担当者・佐伯市・南部保健所 9人

(2) 地域歯科保健研修会

大分県歯科口腔保健計画(改訂版)に基づき、青壮年期への歯科保健医療体制の充実を図るため、関係者研修会や市内事業所と連携した研修会を開催し、予防の重要性を確認した。

実施月日	場所	内容	参加者
平成29年 12月21日	有料老人ホーム 愛夢フェニックス	(1) 講話「健康は歯から ～口腔ケアは健康習慣の第一歩～」 実技「正しいブラッシング、フッ化物洗口 体験」 講師：歯科衛生士 多田 啓子氏 (2) 情報提供 ①大分県の歯科保健対策について ②大分県における健康経営の取組について	有料老人ホーム 愛夢フェニックス従業員 11人

(3) 高齢者のよい歯のコンクール

健康で活力ある人生を送るため、80歳で20本以上の自分の歯を保つことは食物の咀嚼を容易にするとともに健康の保持増進に重要である。

満80歳以上で自分の歯を20本以上保持している方に対して、口腔診査及び全身の健康診査を行い佐伯市の代表者1人を選出し、大分県歯科医師会に推薦している。

年 度	22	23	24	25	26	27	28	29
80歳以上	5	8	6	8	2	5	7	4

(4) 親と子のよい歯のコンクール

乳幼児期からの歯科保健の重要性を啓発する目的で実施されている。

前年度の3歳児歯科健康診査を受診した子とその親で優秀な方に対して口腔診査及び全身の健康診査を行い、最も優秀な親子1組を佐伯市の代表として選出し、推薦している。

年 度	22	23	24	25	26	27	28	29
参加親子(組)	10	9	9	8	10	8	11	10

(5) 1歳6か月児歯科健康診査実施状況

	対象者数	受診者数	むし歯の型別分類					むし歯の総数(本)	むし歯の保有率(%)	一人当たりむし歯数(本)	口腔軟組織疾患等	その他の要指導	
			総数	01型	02型	A型	B型						C型
平成27年度	513	490	490	469	11	10	-	-	31	2.04	0.06	17	55
平成28年度	463	458	458	430	22	6	-	-	24	1.31	0.05	18	52
平成29年度	451	438	438	406	27	5	-	-	11	1.14	0.03	12	42

資料：「母子保健情報システム」

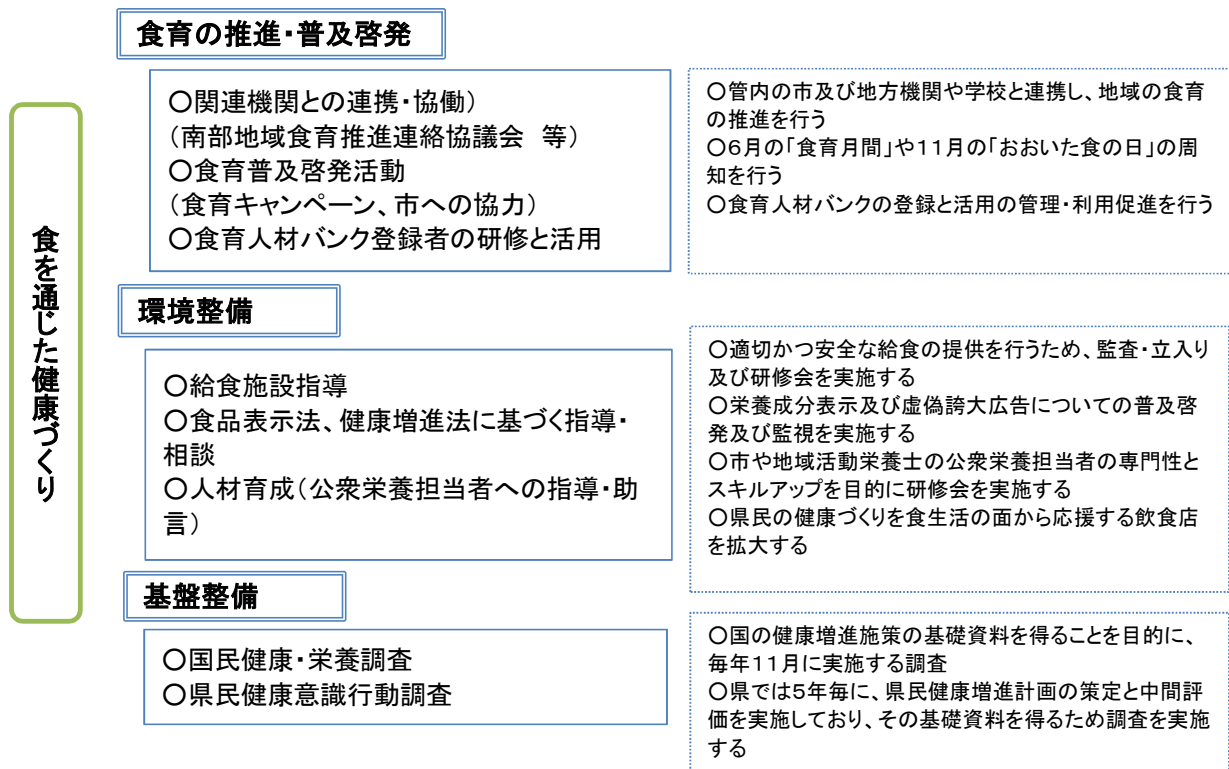
(6) 3歳児歯科健康診査実施状況

	対象者数	受診者数	むし歯の型別分類						むし歯の総数(本)	むし歯の保有率(%)	一人当たりむし歯数(本)	口腔軟組織疾患等	その他の要指導
			総数	O型	A型	B型	C1型	C2型					
平成27年度	567	559	559	416	89	40	3	11	563	25.6	1.01	14	112
平成28年度	486	478	478	360	75	34	1	8	443	24.7	0.93	4	118
平成29年度	503	495	495	390	71	23	3	8	377	21.2	0.76	7	76

資料：「母子保健情報システム」

6 食育・栄養改善

事業イメージ



(1) 食育推進

教育、農林水産業、保健など様々な関係者が、それぞれの専門性を活かしながら食育に関する課題を共有し、連携協力することにより、県民に適切な働きかけや支援を行い、総合的な食育の推進を図る

1) 南部地域食育推進連絡協議会

南部地域における食育関係機関の連携と協力体制を整備し、地域での食育の推進、活性化を図ることを目的に平成20年度に協議会を設置し、協働して地域の食育活動の支援をしている。

2) 食育普及啓発活動

(平成29年度)

実施日	場 所	内 容	連携機関・団体	対象者
平成29年6月19日	大分県立 佐伯鶴城高等学校	食育月間キャンペーンとしてののぼりを設置し、ポケットティッシュや朝食摂取や野菜摂取についてのチラシと野菜の種を配布した。	佐伯市 佐伯市食生活改善推進協議会	高校生 450人

3) 地域食育総合窓口相談状況

(平成29年度)

件 数	内 容
3	地域における食育活動を支援するため、地域食育総合窓口として食に関する相談に応じた。

4) 「おおいた食育人材バンク」登録人材派遣事業

(平成29年度)

(単位：件)	内 容
個人5	地域における食育活動を活性化するため、食育に関する知識や経験を有する登録者を要望に応じて派遣した。

(2) 特定給食施設等の指導

特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設を対象に、給食従事者の知識と技術の向上を目的とした研修や助言や指導を行った。

1) 給食施設の状況

(単位：か所、人)

(平成29年度末現在)

区 分	管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設			栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいない 施設数	調理師のいる施設		調理師のいない施設 数	
	施設数	管理栄養士数	施設数	管理栄養士数	栄養士数	施設数	栄養士数		施設数	調理師数		
① 指定施設	総数	-	-	2	9	7	-	-	-	2	14	-
	学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	病院	-	-	2	9	7	-	-	-	2	14	-
	介護老人保健施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	老人福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	児童福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寄宿舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1回300食以上又は1日750食以上 (指定施設①を除く) ②	総数	4	4	1	1	1	3	6	-	8	49	-
	学校	4	4	1	1	1	3	6	-	8	49	-
	病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護老人保健施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	老人福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	児童福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寄宿舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1回100食以上又は1日250食以上 (①、②を除く)	総数	1	1	9	21	18	4	4	2	12	43	4
	学校	1	1	-	-	-	3	3	1	3	8	2
	病院	-	-	3	11	7	-	-	-	3	13	-
	介護老人保健施設	-	-	4	7	9	-	-	-	3	18	1
	老人福祉施設	-	-	2	3	2	-	-	-	1	1	1
	児童福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-
	社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業所	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-
	寄宿舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の給食施設	総数	9	9	5	5	5	14	17	27	41	77	14
	学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	病院	1	1	2	2	2	-	-	-	3	5	-
	介護老人保健施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	老人福祉施設	4	4	2	2	2	3	3	-	7	14	2
	児童福祉施設	-	-	-	-	-	4	6	16	17	38	3
	社会福祉施設	1	1	1	1	1	4	5	1	4	7	3
	事業所	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-
	寄宿舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	3	3	-	-	-	3	3	9	9	12	6

資料：南部保健所調べ

2) 給食施設助言・指導状況

(平成29年度末現在)

区 分	指 定 施 設(※)			指定施設以外の特定給食施設			その他の給食施設		
	集 団		個 別	集 団		個 別	集 団		個 別
	回 数	延べ施設数	延べ施設数	回 数	延べ施設数	延べ施設数	回 数	延べ施設数	延べ施設数
総 数		5	2		38	4		129	22
学 校	-	-	-	4	8	-	-	-	-
病 院	4	5	2	4	10	3	4	5	3
介護老人保健施設	-	-	-	4	11	-	-	-	-
老人福祉施設	-	-	-	4	4	-	4	8	-
児童福祉施設	-	-	-	5	5	1	6	90	19
社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	4	15	-
事 業 所	-	-	-	-	-	-	-	-	-
寄 宿 舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
矯 正 施 設	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自 衛 隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	4	11	-

※南海医療センター、長門記念病院

資料：南部保健所調べ

(3) 食品の栄養表示等に対する指導

食品表示法第4条第1項（栄養表示基準）、健康増進法第31条（虚偽・誇大広告等の禁止）に基づき、業者及び消費者に対し、指導及び普及啓発を行った。

(平成29年度)

	合同立入回数 (調査食品数)	指導件数	相談件数	普及啓発 (延人数)
佐 伯 市	4回 (243食品)	16件	—	3回 (50人)

資料：南部保健所調べ

(4) 人材・組織育成、研修会

1) 公衆栄養担当者研修会

地域における公衆栄養活動推進のため、資質の向上と相互の連携を目的とした研修会を開催した。

(平成29年度)

開催日	場 所	内 容	参加者数
平成29年4月24日	南部保健所	・情報提供 ①離乳食について ②食力を保つ ・話題提供 ①県民健康意識行動調査の結果～対策まで	12人
平成29年7月24日	南部保健所	・調理実習 「うま塩レシピ」 ・情報提供 ①健診結果の見方・指導方法について	9人
平成30年1月22日	南部保健所	・事例提供 ①特定健診の栄養指導について ・研修 ①ヘルスマイト養成講座～糖尿病編～	11人
平成30年3月5日	南部保健所	情報提供 「災害食について」 情報提供 ①特定健診の栄養指導について ②高血圧・減塩について ③人をひきつけるチラシ・資料の作り方	10人

2) 管内栄養士研修会

給食施設に従事する管理栄養士・栄養士並びに行政栄養士等を対象に、知識や技術の研鑽と情報交換を目的とした研修会を開催した。(平成29年度)

開催日	場 所	内 容	参加者数
平成29年5月31日	佐伯総合庁舎	○食品衛生講習 南部保健所衛生課食品衛生・薬事班 ○県民健康意識行動調査結果について ○今年度の研修内容について 施設間における食事形態と名称の相互理解について 南部保健所地域保健課管理栄養士	47人
平成29年9月26日	佐伯市保健福祉総合センター	○調理実習 「ソフト食の作成」 ○検討事項 施設間の食事形態と名称の情報共有 栄養情報提供票について	23人
平成29年11月28日	佐伯市保健福祉総合センター	○調理実習 「きざみとトロミの統一化に向けた検討」 ○嚥下食ピラミッドの食感テスト ○検討事項 施設間の食事形態と名称の情報共有	31人
平成29年1月16日	佐伯総合庁舎	○事例提供 「ソフト食の立ち上げに向けて」 西田病院 管理栄養士 「摂食嚥下委員会の取組について」 和の風 管理栄養士 「効果の上がる栄養指導について」 南部保健所 管理栄養士 ○検討事項 来年度の研修内容について	27人

3) 保育所給食研修会

保育所給食における栄養・衛生管理の充実や食育推進のため、給食担当者を対象とした研修会を開催した。

(平成29年度)

開催回数	場 所	内 容	施設数
6回	南部保健所	栄養管理、食品衛生、食育、行事食の調理実習、監査講評、食育計画作成、情報交換 等	20

4) 食生活改善推進協議会

食を通じた地域の健康づくりを展開しているボランティア組織で、その活動を支援している。(平成29年度)

	支部数	会員数(人)
佐伯市	7	224

資料：南部保健所調べ

(5) うま塩メニュー提供店・健康応援団

食を通じた健康づくりを推進するため、健康づくりの情報提供や野菜たっぷりメニューなどを提供する「健康応援団」と、1食あたり食塩3g未満の食事を提供する「うま塩メニュー提供店」の認定を行い県民への周知を図った。

(平成29年度)

	健康応援団	うま塩メニュー提供店
佐伯市	16店舗(前年比±0店舗)	3店舗(前年比+1店舗)

7 生活習慣病対策

(1) 高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査（国民健康保険）

平成28年の医療制度改革において「老人保健法」が「高齢者の医療の確保に関する法律」に全面改正され、医療保険者に40歳以上74歳以下の被保険者及び被扶養者に対する生活習慣病予防に着目した特定健康診査及び特定保健指導が義務づけされた。

(年度)

佐伯市	特定健康診査				特定保健指導							
	対象者数(A) *1	受診者数(B) *2	評価対象者数(C)	受診率(%) =(B)/(A)*100	対象者数				終了者			実施率(%) =(F)/(E)*100
					総数(E)	動機付け支援	積極的支援	(E)/(C)*100	総数(F)	動機付け支援	積極的支援	
26	16,506	6,225	6,225	37.7%	730	566	164	11.7%	620	492	128	84.9%
27	15,815	6,172	6,172	39.0%	689	534	155	11.2%	591	474	117	85.8%
28	15,067	6,372	6,372	42.3%	687	522	165	10.8%	556	437	119	80.9%
28年度大分県市町村国保				40.6%	28年度大分県市町村国保計							39.0%

資料：佐伯市調べ 法定報告から

*1：平成28年4月1日から年間を通して加入中の数

*2：*1のなかで平成29年3月31日までに特定健診を受診した数

(2) 健康増進法の規定による健康診査

(単位：人)

佐伯市	対象者数	受診者数	受診率(%)	指導区分別実人員				内臓脂肪症候群	
				保健指導非対象	服薬中	動機付け支援	積極的支援	内臓脂肪症候群予備軍	内臓脂肪症候群該当者
28	902	94	10.4	10	31	2	1	6	11
29	939	97	10.3	24	18	4	2	9	14

注：65歳以上の者は積極的支援の対象外で、75歳以上の者は保健指導の対象外のため、指導区分別実人員の計は受診者数の計と一致しない。

資料：保健所調べ、佐伯市調べ

(3) がん検診
ア 受診率

(単位:人)

		対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検率 (%)	精密 受診率 (%)	未把握率 (%)	陽性反応 的中度 (%)	がん発見率 (%)
胃	平成28年度	50,467	1,998	5.5	9.4	89.9	1.1	0.0	0.00
	平成29年度	50,155	1,871	5.3					
肺	平成28年度	50,467	5,025	10.0	0.9	95.5	4.6	6.8	0.06
	平成29年度	50,155	4,930	9.8					
大腸	平成28年度	50,467	4,040	8.0	7.5	80.4	3.0	2.7	0.20
	平成29年度	50,155	3,970	7.9					
子宮	平成28年度	34,200	3,314	14.1	1.5	85.7	0.0	0.0	0.00
	平成29年度	33,711	3,579	14.7					
乳	平成28年度	28,182	3,388	17.2	6.4	96.3	3.2	5.1	0.32
	平成29年度	27,940	3,785	17.9					

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

注1: 胃がん、子宮がん、乳がん検診受診率算出

(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)÷「当該年度の対象者数」×100

注2: 平成28年度がん検診の受診者数は確定数を計上。

注3: 胃がんは「胃部エックス線検査」と「胃内視鏡検査」の合計値、子宮がんは「頸部がん」、乳がんは「マンモグラフィ」の値

注4: 所報では40歳以上の全年齢(子宮がんは20歳以上)を対象として受診率を算出。

なお、平成28年度の対象者、受診者、受診率については、数値を今回訂正。

イ 各がん検診の受診状況(平成29年度)

(ア) 胃がん・大腸がん検診

(単位:人)

	対象者数		胃がん検診受診者数(年度中)															
			胃部エックス線検査				胃内視鏡検査				計				2年連続受診者数			
	集団検診		個別検診		集団検診		個別検診		集団検診		個別検診		集団検診		個別検診			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
40歳以上	22,215	27,940	727	998	-	-	69	77	-	-	796	1,075	-	-	533	696	-	-

	対象者数		大腸がん検診 受診者数(年度中)			
			集団検診		個別検診	
	男	女	男	女	男	女
40歳以上	22,215	27,940	1,362	2,608	-	-

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

(イ) 肺がん検診(男性)

(単位:人)

	対象者数	問診者数		胸部エックス線検査		喀痰細胞診(喀痰細胞診のみ受診は除く)					
				受診者数		喀痰細胞診 対象者数 (胸部エックス線 検査受診者中高 危険群者数)		喀痰容器配布回収状況			
		配布数		回収数							
		集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
40歳以上	22,215	1,771	-	1,771	-	593	-	80	-	80	-

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

(ウ) 肺がん検診(女性)

(単位:人)

	対象者数	問診者数		胸部エックス線検査		喀痰細胞診(喀痰細胞診のみ受診は除く)					
				受診者数		喀痰細胞診対象者数 (胸部エックス線検査受診者 中高危険群者数)	喀痰容器配布回収状況				
							配布数		回収数		
集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診		
40歳以上	27,940	3,159	-	3,159	-	43	-	6	-	6	-

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

(エ) 子宮頸がん検診

(単位:人)

	対象者数	受診者数		2年連続受診者数	
		集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
20歳以上	33,711	2,808	771	1,786	170

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

(オ) 乳がん検診(女性)

(単位:人)

	対象者数	マンモグラフィ			
		受診者数		2年連続受診者数	
		集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
40歳以上	27,940	3,249	536	1,973	196

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

(カ) 肝炎検診

(単位:人)

	受診者数		B型肝炎ウイルス検診		C型肝炎ウイルス検診				
	B型	C型	陽性	陰性	判定①	判定②	判定③	判定④	判定⑤
40歳 (節目検診)	43	43	-	43	-	-	-	43	-
41歳以上 (節目外検診)	110	110	2	108	-	-	1	109	-

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

注 判定①② : 現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い
判定③④⑤ : 現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い

ウ がん検診の精密検査結果(平成28年度精密検査結果)

(ア) 胃がん:胃部エックス線検査(集団検診のみ実施)

(単位:人)

		受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握
				異常を認めず	異常を認める			胃がんの疑いのある者または未確定	胃がん以外の疾患であった者(転移性の胃がんを含む)		
					胃がんであった者(転移性を含まない)	胃がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん				
佐伯市	総数	1,870	183	34	-	-	-	1	130	16	2
	男性	771	72	12	-	-	-	-	51	9	-
	女性	1,099	111	22	-	-	-	1	79	7	2

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(イ) 胃がん:胃内視鏡検査(集団検診のみ実施)

(単位:人)

		受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握
				異常を認めず	異常を認める			胃がんの疑いのある者または未確定	胃がん以外の疾患であった者(転移性の胃がんを含む)		
					胃がんであった者(転移性を含まない)	胃がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん				
佐伯市	総数	128	5	-	-	-	-	-	4	1	-
	男性	54	4	-	-	-	-	-	3	1	-
	女性	74	1	-	-	-	-	-	1	-	-

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(ウ) 大腸がん(集団検診のみ実施)

(単位:人)

		受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握
				異常を認めず	異常を認める			大腸がんの疑いのある者または未確定	大腸がん以外の疾患であった者(転移性の大腸がんを含む)		
					大腸がんであった者(転移性を含まない)	大腸がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん				
佐伯市	総数	4,040	296	81	8	-	-	-	149	49	9
	男性	1,388	129	25	4	-	-	-	70	25	5
	女性	2,652	167	56	4	-	-	-	79	24	4

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(エ) 肺がん:胸部エックス線検査・喀痰細胞診(集団検診のみ実施)

(単位:人)

		胸部エックス線検査						喀痰細胞診					
		受診者数	判定別人数					回収数	判定別人数				
			A	B	C	D	E		A	B	C	D	E
佐伯市	総数	5,025	-	4,575	383	23	44	109	8	97	4	-	-
	男性	1,798	-	1,624	155	5	14	103	8	91	4	-	-
	女性	3,227	-	2,951	228	18	30	6	-	6	-	-	-

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

【胸部エックス線検査】

- A:「読影不能」
- B:「異常所見を認めない」
- C:「異常所見を認めるが、精査を必要としない」
- D:「異常所見を認め、肺がん以外の疾患で治療を要する状態が考えられる」
- E:「肺がんの疑い」

【喀痰細胞診】

- A:「喀痰中に組織球を認めない」
- B:「正常上皮細胞のみ、基底細胞増生、軽度異型扁平上皮細胞、線毛円柱上皮細胞」
- C:「中等度異型扁平上皮細胞、核の増大や濃染を伴う円柱上皮細胞」
- D:「高度(境界)異型扁平上皮細胞または悪性腫瘍が疑われる細胞を認める」
- E:「悪性腫瘍細胞を認める」

<胸部エックス線検査>

		受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳					未受診	未把握	
				異常認めず	異常を認める			肺がんの疑いのある者または未確定			肺がん以外の疾患であった者(転移性の肺がんを含む)
					肺がんであった者(転移性を含まない)	肺がんのうち臨床病期0~I期					
佐伯市	総数	5,025	44	17	3	-	-	22	-	2	
	男性	1,798	14	6	-	-	-	6	-	2	
	女性	3,227	30	11	3	-	-	16	-	-	

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

<喀痰細胞診>

		受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳					未受診	未把握	
				異常認めず	異常を認める			肺がんの疑いのある者または未確定			肺がん以外の疾患であった者(転移性の肺がんを含む)
					肺がんであった者(転移性を含まない)	肺がんのうち喀痰細胞診のみで発見された者	肺がんのうち臨床病期0~I期				
佐伯市	総数	109	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男性	103	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女性	6	-	-	-	-	-	-	-	-	

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(オ) 子宮頸がん検診(個別・集団)

(単位:人)

	受診者数	2年連続受診者数	初回検体の適正・不適正		細胞診の判定別人数			
			適正	不適正	精不検要	要精検(1)	要精検(2)	判定不能
個別健診	399	102	398	1	377	21	-	1
集団健診	2,915	1,939	2,913	2	2,885	28	-	2

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(単位:人)

	要精密検査者数	精密検査受診者内訳									未受診	未把握	
		異常を認めず	異常を認める										
			子宮頸がんであった者(転移性を含まない)	子宮頸がんのうち微少浸潤がん	CIN3又はAISであった者	CIN2であった者	CIN1であった者	腺異形成であった者	子宮頸がんの疑いのある者又は未確定	子宮頸がん及びCIN(異形成等)以外の疾患であった者(転移性の子宮頸がんを含む)			
個別健診	21	7	-	-	-	-	-	-	-	1	11	2	-
集団健診	28	7	-	-	-	-	6	-	-	1	9	5	-

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(カ) 乳がん(女性):マンモグラフィ(個別・集団)

(単位:人)

	受診者数	2年連続受診者数	マンモグラフィの判定別人数					要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握
			カテゴリー1	カテゴリー2	カテゴリー3	カテゴリー4	カテゴリー5		異常を認めず	乳がんであった者(転移性を含まない)	異常を認める		乳がんの疑いのある者又は未確定	乳がん以外の疾患であった者(転移性の乳がんを含む)		
											乳がんのうち早期がん	早期がんのうち非浸潤がん				
個別健診	558	193	473	10	73	1	1	58	28	1	-	-	1	23	-	5
集団健診	2,830	1,938	2,563	109	145	12	1	160	87	10	-	-	4	56	1	2

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

注:カテゴリー1~5は以下のとおり

注: カテゴリー1: 異常なし
 カテゴリー2: 良性
 カテゴリー3: 良性、しかし悪性を否定できず
 カテゴリー4: 悪性の疑い
 カテゴリー5: 悪性

8 精神保健

精神保健医療は、入院中心の医療から在宅医療中心へと変わり、精神障がい者が地域の中で自立して自分らしく生活していけるように支援することが重要となっている。

平成13年には障害者自立支援法が施行され、さらに、平成25年4月1日からは、自立支援法が障害者総合支援法となって施行され、精神障がい者も知的障がい・身体障がい者と同様により身近な支援は市町村が中心となって担うようになっている。また、平成26年には精神保健福祉法も改正された。

保健所は、地域の専門機関として医療機関や市役所、相談事業所等の関係機関と連携して、精神保健・医療・福祉に関する様々な相談への対応や、警察等からの通報に対する緊急対応を行っている。また、地域の自殺対策や精神障がい者の地域移行支援・地域定着支援を推進するための取り組みも行っている。

(1) 入院・通院患者数

(単位：人)

(平成29年6月30日現在)

	総数 A + B	A 入院患者数					B 通院患者数			人口
		総数	措置	医療保護	任意	その他	総数	自立支援医療	その他	
大分県	36,765	4,646	11	1,981	2,654	0	32,119	13,151	18,968	1,152,633
佐伯市	1,819	253	1	82	170	-	1,566	581	985	70,260
(28年6月末)	(1,753)	(261)	(1)	(85)	(175)	-	(1,492)	(620)	(872)	71,258
(27年6月末)	(1,670)	(270)	(2)	(94)	(174)	-	(1,400)	(601)	(799)	72,403

資料：県障害福祉課

(2) 精神障害者保健福祉手帳交付件数

(単位：件)

(平成29年度末現在)

	総数	1級	2級	3級
大分県	8,853	462	6,200	2,191
佐伯市	466	19	310	137
(平成28年度末)	(354)	(19)	(295)	(40)
(平成27年度末)	(411)	(20)	(270)	(121)

資料：こころとからだの相談支援センター

(3) 精神保健相談実施状況

ア 精神保健相談実施状況

(単位 精神保健医療 (平成29年度))

	総 数	来 所	電 話
総 数	876	66	810
一 般	872	65	807
認 知 症	4	1	3

注：数値は延べ数

資料：厚生労働省「地域保健・老人保健事業報告」

イ 精神保健相談内容

(単位：件) (平成29年度)

	総 数	電 話	来 所
総 数	876	810	66
社 会 復 帰	146	116	30
老 人 精 神 保 健	31	28	3
ア ル コ ー ル	33	31	2
薬 物	-	-	-
ギ ャ ン プ ル	8	6	2
思 春 期	3	3	-
心 の 健 康 づ く り	53	51	2
摂 食 障 害	-	-	-
そ の 他	602	575	27
再 掲) ひ き こ も り	30	18	12
再 掲) 自 死 関 連	69	67	2
再 掲) 自 死 者 遺 族	-	-	-
再 掲) 犯 罪 被 害	-	-	-
再 掲) 災 害	-	-	-

注：数値は延べ数

資料：厚生労働省「地域保健・老人保健事業報告」

ウ 精神科医による精神保健相談

精神科医による専門相談を毎月予約制で開催。市報で知り、予約する相談者が多い。

開催回数	相談総数	男 性	女 性
10回	17件	9件	8件

エ 精神科医による出張相談会

佐伯市が継続開催している本人及び家族の会において、相談会を行った。住み慣れた地域で暮らし続けるためには、治療継続や本人や家族が主体となって居場所づくりなどに取り組むことの重要性を確認した。

日時	場所	参加者	内 容
平成30年3月7日(水) 13:30~15:30	佐伯市蒲江 保健セン ター	6名	講話及び意見交換「住み慣れた地域で生活するために大事なこと」 講師：佐伯保養院 院長 廣瀬 就信氏

(4) 精神障がい者社会適応訓練事業（職親）登録事業所

(平成29年度末現在)

登録事業所名	代表者	所在地	委託事業	登録年度	訓練生受入れ人数
大和冷機工業株式会社 九州佐伯工場	尾崎 敦史	佐伯市	環境整備	平成12年度	-
(合) デバン	五島 一徳	佐伯市	温室内でのトマトの栽培管理・出荷調整	平成19年度	-

(5) 精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業

長期入院中で、受け入れ条件が整えば退院可能な精神障がい者の地域移行支援と地域定着支援の推進を目的に、個別支援を行うとともに関係機関との連絡会を持った。また、地域の関係機関の連携強化を目的に、研修会を開催した。

(ア) 精神障がい者地域定着支援研修

日時	平成30年3月2日(金) 14:00~16:00
場所	佐伯市役所
参加者	15名 佐伯警察署、佐伯市(社会福祉課、障がい福祉課、高齢者福祉課、健康増進課)、南部保健所
内容	(1) 事例紹介「警察署からの自殺企図者通報から支援を開始した事例」 事例提供者：南部保健所 (2) 事例に関する意見交換 (3) 助言及び講話「精神障がい者の地域定着を考える」 講師：こころとからだの相談支援センター 所長 土山 幸之助氏 ・ 参事 中西 信代氏

(イ) 精神障がい者地域移行支援連絡会議

日時	平成29年8月1日(火) 14:00~16:00
場所	佐伯市役所
参加者	15名 佐伯警察署、佐伯市(社会福祉課、障がい福祉課、高齢者福祉課)、南部保健所
内容	(1) 情報交換「各機関の取り組みと連携の実際について」 (2) 意見交換「地域生活をどう支えていくか」

(ウ) 精神障がい者地域移行支援会議（個別事例検討）

日時	平成29年11月28日(火) 13:30~15:30
場所	南部保健所
参加者	28名 管内地域保健従事者研究会メンバー(保健師)
内容	(1) 事例紹介「長期入院を経て退院した事例から地域移行を考える」 事例提供者：佐伯市障がい福祉課 (2) グループワーク (3) 助言及び講話「地域定着について考える」 講師：こころとからだの相談支援センター 所長 土山 幸之助氏 ・ 参事 中西 信代氏

(6) 自殺予防対策強化事業

ア 普及啓発活動

啓発活動の一環として、自殺予防週間（9月10日～9月16日）期間中は国道に横断幕を掲示するとともに街頭キャンペーンを実施し、自殺予防の普及啓発を行った。

自殺予防週間街頭キャンペーン	
日 時	平成29年9月13日（水）16:00～17:00
場 所	サンリブさいき 駐車場
対 象	佐伯市民 約250名
内 容	自殺予防のパンフレットや相談窓口一覧及びポケットティッシュ等を配布
活動実施者	7名（保健所 4名 佐伯市 3名）

イ アルコール相談

アルコール依存症は、うつ病との関連や自殺のリスクが高いと言われている。そこで、アルコール依存からの回復や自殺予防を目的に、自助グループである断酒会と連携して、個別相談に応じた。

(7) 地域かかりつけ医精神科医連携会議

平成23年度から、佐伯市医師会と共催で開催している。

地域のかかりつけ医には、うつ病はじめ多様な精神疾患や障がい等をもつ者が受診しており、中には地域で生活する上で困りごとや生きづらさを抱えている者もいる。そこで、地域のかかりつけ医と精神科医が連携を強化し、地域の関係者とともに適切な医療の提供や対応等の検討を行い、顔の見える関係を構築し、支援体制強化を図ることを目的に開催した。

実施月日	平成30年2月26日（月）19:00～20:30
場 所	佐伯市医師会館
対 象	佐伯市内の一般かかりつけ医と精神科医、看護職、PSW
参加者数	計26名 医師10名、事務長1名、保健師8名、看護師6名、相談員1名
内 容	座 長 佐伯市医師会 理事 長門 仁氏 助言者 佐伯保養院 院長 廣瀬 就信氏 1 症例報告：かかりつけ医の立場から 提供者 近藤医院 院長 近藤 宣如氏 提供者 田淵内科 院長 田淵 絵美氏 2 話題提供：行政における相談等事業について 南部保健所 佐伯市障がい福祉課・高齢者福祉課・健康増進課

(8) 心の健康教室実施状況

ひきこもり対策に取り組んでいる社会福祉協議会や大分県こころとからだの相談支援センター職員と家族の会参加者との顔つなぎや情報提供の機会として開催した。家族が支援機関につながる機会になった。また、「家族自身が元気で生活を楽しむこと」が大事であることを共有した。

実施月日	平成29年5月17日(水) 13:00~15:00
場 所	南部保健所 1階福祉相談室
対 象	ひきこもり家族の会参加者
参加者数	3名
内 容	1 講話:佐伯市くらしサポートセンター「きずな」の役割 講師:「きずな」主任相談員 長田隆文氏・相談員 渡邊麗華氏 2 情報提供「佐伯市が行っている自立支援事業について」
実施月日	平成29年6月19日(月) 13:00~15:00
場 所	南部保健所 1階福祉相談室
対 象	ひきこもり家族の会参加者及び支援者
参加者数	12名 (家族の会参加者6名、支援者6名)
内 容	1 講話:「ひきこもりの基礎知識と対応について」 グループミーティング「家族自身が元気で生活を楽しむこと等」 講師:こころとからだの相談支援センター 心理士 安東真優氏・参事 中西信代氏

(9) 自殺企図者の通報件数

平成21年10月より警察から文書で通報があった自殺企図者や家族に対して、関係機関と連携し、相談対応を実施している。この他にも電話による緊急通報で10件の連絡を受け対応した。
(件)

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
4	10	9	3	2	6	14	9	7

(10) ケア会議

様々な相談対応の中で、地域の関係機関との連携を図るため、処遇に関するケア会議を開催、または参加して処遇を検討し支援を行った。

検 討 内 容	件 数	<参加機関>
総 数	7	<ul style="list-style-type: none"> ・佐伯市役所 ・佐伯市障がい者相談支援センター ・佐伯市指定特定相談支援事業所 ・医療機関 ・障がい福祉サービス事業所 ・警察署 ・自治委員、民生委員 ・社会福祉協議会 等
社 会 復 帰	5	
教 育 ・ し つ け の 問 題	—	
性 格 ・ 行 動 上 の 問 題	1	
家 庭 の 問 題	—	
酒 ・ 薬 物 の 問 題	—	
医 療 に 関 する 問 題	1	

(11) ひきこもり支援

家族会主催で行っている定例家族会支援や個別支援等を行っている。平成27年度から大分青少年自立支援センターのひきこもり相談員が家族会も支援している。

ニート・ひきこもり家族会(大分ステップの会佐伯支部)への支援
毎月第1水曜日に、保健所内で家族会主催の定例家族会が開催されている。

実施回数(回)	12	総参加者数(名)	50
---------	----	----------	----

9 難病対策

原因が不明で治療方法が確立していない、いわゆる難病のうち、特定疾患については治療がきわめて困難であり、治療費も高額であるため、特定疾患治療研究事業を推進することにより、医療の確立・普及を図るとともに患者の医療費の負担軽減を図っていた。

平成27年1月に、難病の患者に対する良質かつ適切な医療の確保及び難病の患者の療養生活の質の向上を図り、国民保健の向上を図ることを目的とした「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行された。

難病のうち国が定める基準に該当する医療費助成対象疾患を指定難病と定め、平成30年4月現在331疾患に拡大された(指定難病に移行できなかった4疾患は特定疾患として存続)。

保健所では、患者・家族を支援する目的で、家庭訪問や医療相談会、交流会を実施するとともに、地域における難病患者の在宅療養支援体制を整備するために、支援関係者を対象に支援方針検討会や研修会を実施している。

(1) 医療費等の支援

「難病の患者に対する医療等に関する法律」により指定難病331疾患、特定疾患治療研究事業として4疾患について医療費助成が行われている。

平成30年3月末現在、管内の特定医療費(指定難病)受給者は619人、特定疾患医療受給者は2人である。

ア 特定疾患医療受給者数 (単位：人)

(平成29年度末現在)

	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
ス モ ン (01)	-	-	-	-	-	-	-	-	1
難 治 性 の 肝 炎 の う ち の 劇 症 肝 炎 (02)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重 症 急 性 膵 炎 (03)	-	-	-	-	-	-	-	-	1
プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。)(04)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ

イ 特定医療費（指定難病）受給者数

(単位：人)

(平成29年度末現在)

		合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上
疾患名	疾患番号	619	1	6	22	46	55	85	146	89	169
球脊髄性筋萎縮症	(01)	5	0	0	0	0	1	0	4	0	0
筋萎縮性側索硬化症	(02)	4	0	0	0	0	0	1	2	0	1
脊髄性筋萎縮症	(03)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性側索硬化症	(04)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性核上性麻痺	(05)	3	0	0	0	0	0	0	0	1	2
パーキンソン病	(06)	79	0	0	0	0	2	2	17	13	45
大脳皮質基底核変性症	(07)	6	0	0	0	0	0	0	0	2	4
ハンチントン病	(08)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経有棘赤血球症	(09)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シャルコー・マリー・トゥース病	(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重症筋無力症	(11)	21	0	0	0	1	1	3	5	1	10
先天性筋無力症候群	(12)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多発性硬化症／視神経脊髄炎	(13)	7	0	0	0	1	0	3	1	2	0
慢性炎症性脱髄性多発神経炎	(14)	4	0	0	0	0	0	2	0	0	2
封入体筋炎	(15)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クロー・深瀬症候群	(16)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多系統萎縮症	(17)	7	0	0	0	0	0	0	3	2	2
脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	(18)	16	0	0	0	0	0	3	2	3	8
ライソゾーム病	(19)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎白質ジストロフィー	(20)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミトコンドリア病	(21)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
もやもや病	(22)	5	0	0	0	0	1	1	2	1	0
ブリオン病	(23)	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0
亜急性硬化性全脳炎	(24)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性多巣性白質脳症	(25)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HTLV-1関連脊髄症	(26)	3	0	0	0	0	0	1	1	1	0
特発性基底核石灰化症	(27)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全身性アミロイドーシス	(28)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
ウルリッヒ病	(29)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遠位型ミオパチー	(30)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ベスレムミオパチー	(31)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己貪食空胞性ミオパチー	(32)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シュワルツ・ヤンペル症候群	(33)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経線維腫症	(34)	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0
天疱瘡	(35)	3	0	0	0	0	1	0	0	1	1
表皮水疱症	(36)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
膿疱性乾癬(汎発型)	(37)	3	0	0	1	0	1	1	0	0	0
スティーヴンス・ジョンソン症候群	(38)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中毒性表皮壊死症	(39)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高安動脈炎	(40)	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
巨細胞性動脈炎	(41)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結節性多発動脈炎	(42)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
顕微鏡的多発血管炎	(43)	4	0	0	0	0	0	0	1	0	3
多発血管炎性肉芽腫症	(44)	3	0	0	0	0	1	0	1	1	0
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	(45)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪性関節リウマチ	(46)	22	0	0	0	1	2	2	9	7	1
パージャー病	(47)	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0
原発性抗リン脂質抗体症候群	(48)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全身性エリテマトーデス	(49)	45	0	0	2	6	7	8	12	4	6
皮膚筋炎／多発性筋炎	(50)	19	0	0	1	3	1	4	4	3	3
全身性强皮症	(51)	18	0	0	0	1	0	3	4	4	6
混合性結合組織病	(52)	7	0	0	1	1	1	0	3	0	1
シェーグレン症候群	(53)	9	0	0	0	1	0	3	5	0	0
成人ステル病	(54)	3	0	0	1	0	1	0	0	0	1
再発性多発軟骨炎	(55)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0

	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上
ベ一チエツト病(56)	22	0	0	0	3	5	5	5	2	2
特発性拡張型心筋症(57)	5	0	0	0	1	0	1	2	0	1
肥大型心筋症(58)	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
拘束型心筋症(59)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生不良性貧血(60)	4	0	1	0	0	0	0	1	0	2
自己免疫性溶血性貧血(61)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発作性夜間ヘモグロビン尿症(62)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性血小板減少性紫斑病(63)	16	0	0	0	2	0	2	1	1	10
血栓性血小板減少性紫斑病(64)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性免疫不全症候群(65)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ig A腎症(66)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多発性嚢胞腎(67)	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0
黄色靱帯骨化症(68)	4	0	0	0	0	0	0	0	1	3
後縦靱帯骨化症(69)	53	0	0	0	0	2	4	18	7	22
広範脊柱管狭窄症(70)	20	0	0	0	0	1	4	5	5	5
特発性大腿骨頭壊死症(71)	12	0	0	0	1	1	3	2	2	3
下垂体性ADH分泌異常症(72)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
下垂体性TSH分泌亢進症(73)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性PRL分泌亢進症(74)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クッシング病(75)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症(76)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症(77)	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0
下垂体前葉機能低下症(78)	6	0	0	1	1	0	1	3	0	0
家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)(79)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲状腺ホルモン不応症(80)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性副腎皮質酵素欠損症(81)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性副腎低形成症(82)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アジソン病(83)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルコイドーシス(84)	23	0	0	0	2	1	3	6	5	6
特発性間質性肺炎(85)	13	0	0	0	0	0	2	4	2	5
肺動脈性肺高血圧症(86)	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0
肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症(87)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性血栓塞栓性肺高血圧症(88)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
リンパ脈管筋腫症(89)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
網膜色素変性症(90)	13	0	0	0	0	1	2	4	1	5
バッド・キアリ症候群(91)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性門脈圧亢進症(92)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性胆汁性肝硬変(93)	5	0	0	0	1	1	2	0	0	1
原発性硬化性胆管炎(94)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性肝炎(95)	3	0	0	0	0	0	0	2	1	0
クローン病(96)	28	0	1	3	5	8	4	3	3	1
潰瘍性大腸炎(97)	63	0	2	6	10	12	11	8	8	6
好酸球性消化管疾患(98)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性特発性偽性腸閉塞症(99)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症(100)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管神経節細胞減少症(101)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ルビンシュタイン・テイビ症候群(102)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CFC症候群(103)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コステロ症候群(104)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チャージ症候群(105)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クリオピリン関連周期熱症候群(106)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全身型若年性特発性関節炎(107)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TNF受容体関連周期性症候群(108)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非典型溶血性尿毒症症候群(109)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ブラウ症候群(110)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性ミオパチー(111)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上
マリネスコ・シェーグレン症候群(112)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋ジストロフィー(113)	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
非ジストロフィー性ミオトニー症候群(114)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性周期性四肢麻痺(115)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アトピー性脊髄炎(116)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄空洞症(117)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄髄膜瘤(118)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイザックズ症候群(119)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性ジストニア(120)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経フェリチン症(121)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳表ヘモジデリン沈着症(122)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症(123)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症(124)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症(125)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペリー症候群(126)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前頭側頭葉変性症(127)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ピッカースタッフ脳幹脳炎(128)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
痙攣重積型(二相性)急性脳症(129)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性無痛無汗症(130)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アレキササンダー病(131)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性核上性球麻痺(132)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メビウス症候群(133)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群(134)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイカルディ症候群(135)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
片側巨脳症(136)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
限局性皮質異形成(137)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経細胞移動異常症(138)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性大脳白質形成不全症(139)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドラベ症候群(140)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん(141)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミオクロニー欠神てんかん(142)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん(143)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レノックス・ガストー症候群(144)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスト症候群(145)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大田原症候群(146)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早期ミオクロニー脳症(147)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん(148)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群(149)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環状20番染色体症候群(150)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ラスムッセン脳炎(151)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
PCDH19関連症候群(152)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
難治頻回部分発作重積型急性脳炎(153)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症(154)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ランドウ・クレフナー症候群(155)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レット症候群(156)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ステージ・ウェーバー症候群(157)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結節性硬化症(158)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
色素性乾皮症(159)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性魚鱗癬(160)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族性良性慢性天疱瘡(161)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)(162)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性後天性全身性無汗症(163)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼皮膚白皮症(164)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肥厚性皮膚骨膜症(165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上
弾性線維性仮性黄色腫(166)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マルファン症候群(167)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エーラス・ダンロス症候群(168)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メンケス病(169)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オクシピタル・ホーン症候群(170)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィルソン病(171)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
低ホスファターゼ症(172)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VATER症候群(173)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
那須・ハコラ病(174)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィーバー症候群(175)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コフィン・ローリー症候群(176)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有馬症候群(177)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
モワット・ウィルソン症候群(178)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィリアムズ症候群(179)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ATR-X症候群(180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クルーゾン症候群(181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アペール症候群(182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファイファー症候群(183)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アントレー・ビクスラー症候群(184)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コフィン・シリス症候群(185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロスムンド・トムソン症候群(186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歌舞伎症候群(187)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多脾症候群(188)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無脾症候群(189)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鰓耳腎症候群(190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウェルナー症候群(191)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コケイン症候群(192)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プラダー・ウィリ症候群(193)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ソトス症候群(194)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヌーナ症候群(195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヤング・シンプソン症候群(196)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1p36欠失症候群(197)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4p欠失症候群(198)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5p欠失症候群(199)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第14番染色体父親性ダイソミー症候群(200)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アンジェルマン症候群(201)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スマス・マギニス症候群(202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22q11.2欠失症候群(203)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エマヌエル症候群(204)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脆弱X症候群関連疾患(205)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脆弱X症候群(206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総動脈幹遺残症(207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
修正大血管転位症(208)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
完全大血管転位症(209)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
単心室症(210)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左心低形成症候群(211)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三尖弁閉鎖症(212)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症(213)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症(214)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファロー四徴症(215)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
両大血管右室起始症(216)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エプスタイン病(217)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アルポート症候群(218)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ギャロウェイ・モワト症候群(219)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急速進行性糸球体腎炎(220)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上
抗糸球体基底膜腎炎(221)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一次性ネフロゼ症候群(222)	3	0	0	1	1	0	1	0	0	0
一次性膜性増殖性糸球体腎炎(223)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
紫斑病性腎炎(224)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性腎性尿崩症(225)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
間質性膀胱炎(ハンナ型)(226)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オスラー病(227)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
閉塞性細気管支炎(228)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)(229)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺胞低換気症候群(230)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α1-アンチトリプシン欠乏症(231)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カニ複合(232)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウォルフラム症候群(233)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)(234)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副甲状腺機能低下症(235)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
偽性副甲状腺機能低下症(236)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎皮質刺激ホルモン不応症(237)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症(238)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビタミンD依存性くる病/骨軟化症(239)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
フェニルケトン尿症(240)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症1型(241)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症2型(242)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症3型(243)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メープルシロップ尿症(244)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プロピオン酸血症(245)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メチルマロン酸血症(246)	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
イソ吉草酸血症(247)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルコーストランスポーター1欠損症(248)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルタル酸血症1型(249)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルタル酸血症2型(250)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿素サイクル異常症(251)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リジン尿性蛋白不耐症(252)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性葉酸吸収不全(253)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ポルフィリン症(254)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
複合カルボキシラーゼ欠損症(255)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋型糖原病(256)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝型糖原病(257)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症(258)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症(259)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シトステロール血症(260)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
タンジール病(261)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性高カイロミクロン血症(262)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳髄黄色腫(263)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無βリポタンパク血症(264)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脂肪萎縮症(265)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族性地中海熱(266)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高IgD症候群(267)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中條・西村症候群(268)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群(269)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性再発性多発性骨髄炎(270)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
強直性脊椎炎(271)	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0
進行性骨化性線維異形成症(272)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肋骨異常を伴う先天性側弯症(273)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
骨形成不全症(274)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
タナトフォリック骨異形成症(275)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軟骨無形成症(276)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ管腫症/ゴーハム病(277)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)(278)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上
巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)(279)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)(280)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群(281)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性赤血球形形成異常性貧血(282)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後天性赤芽球癆(283)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ダイヤモンド・ブラックファン貧血(284)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファンコニ貧血(285)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性鉄芽球形貧血(286)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エプスタイン症候群(287)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性出血病XIII(288)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クロンカイト・カナダ症候群(289)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非特異性多発性小腸潰瘍症(290)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒルシュブルグ病(全結腸型又は小腸型)(291)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総排泄腔外反症(292)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総排泄腔遺残(293)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性横隔膜ヘルニア(294)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳幼児肝巨大血管腫(295)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆道閉鎖症(296)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アラジャール症候群(297)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性隣炎(298)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
嚢胞性線維症(299)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IgG4関連疾患(300)	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0
黄斑ジストロフィー(301)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レーベル遺伝性視神経症(302)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アッシャー症候群(303)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
若年発症型両側性感音難聴(304)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遅発性内リンパ水腫(305)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
好酸球性副鼻腔炎(306)	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
カナバン病(307)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性白質脳症(308)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性ミオクロームステんかん(309)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性異常症候群(310)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性三尖弁狭窄症(311)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性僧帽弁狭窄症(312)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性肺静脈狭窄症(313)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左肺動脈右肺動脈起始症(314)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症(315)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カルニチン回路異常症(316)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三頭酵素欠損症(317)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シトリン欠損症(318)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症(319)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症(320)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非ケトーシス型グリシン血症(321)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β-ケトチオラーゼ欠損症(322)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症(323)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メチルグルタコン酸尿症(324)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性自己炎症疾患(325)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大理石骨病(326)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)(327)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前眼部形成異常(328)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無虹彩症(329)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性気管狭窄症(330)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料:南部保健所調べ

(2) 地域支援ネットワーク事業

ア 医療相談事業

《難病相談会》

難病患者及びその家族に対して、医療及び日常生活に係る相談、指導助言等を行うとともに、患者・家族及び関係者の情報交換を行うことにより、QOLの向上を目指す。

(平成29年度)

開催年月日	対象疾患	参加人数	内 容
平成29年 12月1日	管内の指定難病患者および 家族 相談会希望者	22名	1. 音楽療法 「音楽で心と身体を健やかに」 日本音楽療法士会 認定音楽療法士 井上直子先生 2. 交流会 グループに分かれての話し合い 3. 個別相談
平成30年 1月10日	管内の指定難病患者および 家族 相談会希望者	13名 (学生含む)	1. 音楽療法 「音楽で心と身体を健やかに」 日本音楽療法士会 認定音楽療法士 井上直子先生 2. 交流会 グループに分かれての話し合い 3. 難病新聞「南風」編集会議

《支援者研修会》

(平成29年度)

開催年月日	対象者	参加人数	内 容
平成29年 12月27日	指定医療機関・薬局・訪問 看護ステーション・介護支 援専門員等難病患者の療養 支援に関わる関係者	61名	1 行政説明 「南部保健所管内の難病患者の現状と新しい難病対策 ～公費負担制度の内容を中心に～」 地域保健課 疾病対策班 西本真由美 2 講話 「難病医療ネットワークの役割」 講師 大分県難病医療連絡協議会 重症難病患者医療ネットワーク相談室 コーディネーター 和田直美氏
平成30年 1月23日	長門記念病院の職員(医 師・医療事務・看護師等)	23名	1 行政説明 「南部保健所管内の難病患者の現状と新しい難病対策 ～公費負担制度の内容を中心に～」 地域保健課 疾病対策班 西本真由美

イ 在宅療養支援計画策定・評価会議

目 的

難病を主な要因とする身体の機能障がいや長期安静の必要から日常生活に著しい障がいがあり総合的なサービスの提供を必要とする在宅患者に対し、個々の患者の実態に応じたきめ細やかな支援を行うため専門医、市の福祉及び介護保険担当、各種サービス提供機関等との連携の下に、対象別の在宅療養支援計画の作成、評価を行う。

ケアマネジャー主催のケア会議へ参加

(平成29年度)

開催 年月日	疾患名	参加機関	協議内容
平成29年 4月27日	球脊髄 性筋萎 縮症	家族・ケアマネ・訪問看護ST看護師・作 業療法士・社会福祉士・ヘルパー・保健 所保健師 計8名	1. 退院後のケア内容の確認・ケアプランの共有 2. 訪問歯科診療について 4月29日に退院予定
平成29年 6月9日	筋萎縮 性側索 硬化症	本人・家族・訪問診療(医師・看護 師)・ケアマネ・訪問看護ST看護師・ヘル パー・保健所保健師 計15名	1. ケアプランの確認と共有 2. 緊急時(カフが外れた場合の対応) 確認 および実習 3. 停電時の人工呼吸器の操作演習 (アンビューバッグ)
平成29年 11月9日	網膜色 素変性 症	本人・家族・ケアマネ・ヘルパー・保健 所保健師 計6名	1. ケアプランの確認と共有 2. 視力や視野の現状把握 3. 今後のサービス提供について

ウ 難病新聞「南風」の発行

平成7年から、難病患者・家族の方が、中心となって難病新聞「南風」を発行している。保健所はその活動を支援している。

(平成29年度)

開催年月日	対象疾患	参加人数	内 容
平成29年 5月11日	管内の指定難病患者および 家族 相談会希望者	7名	1. 自己紹介 2. 難病新聞「南風」第59号の記事について 3. 意見交換および情報交換
平成30年 1月10日	管内の指定難病患者および 家族 相談会希望者	13名 (学生含 む)	1. 音楽療法 「音楽で心と身体を健やかに」 日本音楽療法士会 認定音楽療法士 井上直子先生 2. 交流会 グループに分かれての話し合い 3. 難病新聞「南風」編集会議

エ 南部保健所管内難病対策地域協議会

難病法第32条に基づき、平成29年度から設置された協議会。地域における難病患者への支援体制の課題を情報共有し、関係機関等の連携の緊密化を図るとともに、県内の地域における難病対策のあり方や体制整備等について協議する。

開催年月日	参加者	内 容
平成30年 3月7日	医師・訪問看護ステーション代表・介護支援専門員連絡協議会代表・市役所 (高齢者福祉課・社会福祉課・障がい福祉課) 保健所 計9名	(1) 行政説明 「南部保健所管内の難病患者の現状と新しい難病対策」 南部保健所地域保健課 疾病対策班 西本真由美 (2) 意見交換 ①難病患者の医療費負担軽減に関すること ②患者および家族のQOLの向上を目指した福祉対策

10 結核対策

平成29年の管内の有病率は22.8（人口10万対）、罹患率は19.9（人口10万対）である。結核登録者は平成29年末で60人（患者35人・潜在性結核感染症25人）で、依然多い傾向にある。

結核は過去の病気と考えられている傾向にあるが、若者の不規則な生活や、持病をもつ高齢者が増加していることから、結核が再興する傾向にある。そのため、結核対策としては、検診の受診促進等の啓発はもとより、結核発生時には本人への早期面接、訪問指導、家族及び接触者検診の徹底等を図り、新たな発生・予防に努めている。

(1) 結核新登録者数（活動性分類別・年齢階級別）

（単位：人）

（平成29年）

	活 動 性 結 核								潜在性結核感染症（別掲）
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺外結核活動性	
		総 数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性・その他		
		総 数	初 治	回 療	再 治 療				
総 数	14	14	10	9	1	4	-	-	14
0～4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19歳	1	1	1	1	-	-	-	-	-
20～29歳	1	1	1	1	-	-	-	-	-
30～39歳	2	2	-	-	-	2	-	-	2
40～49歳	2	2	1	1	-	1	-	-	2
50～59歳	-	-	-	-	-	-	-	-	6
60～69歳	1	1	1	1	-	-	-	-	4
70歳～	7	7	6	5	1	1	-	-	-
平成28年	18	16	8	8	-	8	-	2	4

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

(2) 結核活動性分類別登録者数（受療状況別）

（単位：人）

（平成29年）

受療状況	総 数	活 動 性 結 核						潜在性結核感染症（別掲）		
		総 数	活動性肺結核			活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	治療中	観察中
			登録時喀痰塗抹陽性	登録時その他の菌陽性	登録時菌陰性・その他					
総 数	35	16	9	7	-	-	18	1	16	9
入 院	6	8	6	2	-	-	-	-	-	-
外来治療	6	6	3	3	-	-	-	-	16	-
治療なし	21	2	-	2	-	-	18	1	-	9

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

(3) 結核有病率・罹患率

(単位：人、%)

(平成29年末現在)

	登録者数	有病率				罹患率				死亡率	
		活動性結核患者数	有病率	登録時菌陽性肺結核患者数	登録時菌陽性肺結核有病率	新登録患者数	罹患率	菌陽性肺結核患者数	菌陽性肺結核罹患率	死亡者数	死亡率
平成27年	34	14	19.3	10	13.8	13	17.9	8	11.0	2	2.7
平成28年	32	9	12.6	9	12.6	18	25.3	16	22.4	3	4.2
平成29年	35	16	22.8	16	22.8	14	19.9	14	19.9	1	1.4

注：有病率、罹患率を算出する際の基準人口は、毎年10月1日現在人口

有病率、罹患率、死亡率は人口10万対率で表したもの

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

(4) 結核予防（健康診断の実施状況）

(単位：人)

(平成29年度)

	総数	定期						実施件数	患者家族	その他
		事業者	学校長	施設の長		市町村長				
				刑事施設	社会福祉施設	65歳以上	その他			
ツベルクリン反応検査	注者	2							2	-
	被判定者	2							2	-
	陰性者数	2							2	-
	陽性者数	-							-	-
集団健康診断実施件数	5						5			
健康診断受診者数	8,766	3,684	675		526	3,659	-	73	149	
間接撮影者数	4,278	223	675		3	3,377	-	-	-	
直接撮影者数	4,302	3,461	-		523	282	-	24	12	
喀痰検査者数	91	5	-		-	84	-	1	1	
I G R A 検査者数	189							52	137	
被発見者数	結核患者	-	-	-		-	-			
	潜在性結核感染者	5	-	-		-	-		4	1
	結核発病の恐れがあると診断された者	1	-	-		-	-		1	-

資料：南部保健所調べ

(5) 一般住民結核健康診断実施状況

佐伯市	一次検診受診者			精密検診受診者				
	対象者	受診者	受診率 (%)	対象者	受診者	受診率 (%)	結核患者	発病の恐れ
平成27年度	22,226	3,738	16.8	72	40	55.6	-	-
平成28年度	27,021	3,659	13.5	55	34	61.8	-	-
平成29年度	27,542	3,659	13.2	97	55	56.7	-	-

(6) 精密検査（従来の管理検診）実施状況

(単位：人、%)

(平成29年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B)/(A)	受診者内訳			要医療率 (C)/(B)
		総数 (B)	保健所実施分	医療機関委託	その他		要医療 (C)	要観察	観察不要	
佐伯市	43	42	3	2	37	97.7	-	33	9	-

資料：南部保健所調べ

(7) 接触者健診（患者家族健診）実施状況

(単位：人、%)

(平成29年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B)/(A)	受診結果内訳				要医療率 (C)/(B)
		総数(B)	保健所実施分	医療機関委託	その他		要医療(C)		要観察	観察不要	
							結核	潜在性結核感染症			
管内	84	83	77	1	5	98.8	1	4	30	48	6.0

資料：保健所調べ

(8) 接触者健診（その他）実施状況

(単位：人、%)

(平成29年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B)/(A)	受診結果内訳				要医療率 (C)/(B)
		総数(B)	保健所実施分	医療機関委託	その他		要医療(C)		要観察	観察不要	
							結核	潜在性結核感染症			
管内	203	218	150	7	61	100.0	-	6	42	170	2.8

資料：保健所調べ

(9) 研修会

以下の医療従事者研修会を2月に予定していたが、インフルエンザ流行のため中止した

実施月日	場所	実施内容	対象者・参加者
平成30年2月8日	長門記念病院	結核医療従事者研修会 情報提供 講話 「結核の基礎知識・結核を見逃さない」	

1 1 感染症対策

平成18年10月、現在における感染症の脅威と感染症を取り巻く状況の変化を踏まえた施策を再構築するための法律として「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が改正され、当保健所では感染症の発生予防やその蔓延防止に努める施策に取り組んでいるところである。

(1) 感染症発生状況

(単位:人)

(平成29年)

区分	疾患名	大分県	佐伯市
1類	エボラ出血熱	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	痘そう	-	-
	南米出血熱	-	-
	ペスト	-	-
	マールブルグ熱	-	-
	ラッサ熱	-	-
2類	急性灰白髄炎	-	-
	結核	250	28
	ジフテリア	-	-
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-
鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	
3類	コレラ	-	-
	細菌性赤痢	-	-
	腸管出血性大腸菌感染症	46	1
	腸チフス	-	-
	パラチフス	-	-
4類	44疾患	41	1
5類	22疾患(全数報告分)	94	2

資料:大分県感染症発生動向調査事業報告書

(2) 予防接種実施状況

(単位:人)

(平成29年度)

A類疾病	沈降精製百日せき ジフテリア破傷風 混合ワクチン(DPT)				沈降ジフテリア破傷風 混合トキソイド(DT)				不活性化ポリオワクチン(IPV)				沈降精製百日せき ジフテリア破傷風不活化 ポリオ混合ワクチン (DPT-IPV)				日本脳炎ワクチン				
	第1期				第1期				初回接種				第1期				第1期				
	初回接種			追加接種	初回接種			追加接種	第2期	初回接種			追加接種	初回接種			追加接種	初回接種			追加接種
	第1回	第2回	第3回		第1回	第2回	追加接種			第1回	第2回	第3回		第1回	第2回	第3回		第1回	第2回	追加接種	
佐伯市	0歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	395	397	392	1	-	1	-		
	1歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	6	343	-	-	-		
	2歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	68	1	1	-		
	3歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	441	395	44		
	4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	26	35	253		
	5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	2	8	12	99		
	6歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	-	7	10	14	50		
	7歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	2	1	2	10		
	8歳																				
	9歳																	1	3	14	257
	10歳																	1	2	5	43
	11歳								152									5	6	15	32
	12歳								282									5	11	17	35
	13歳																	1	2	7	11
	14歳																	-	-	2	11
	15歳																	1	1	6	12
	16歳																	-	1	1	2
	17歳																	2	4	14	63
	18歳																	5	3	7	110
	19歳																	-	-	1	16
計	-	-	-	-	-	-	-	434	-	-	4	9	398	399	400	454	508	493	545	592	
(再掲)個別	-	-	-	-	-	-	-	434	-	-	4	9	398	399	400	454	508	493	545	592	
(再掲)集団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

資料:南部保健所調べ

(単位:人)

(平成29年度)

A類疾病	ヒブワクチン				小児用肺炎球菌ワクチン				子宮頸がん予防ワクチン			水痘ワクチン		B型肝炎ワクチン		
	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第1回	第2回	第3回
佐伯市	0歳	394	403	384	5	395	403	383						392	402	414
	1歳	2	-	-	390	2	1	4	388				430	291		
	2歳	-	-	-	29	-	-	-	23				13	113		
	3歳	-	-	-	10	-	-	-	11							
	4歳	-	-	-	5	-	-	-	5							
	5歳															
	6歳															
	7歳															
	8歳															
	9歳															
	10歳															
	11歳									-	-	-				
	12歳									-	-	-				
	13歳									-	-	-				
	14歳									2	1	-				
	15歳									2	2	-				
	16歳									-	-	2				
計	396	403	384	439	397	404	387	427	4	3	2	443	404	392	402	414
(再掲)個別	396	403	384	439	397	404	387	427	4	3	2	443	404	392	402	414
(再掲)集団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

A類疾病	麻しん風しん 混合ワクチン		A類疾病	麻しんワクチン		A類疾病	風しんワクチン	
	第1期	第2期		第1期	第2期		第1期	第2期
佐伯市	1歳	428	佐伯市	1歳	-	佐伯市	1歳	-
	5歳	301		5歳	-		5歳	-
	6歳	185		6歳	-		6歳	-
	計	428		計	-		計	-
	(再掲)個別	428		(再掲)個別	-		(再掲)個別	-
	(再掲)集団	-		(再掲)集団	-		(再掲)集団	-

A類疾病		BCGワクチン		
		5ヶ月未満	5月以上 1歳未満	計
佐伯市	接種者数	1	402	403
	(再掲)個別	1	402	403
	(再掲)集団	-	-	-

資料:南部保健所調べ

(単位:人) (平成28年)

B類疾病		インフルエンザワクチン		計
		60歳以上 65歳未満	65歳以上	
佐伯市	接種者数	32	16,269	16,301
	対象者数	32	-	32

(単位:人) (平成29年)

B類疾病		成人用肺炎球菌ワクチン								計	
		60歳以上 65歳未満	65歳相当	70歳相当	75歳相当	80歳相当	85歳相当	90歳相当	95歳相当		100歳相当
佐伯市	接種者数	-	643	796	575	415	312	143	53	9	2,946
	対象者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:南部保健所調べ

(3) エイズ対策

国内のHIV感染者・エイズ患者は依然として増加傾向に有り、感染の拡大防止は重要な課題である。南部保健所では「大分県エイズ対策基本指針」に基づき、正しい知識の普及や検査・相談体制の充実を図っている。

ア 事業内容

(平成29年度)

実施月日	内 容	対象者
平成29年6月5日	H I V検査普及週間 夜間迅速検査	一般住民
平成29年12月4日	世界エイズデーコーナーの設置 夜間迅速検査	一般住民

イ エイズ相談及びH I V抗体検査実施状況

(単位:件)

		相談件数			H I V抗体検査			陽性 件数
		総数	電話	来所	総数	スクリーニン グ検査	確認検査	
平成27年度	男	79	37	21	17	11	-	-
	女		9	12		6	-	-
平成28年度	男	54	30	20	19	17	-	-
	女		2	2		2	-	-
平成29年度	男	48	27	10	15	11	-	-
	女		4	7		4	-	-

資料:南部保健所調べ

ウ 特定感染症検査

平成19年11月から肝炎ウイルスと性感染症について、自らの感染状況を認識する機会を提供し、感染の早期発見・早期治療を目的として、相談や検査を実施している。

(単位:件)

		性器クラミジア		梅毒検査	H C V 抗体検査	H B s 抗体検査
		血液	P C R			
平成27年度	総数	12(3)	5	12	14	14
	男	8(1)	5	8	9	9
	女	4(2)	-	4	5	5
平成28年度	総数	12(2)	12	11	19	19
	男	11(2)	11	10	12	12
	女	1	1	1	7	7
平成29年度	総数	9	9	9	11	11
	男	5	5(1)	5	6	6
	女	4(1)	4(1)	4	5	5

注:()に陽性件数を再掲

(4) 消毒インストラクターフォローアップ研修

(平成29年度)

開催日時	内 容	対象	参加数
平成29年10月26日 14:00~16:30	【講義】①施設における感染症対策について ②消毒液の調製方法について ③吐物処理の方法について ④トイレの消毒作業について ⑤正しい手洗い方法について 【実技演習】吐物処理の方法について	各社会福祉施設職員	47
平成29年10月27日 14:00~16:15			

(5) 肝炎対策

ア 保健所肝炎検査

(平成29年度)

	HBs抗原検査	HCV抗体検査	HCV核酸増幅検査
検査件数	11	11	-
陽性件数	-	-	-

資料：南部保健所調べ

イ B型ウイルス性・C型ウイルス性肝炎治療に対する医療費助成制度

肝炎対策基本法の成立により、平成22年4月にB型慢性肝疾患患者の核酸アナログ製剤治療に対する助成を開始、これまでの自己負担限度額が引き下げられ、従来のインターフェロン治療費助成制度の2回目の利用も認めることになった。平成26年12月にC型慢性肝炎に対するインターフェロン治療の再治療（3剤併用）、平成27年5月にはC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変に対するインターフェロンフリー治療が助成対象に追加された。

	インターフェロン治療	インターフェロンフリー治療	核酸アナログ製剤治療		計
			新規	更新	
平成29年度	-	17	5	66	88

1 2 介護保険

(1) 要介護認定者数

(単位:人)

(平成30年4月1日現在)

区分 市名	合計	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
佐伯市	3,921	559	332	1,034	488	439	652	417

資料: 佐伯市調べ

(2) 介護保険サービス受給状況

(単位:人)

(平成30年4月1日現在)

区分 市名	介護予防サービス 受給者内訳		居宅サービス受給者内訳						施設サービス受給者内訳			
	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	計
佐伯市	315	225	738	354	269	307	157	2,365	336	383	1	720

資料: 佐伯市調べ

(3) 居宅サービス事業所等の数

(平成30年4月1日現在)

区 分	大 分 県	佐 伯 市
指 定 件 数	7,516	445
訪 問 介 護	440	41
訪 問 入 浴 介 護	19	1
訪 問 看 護	561	29
訪 問 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	231	7
居 宅 療 養 管 理 指 導	1,685	99
通 所 介 護	354	23
通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	152	7
短 期 入 所 生 活 介 護	139	15
短 期 入 所 療 養 介 護	110	5
特 定 施 設 入 居 者 生 活 介 護	43	4
福 祉 用 具 貸 与	88	6
特 定 福 祉 用 具 販 売	87	7
居 宅 介 護 支 援	441	23
介 護 予 防 訪 問 入 浴 介 護	17	0
介 護 予 防 訪 問 看 護	564	29
介 護 予 防 訪 問 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	232	7
介 護 予 防 居 宅 療 養 管 理 指 導	1,681	97
介 護 予 防 通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	153	7
介 護 予 防 短 期 入 所 生 活 介 護	138	15
介 護 予 防 短 期 入 所 療 養 介 護	110	5
介 護 予 防 特 定 施 設 入 所 生 活 介 護	40	4
介 護 予 防 福 祉 用 具 貸 与	85	6
特 定 介 護 予 防 福 祉 用 具 販 売	87	7
地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	59	1
施 設 数 計	192	12
介 護 老 人 福 祉 施 設	85	7
介 護 老 人 保 健 施 設	71	5
介 護 療 養 型 医 療 施 設	36	0

資料：県高齢者福祉課調べ

※休止中施設を除く

(4) 地域密着型サービス事業所等の数

(平成30年4月1日現在)

区 分	大 分 県	佐 伯 市
指 定 件 数	793	64
定 期 巡 回 ・ 随 時 対 応 型 訪 問 介 護 看 護	7	2
夜 間 対 応 型 訪 問 介 護	5	0
認 知 症 対 応 型 通 所 介 護	67	5
小 規 模 多 機 能 型 居 宅 介 護	43	2
認 知 症 対 応 型 共 同 生 活 介 護	146	15
地 域 密 着 型 特 定 施 設 入 居 者 生 活 介 護	8	1
地 域 密 着 型 介 護 老 人 福 祉 施 設 入 所 者 生 活 介 護	46	5
複 合 型 サ ー ビ ス	10	1
介 護 予 防 認 知 症 対 応 型 通 所 介 護	63	5
介 護 予 防 小 規 模 多 機 能 型 居 宅 介 護	42	2
介 護 予 防 認 知 症 対 応 型 共 同 生 活 介 護	144	15
介 護 予 防 支 援 事 業 所	62	1
地 域 密 着 型 通 所 介 護	150	10

資料：県高齢者福祉課調べ

※休止中施設を除く

(5)介護保険関連研修

介護認定審査会委員及び認定調査員の研修及び適正化検討会

研修会名	対象者 (会議については参加者)	開催日	参加者	内容
認定調査員 研修会	認定調査員 (新規)	平成29年 5月18日	2人	1 介護保険制度の現状・要介護認定の仕組み 2 要介護認定の基本と留意点 高年齢者の権利擁護 3 佐伯市における要介護認定の状況 4 認定調査の実施方法(講話・演習)
	認定調査員 (現任) 県で合同開催	平成29年 7月18日	25人	講義 「認定調査員現任研修」 講師 一般財団法人 福祉サービス評価機構 臨床介護研究・研修センター 所長 奥住 浩代 氏
介護認定審査会 委員研修	審査会委員 (新任)	平成29年 4月7日 4月14日	19人	1 介護保険制度の概要・介護保険制度の現状について 2 要介護認定・介護認定審査会について DVD「審査会判定手順」 3 佐伯市の要介護認定の現状・審査会について
	審査会委員 (現任)	平成29年 7月20日	50人	講義 「介護認定審査会における審査のポイント」 講師 一般財団法人 福祉サービス評価機構 臨床介護研究・研修センター 所長 奥住 浩代 氏
介護保険運営 適正化検討会	佐伯市 県高齢者福祉課 南部保健所	平成29年 11月29日	7人	1 これまでの経緯について再確認 2 報告 「業務分析データからみえる佐伯市の現状」 3 意見交換 ①認定調査の現状と課題について ②認定審査階の現状と課題について

1 3 介護予防

介護保険法の目的である高齢者の「介護予防」「自立支援」「尊厳保持」の観点から、要介護状態となっても住み慣れた地域で安心して暮らせるための包括的なケア体制整備が求められている。この体制整備の一環として関係機関との検討会を開催した。

(1) 圏域介護予防検討会

介護予防事業に係る佐伯市圏域の実態をふまえて、関係機関の連携のもと介護予防事業の効果的な推進を図るため開催した。

実施日時	場所	内 容	参加者
平成29年7月21日 18:30～20:30	南部保健所 会議室	(1) 介護予防事業についての国・県の動向 (2) 保健所の健康寿命延伸に向けた取組 (3) 佐伯市の取組について 1) 介護保険の動向と第7期介護保険事業計画について 2) 介護予防・日常生活支援総合事業における取組と課題について (4) 南部圏域佐伯地域リハビリテーション広域支援センターの活動について (5) 意見交換 「住民主体の介護予防・自立支援の推進に向けて」	南部圏域佐伯地域リハビリテーション広域支援センター、佐伯市、南部保健所 17人

1 4 看護対策

佐伯地域の看護職員確保定着推進プランに基づき、看護職員の連携強化及び資質の向上を図るとともに、地域住民に対して看護活動を普及するため取り組んでいる。

(1) 「看護の日」及び「看護週間」事業

1990年（平成2年）に制定された「看護の日」の普及啓発を通して、県民一人ひとりが看護について関心を高め理解を深めるとともに看護の明るいイメージづくりを図り、看護職員等の就業を促進し、活力ある長寿社会に寄与するため実施した。

ア ふれあい看護体験

実施日時	体験施設	内 容	参 加 者
平成29年5月12日 (金) 13:00～16:30	①佐伯中央病院 ②渡町台外科病院 ③長門記念病院 ④南海医療センター ⑤西田病院 ⑥訪問看護ステーション長門 ⑦佐伯市健康増進課 ⑧佐伯市地域包括支援センター	看護師や保健師の仕事を体験	佐伯市内の高等学校3校の 3年生 47人

イ 「看護の日」及び「看護週間」の広報活動

実施日時	場 所	内 容	配布数及びスタッフ
平成29年5月13日 (土) 10:00～11:00	①サンリブさいき ②トキハインダストリー佐伯店 ③道の駅やよい	「看護の日」及び「看護週間」のチラシ及び啓発グッズを市内に勤務する看護職が住民に配布 ・絆創膏 ・ウエットティッシュ ・ティッシュ	配布数：900部 スタッフ：13機関、26人

(2) 看護の地域ネットワーク推進事業

佐伯地域における病院の看護管理者及び診療所・介護施設・訪問看護ステーション・行政の看護職代表の16人が、地域の看護課題解決に向けた研修及び会議の企画・運営・評価を行い、『佐伯地域看護職員確保定着推進プラン第3期』を策定した。

また、地域包括ケアシステム推進に向けた看護職間の連携強化と多職種との連携促進を図った。

ア 看護ネットワーク推進会議

実施日時	協 議 内 容	出席者
平成29年4月21日 11:00～12:00	1 平成29年度事業計画、方向性等確認 2 『看護の日』及び『看護週間』事業について 3 看護職員確保定着に関する実態調査について	16人
平成29年6月16日 11:00～12:00	1 『看護の日』及び『看護週間』事業実績について ・ふれあい看護体験（5月12日） ・広報活動（5月13日） 2 看護職院確保定着推進プランについて 3 看護職研修計画について 4 看護職相互交流研修について	12人
平成29年7月21日 11:00～12:00	1 看護職研修計画について 2 看護職相互交流研修、看護連携強化フォーラムについて 3 看護職員確保定着に関する実態調査について 4 情報提供 ・エキスパート研修、県民健康意識行動調査結果、健康フェスタ等	16人
平成29年9月15日 11:00～12:00	1 介護老人施設・医療機関等看護職員連携会議について 2 看護職相互交流研修、看護連携強化フォーラムについて 3 情報提供 ・エキスパート研修、健康経営事業所、がん検診等	14人
平成29年11月17日 11:00～12:00	1 看護職相互交流研修、看護連携強化フォーラムについて 2 看護職員確保定着に関する実態調査結果について 3 情報提供 ・エキスパート研修、結核合同研修、断酒会等	16人
平成30年1月19日 11:00～12:00	1 看護職員確保定着推進プラン取組状況 2 今年度事業の振り返りと次年度に向けて ・看護ネットワーク推進会議、研修関連 ・「看護の日」及び「看護週間」事業 3 情報提供 ・エキスパート研修等	12人
平成29年3月9日 11:00～12:30	1 次年度事業計画について ・研修関連 ・『看護の日』及び『看護週間』事業 ・看護職相互交流研修、看護連携強化フォーラム 2 情報交換	13人

イ 看護職員の確保定着に関する実態調査

実施期間	調査対象	調査方法	調査内容
平成29年 6月9日～7月14日	佐伯地域の病院に勤務する常勤看護職員	佐伯地域の8病院の看護管理者に依頼 (回収率100%)	看護職員の確保定着に関する実態調査 (全県共通版)

ウ 新人ナースサポート研修

実施日時	場 所	内 容	参加者
平成29年7月31日 14:00～16:00	佐伯総合庁舎4階 大会議室	1 講義・ロールプレイ 「実践力UP！看護職として信頼されるマナー」 講師 大銀経済経営研究所 接遇マナー講師 佐藤 悦子氏 2 グループワーク	25人

エ 看護職マネジメント研修

実施日時	場 所	内 容	参加者
平成29年8月31日 14:00～16:00	佐伯総合庁舎4階 大会議室	1 講演「次世代につなぐ看護管理の実践」 公益社団法人大分県看護協会 会長(認定看護管理者) 竹中 愛子氏 2 意見交換「本音で語ろう！看護管理の現状と課題」 3. 全体発表・助言	59人

オ 介護施設等看護職員サポート会議

実施日時	場 所	内 容	参加者
平成29年9月27日 15:00～17:00	佐伯市医師会館 2階大研修室	1 実践報告 ①連絡票(モデル事業)の経緯と実践について 鶴見の太陽 副施設長(世話人会代表) 廣瀬 福美氏 ②連絡票を通じて医療・介護がつながった事例について ※報告予定者が急務のため、当日は司会から説明した。 2 意見交換・全体発表 テーマ:「連絡票を通じた医療・介護連携 ー看護の役割ー」 3 情報提供・まとめ ①佐伯市の取組「佐伯市在宅医療・介護連携事業」 佐伯市地域包括支援センター 主査 亀井 聡子氏 ②南部医療圏域の取組「入退院情報共有ルールの運用」 南部保健所 健康安全企画課 主査 塩月 貴子	45人

カ 医療機関と在宅を結ぶ相互交流体験事業(看護職相互交流事業)

実施日時	受入機関	内 容	参加者
平成29年10月の希望する1日	佐伯市内の医療機関・介護老人施設・訪問看護ステーション・行政等 11か所	※2年度目 1 在宅実習 病棟看護師等は、訪問看護師、介護施設看護師、行政保健師等が行っている在宅看護の実際を学び、病院内での看護に活かす。 2 医療機関実習 訪問看護師、介護施設看護師、行政保健師等は、院内における看護を学び、在宅での看護・地域の連携に活かす。	佐伯市内の医療機関・介護施設・行政等の看護職 19人 (参加機関12か所)

キ 看護連携強化フォーラム

実施日時	場 所	内 容	参加者
平成29年12月9日 13:45～16:00	佐伯市医師会館 2階大研修室	1 事業説明 南部保健所 主幹(総括) 武野 真澄 2 実践報告 「平成29年度医療機関と在宅を結ぶ看護職相互交流に参加して」 西田病院 看護師 大石 和氏 3 講演 「医療介護連携を刺さる看護職の役割 ー介護老人施設からの発信ー」 特別養護老人ホームむさし苑 施設長 永松 佳奈代氏 4 意見交換 5 全体発表・助言	48人

ク 生命と看護の授業

実施日時	場 所	内 容	参加者
平成29年10月27日 13:40～14:40	佐伯市立 米水津小学校	講話及び演習「助産師が伝える生命の神秘と大切さ」 妊婦体操や心音の聴取、胎児モデル 講師 西田病院 助産師 佐脇 ユキ氏	6年生 19人
平成29年11月10日 14:00～15:00	小中一貫校 蒲江湘南学園	講話及び演習「助産師が伝える生命の神秘と大切さ」 妊婦体操や心音の聴取、胎児モデル 講師 西田病院 助産師 廣末 絵梨香氏	6年生 59人

ケ 看護職エキスパート研修

医療機関及び認定看護師の地域貢献のひとつとして、各病院の得意テーマや認定看護師が講師となり研修を行っている。計画的に研修に参加できるように、年間研修計画を一括して保健所から看護職の属する医療機関・介護施設等に通知している。

実施期日	実施機関	内 容	参加者
平成29年6月29日	診療所看看連携 (塩月内科小児科医院)	医療安全 講師 大分県看護協会医療安全委員会	40人
平成29年7月10日	佐伯中央病院	急変初期対応の基本 プライマリーサーベイの考え方を知ろう 講師 佐伯中央病院 NP室長 塩月 成則氏	53人
平成29年8月7日	佐伯中央病院	ショックの病態と早期認識の考え方 講師 佐伯中央病院 NP室長 塩月 成則氏	54人
平成29年8月25日	診療所看看連携 (塩月内科小児科医院)	感染管理 講師 津久見中央病院 戸田 美穂子氏	31人
平成29年9月29日	佐伯中央病院	ゼロから学ぶ血液ガス 講師 佐伯中央病院 呼吸療法認定士 藤田 友紀乃氏	24人
平成29年10月13日	佐伯中央病院	鎮静剤の考え方～痛みと薬のいろいろ～ 講師 佐伯中央病院 緩和ケア認定看護師 法華津 清子氏	18人
平成29年10月17日	南海医療センター	認知症看護～事例を通して～ 講師 南海医療センター 認知症看護認定看護師 廣瀬 晃子氏	29人
平成29年10月25日	長門記念病院	流行期における感染予防対策 講師 長門記念病院 感染管理認定看護師 村西 正美氏	21人
平成29年10月26日	診療所看看連携 (塩月内科小児科医院)	接遇マナー 講師 アステム講師	23人
平成29年11月6日	佐伯中央病院	脳卒中の見方とピットフォール 講師 佐伯中央病院 NP室長 塩月 成則氏	38人
平成29年11月16日	西田病院	外傷初期看護～災害時にも役立つ外傷患者の診方～ 講師 西田病院 主任看護師 長澤 美小夜氏	10人
平成29年11月22日	南海医療センター	感染症対策研修～疥癬、ダニ感染症～ 講師 南海医療センター 感染管理認定看護師 中野 智美氏	33人
平成29年11月22日	曾根病院	脳梗塞発症から社会復帰までの看護 講師 曾根病院 外来看護師 清原 久美子氏	36人
平成29年11月30日	診療所看看連携 (塩月内科小児科医院)	在宅看護の今 講師 訪問看護ステーションさいき 管理者 寺嶋 和子氏	24人
平成29年12月5日	南海医療センター	ストーマの装具交換 講師 南海医療センター 皮膚排泄ケア認定看護師 大良 和恵氏	27人
平成30年2月23日	診療所看看連携 (塩月内科小児科医院)	認知症（独居・家族の対応等）症例を基に 講師 高田中央病院 看護師 後藤 里美氏	29人
平成30年3月23日	訪問看護連絡集会 (訪問看護ステーション 佐伯の太陽)	ストレングスモデルの活用 講師 訪問看護ステーション佐伯の太陽 訪問看護認定看護師 染矢 由里子氏	13人
平成30年3月29日	診療所看看連携 (塩月内科小児科医院)	不登校・虐待 講師 NPO共に生きる 江藤 裕子氏	25人
年18回 延参加人数 528人			

15 保健師活動状況

(1) 保健師配置状況

(単位：人)

(平成29年度)

南部保健所		佐伯市				
健康安全企画課	地域保健課	健康増進課	障がい福祉課	高齢者福祉課	総務課	
1	7	20	3	3	1	

(2) 家庭訪問実施状況

(単位：人)

年度		総数		母子保健													
				妊婦		産婦		新生児 (未熟児を除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児を除く)		幼児		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
27	南部保健所	99	303	-	-	5	9	-	-	-	-	5	9	1	1	5	26
	佐伯市	1,290	1,697	8	12	440	460	71	75	15	16	376	423	118	190	5	22
28	南部保健所	96	217	-	-	3	8	-	-	-	-	1	1	-	-	22	32
	佐伯市	1,846	2,381	9	22	376	401	58	62	15	37	384	384	146	256	30	54
29	南部保健所	173	220	-	-	3	3	-	-	-	-	3	3	-	-	13	23
	佐伯市	1,630	2,179	26	37	386	421	55	56	11	13	347	384	86	178	15	28

年度		精神		難病		結核		感染症 (結核を除く)		老成人		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
27	南部保健所	43	116	11	25	29	117	-	-	-	-	-	-
	佐伯市	123	347	2	2	/	/	/	/	132	150	-	-
28	南部保健所	31	42	10	29	29	105	-	-	-	-	-	-
	佐伯市	151	439	4	6	/	/	/	/	522	560	151	160
29	南部保健所	20	25	7	15	21	45	-	-	-	-	106	106
	佐伯市	245	542	-	-	/	/	/	/	199	258	260	262

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(3) 健康相談実施状況

(単位：人)

年度		母子		精神		難病		老成人												総合健康相談		
								重点健康相談														
		実	延	実	延	実	延	高血圧		脂質異常		糖尿病		歯周疾患		骨粗鬆症		女性の健康		病態別		
								開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数
27	南部保健所	85	160	77	209	714	1,110	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	佐伯市	1,297	1,899	186	635	3	4	30	37	2	2	18	18	-	-	30	162	7	7	67	335	265
28	南部保健所	194	353	52	183	735	1,103	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	佐伯市	1,451	2,172	290	569	5	6	10	10	-	-	15	15	7	7	-	-	58	58	28	54	411
29	南部保健所	183	314	69	135	716	1,193	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	佐伯市	1,424	2,032	510	749	-	-	7	7	-	-	14	14	1	1	-	-	125	125	39	39	315

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ (電話相談は除く)

16 原爆被爆者対策

被爆者に対する保健、医療及び福祉にわたる総合的な援護対策を行うための「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、管内の原子爆弾被爆者に対して、医療特別手当・健康管理手当・保健手当及び介護手当等を状況に応じて支給するとともに、各種健康診断等を実施している。

管内の原子爆弾被爆者の年齢構成は、90歳代16人、80歳代が15人、70歳代が10人となっており、年々高齢化が進むため、健康管理については、一層の支援が必要である。

(1) 被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況

(単位：件)

	健康手帳交付数	各種手当支給状況						
		健康管理手当	保健手当		介護手当	医療特別手当	特別手当	葬祭料
			保健手当Ⅰ	保健手当Ⅱ				
平成27年度末	53	36	2	1	1	4	1	5
平成28年度末	46	31	1	1	1	4	1	7
平成29年度末	41	29	1	-	1	3	1	5

資料：南部保健所調べ

(2) 被爆者健康診断実施状況

(単位：人)

(平成29年度)

	定期健康診断（一般検査）				希望による健康診断（がん健診等）				二世健康診断	
	対象者数	受診者数	受診率（%）	要精密検査者数	対象者数	受診者数	受診率（%）	要精密検査者数	受診者数	要精密検査者数
1回	46	11	23.9	3	42	7	16.7	2	12	3
2回	41	14	34.1	2						

資料：南部保健所調べ

17 献血対策

最近の輸血医療では、輸血による感染症や副作用を軽減させるうえで、400ml献血、成分献血から調整された血液による輸血が大半を占めていることから、移動献血では特に、400ml献血の確保に努めている。

(1) 献血状況

(単位：人、%)

	区 分	目 標	献 血 数	達 成 率
平成27年度	200ml	60	28	46.7
	400ml	1,500	1,472	98.1
平成28年度	200ml	20	27	135.0
	400ml	1,480	1,601	108.2
平成29年度	200ml	20	13	65.0
	400ml	1,650	1,473	89.3

18 温泉

(1) 温泉地別源泉数等調

(平成30年3月31日現在)

温泉地名	源泉 総数 (A+B)	利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数				湧出量 l / 分	
		自噴	動力	自噴	動力	25℃ 未満	25℃以上 42℃未満	42℃ 以上	噴 気	自 噴	動 力
佐伯市	2	0	1	1	0	2	—	—	—	0	40

資料：南部保健所調べ

(2) 温泉利用許可施設数調

(平成30年3月31日現在)

	温泉利用許可施設数 (旅館、ホテル、公衆浴場等)	
	浴用	飲用
佐伯市	10	—

資料：南部保健所調べ

1 9 薬務

医薬品、医療機器の一斉監視において、関係施設の集中監視を行い、違反の一掃を図った。
 10月の薬と健康の週間行事の一環として、佐伯市薬剤師会と協働し、血管年齢、骨密度及び肺年齢の簡易測定を135名に対して行った。また、災害時医薬品供給車両であるモバイルファーマシーを展示し、約70名に対し、災害時の車両の役割や平成28年熊本地震の現場における薬剤師の活動などについて説明を行った。なお、週間にラジオ、ケーブルテレビ等の機関を通じた広報活動も併せて実施し、薬の適正使用等について市民へ啓発を行った。
 覚せい剤、シンナー、危険ドラッグ等の有害薬物については、大分県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の一環として、高校生等の参加のもと、6.26ヤング街頭キャンペーンを実施した。平成12年度から薬物乱用防止指導員南部地区協議会を設立し、関係団体との連絡を密にして様々な取り組みを行っている。平成29年度は、小中学生等を対象とした薬物乱用防止講座を13回実施し、計957名を対象に覚せい剤、シンナー等違法薬物に関する講習会を開催し、薬物乱用防止を図った。
 また、平成29年度から新たに地域服薬健康相談事業として、佐伯市内の高齢者を対象に「お薬健康相談会」を5回実施し、計114名に対し薬の適正使用や薬剤師の在宅業務などに関して啓発や相談応需を行った。

(1) 薬事関係施設及び立入検査実施状況

				違反発見施設数																処分件数					告				
				無許可・無登録・届出施設数	違反発見施設数	特定販売届出施設数	無許可・無登録・無届業	無承認品	不良品	不正表示品	虚偽・誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	譲処方せん医薬品等の	制限品目の販売	構造設備の不備	販売体制等の不備	特定販売に係る違反	医薬品販売業者の管理者違反	製造販売後安全管理の不備	品質管理の不備	その他	許可取消・登録取消・業務停止業	改善命令等	検査命令等	廃棄命令等	その他	発	
				305	155	6	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	6	
総数				305	155	6	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	6	
医薬品	薬局	製造業	30	15	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2		
		卸売販売業	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	製造販売業	大臣	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		知事	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		第1種	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		第2種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	店舗販売業	卸売販売業	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		卸売販売業	19	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	
		卸売販売業	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		卸売販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		卸売販売業	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	配置	卸売販売業	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		従事者	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業務上取り扱う施設				16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
医薬部外品	製造業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	製造販売業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	販売業	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	業務上取り扱う施設				16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
化粧品	製造業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	製造販売業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	販売業	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	業務上取り扱う施設				16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療機器	修理業	製造業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
知事			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
第1種			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
製造販売業		第2種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		第3種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		販売業	28	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
貸与業		高度管理医療機器等	177	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		管理医療機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		一般医療機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業務上取り扱う施設	高度管理医療機器等	10	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	管理医療機器	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	一般医療機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
業務上取り扱う施設				9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
用体外薬品	製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	製造販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	業務上取り扱う施設				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再生医療等	製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	製造販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	販売業	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
業務上取り扱う施設				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

資料：南部保健所調べ

(2) 毒劇物関係施設及び立入検査実施状況

(単位：件)

(平成29年度)

	登録又は届出施設数	年度中の届出施設数		廃業施設数	立入検査実施施設数	違反発見施設数	取除物含有の疑いのある物の数	毒劇物又は行政令で定める毒劇物含有の物の数	試験の結果毒劇物含有の有無が不明な物の数	無登録無届出業者発見数	違反発見者数						措置										
		継続	新規								取	取	表	譲渡書の記載	譲渡書の保管	交付の制限	販売品目の制限	その他	登録取り消し	業務停止	設備改善命令	始末書	その他	告発件数			
		数	数								扱	扱	示														
総数	61	4	-	2	7	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-
製(知事登録分)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸入(知事登録分)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般販売業	29	4	-	2	7	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-
農業用品目販売業	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定品目販売業	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気メッキ事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属熱処理事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
毒劇物輸送事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第22条5項の者	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ

(3) 薬務関連事業実施状況

ア 薬物乱用防止教室実施状況

(平成29年度)

	小学校	中学校	高等学校
実施回数	2	11	-
啓発人数	67	890	-

資料：南部保健所調べ

イ 6. 26ヤング街頭キャンペーン

(平成29年度)

実施日	場所	参加団体	参加者数	啓発人数
平成29年6月24日	トキハイナダストリー佐伯店前	管内高等学校生徒、薬物乱用防止指導員及びその家族、薬学部実習生	41	300

資料：南部保健所調べ

ウ 薬物乱用防止研修会開催状況

(平成29年度)

実施日	行事名	参加者数
平成29年8月24日	薬物乱用防止指導員南部地区協議会・研修会	18

資料：南部保健所調べ

エ 薬と健康の週間行事

(平成29年度)

実施日	行事名	内容	参加者数等
平成29年10月15日	<p>【健康フェスタ】</p> <p>1) モバイルファーマシーの展示</p> <p>2) お薬相談コーナーの設置</p> <p>3) 健康測定コーナーの設置</p> <p>4) 啓発資材の配布</p> <p>【各メディアによる啓発】</p>	<p>【健康フェスタ】</p> <p>1) モバイルファーマシーの展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両内で出来ることや災害時の役割について、平成28年熊本地震での活動実績も交えながら、災害発生時に車両や薬剤師が果たした役割について説明。 ・災害時のお薬手帳の重要性について啓発を行い、お薬手帳の利用について推奨。 <p>2) お薬相談コーナーの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者に対し、服用薬の残薬の有無を確認し、飲み残しの原因の解決を図った。 <p>3) 健康測定コーナーの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・血管年齢、骨密度及び肺年齢の簡易測定を行い、必要に応じて受診勧奨を行った。 <p>4) 啓発資材の配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者や通行者に対し、啓発資材(セルフメディケーションハンドブック、OQパン等)を配布し、薬の正しい使い方や薬剤師の役割について啓発。 <p>【各メディアによる啓発】</p> <p>FMさいきに依頼を行い、本週間の広報を通じて薬の正しい服用について啓発を行った。</p> <p>放送期間：平成29年10月13日(金)9:30-9:45</p> <p>その他上記以外にイベント告知をCMとして複数回放送。また、イベント当日の取材を依頼し、以下のメディアにおいて放映・掲載された。</p> <p>大分合同新聞：平成29年10月21日朝刊</p> <p>ケーブルテレビさいき：平成29年10月23日</p>	<p>【健康フェスタ】</p> <p>1) 約70名</p> <p>2) 1名</p> <p>3) 135名</p> <p>4) 135名</p>

資料：南部保健所調べ

オ お薬健康相談会開催状況

佐伯市薬剤師会の協力のもと、佐伯市内の無薬局地域を中心に出席講座の形式で「お薬健康相談会」を開催した。実施状況は下表のとおり。

- 【お薬健康講座】薬の適正使用等について、薬剤師が講演
- ・薬の適正使用について（服用方法、注意事項、副作用、飲み合わせ等）
 - ・健康食品について
 - ・後発医薬品について
 - ・かかりつけ薬剤師、かかりつけ薬局について
 - ・薬剤師の在宅訪問について

【お薬健康相談】服薬中の薬やサプリメント、その他健康に関する相談に薬剤師が個別に対応

(平成29年度)

	実施地域	参加者数	対象者	講師等
1	米水津地区	55	地域高齢者	佐伯市薬剤師会、南部保健所
2	片山地区	11		
3	青山地区	17		
4	岸河内地区	16		
5	西谷地区	15		

資料：南部保健所調べ

20 食品衛生

食中毒をはじめ飲食に起因する事故の発生防止と食の安全・安心を確保するため、営業許可施設及び給食施設等に対して、監視指導、講習会、啓発活動などを行った。

また、アレルギー物質をはじめ食品の適正表示については、スーパー、道の駅等の食品販売店に対して、振興局と合同監視を実施することにより、食品表示の適正化を図った。出前講座では、学校給食調理従事者等を対象に、ノロウイルス等による食中毒防止対策などの食品衛生に関する講習会を実施した。

(1) 監視指導

ア 許可を要する食品関係営業施設

(単位：か所、件)

(平成29年度)

総 数		営業施設数 (年度末現在)	監視・指導施設数
		1,679	597
飲 食 店	一 般 食 堂 ・ レ ス ト ラ ン 等	451	59
	仕 出 し 屋 ・ 弁 当	88	46
	旅 館	41	5
	そ の 他	237	112
菓 子 (パ ン を 含 む) 製 造 業		148	43
乳 処 理 業		0	0
特 別 牛 乳 さ く 取 処 理 業		0	0
乳 製 品 製 造 業		0	0
集 乳 業		0	0
魚 介 類 販 売 業		144	83
魚 介 類 せ り 売 り 営 業		6	2
魚 肉 ね り 製 品 製 造 業		28	17
食 品 の 冷 凍 ま た は 冷 蔵 業		17	5
か ん 詰 ま た は び ん 詰 食 品 製 造 業		3	3
喫 茶 店 営 業		114	16
あ ん 類 製 造 業		1	1
ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業		1	1
乳 類 販 売 業		131	70
食 肉 処 理 業		10	11
食 肉 販 売 業		109	72
食 肉 製 品 製 造 業		2	1
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業		0	0
食 用 油 脂 製 造 業		2	2
マ ー ガ リ ン 又 は シ ョ ー ト ニ ン グ 製 造 業		0	0
み そ 製 造 業		21	6
醬 油 製 造 業		0	0
ソ ー ス 類 製 造 業		1	0
酒 類 製 造 業		3	1
豆 腐 製 造 業		15	5
納 豆 製 造 業		0	0
め ん 類 製 造 業		5	1
そ う ざ い 製 造 業		52	19
添 加 物 製 造 業		2	2
食 品 の 放 射 線 照 射 業		0	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業		3	2
氷 雪 製 造 業		1	0
氷 雪 販 売 業		1	0
食 品 衛 生 条 例	つ け も の 製 造 業	28	7
	こ ん に や く 製 造 業	12	5
	と ころ て ん 類 製 造 業	0	0
	ふ 製 造 業	0	0
食 品 行 商 条 例	魚 介 類 の 行 商	1	0
	ア イ ス ク リ ー ム 類 の 行 商	0	0
	そ の 他	1	0

注：監視・指導施設数は延べ数

資料：南部保健所調べ

イ 許可を要しない食品関係営業施設

(単位：か所、件)

(平成29年度)

		営業施設数 (年度末現在)	監視・指導施設数
総 数		1,256	397
給食施設	学 校	12	15
	病 院 ・ 診 療 所	8	17
	事 業 所	2	0
	そ の 他	52	0
乳 さ く 取 業		3	0
食 品 製 造 業		98	5
野 菜 果 物 販 売 業		148	66
そ う ざ い 販 売 業		97	66
菓 子 (パ ン を 含 む) 販 売 業		186	67
食 品 販 売 業		467	67
添加物(法第17条第1項の規定により規格が定められたものを除く)の製造業		3	0
添 加 物 の 販 売 業		96	43
氷 雪 採 取 業		0	0
器 具 ・ 容 器 包 装 、 お も ち や の 製 造 業 又 は 販 売 業		84	51

注：監視・指導施設数は延べ数

資料：南部保健所調べ

ウ 食品関係の違反・苦情

(単位：件)

(平成29年度)

	食 品 関 係									施 設 ・ 営 業						
	法 第 6 条				法第11条・18条等				表 示	そ の 他	法第50条・51条			有 症 苦 情	無 許 可 営 業	そ の 他
	腐 敗 ・ 変 敗	カ ビ の 発 生	異 物 の 混 入	そ の 他	成 分 規 格	保 存 基 準	添 加 物	そ の 他			の 不 衛 生 取 扱 い 品	不 衛 生 な 施 設	そ の 他			
違反	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0
苦情	3	0	3	1	0	0	0	0	3	0	2	2	0	9	0	0

注：件数は延べ数

資料：南部保健所調べ

エ 食品・乳等試験検査

(ア) 食品・乳等試験検査状況 (収去検査結果：項目別)

(単位：件)

	総 数			検 査 項 目																		
	検 査 体 数	違 反 件 数	不 適 合 件 数	総 数			理 化 学 検 査															
				検 査 項 目 数	違 反 項 目 数	不 適 合 項 目 数	総 数		食 品		保 存 料		防 腐 剤		添 加 物		漂 白 剤		発 色 剤		着 色 剤	
							項 目 数	違 反 項 目 数	不 適 合 項 目 数	検 査 項 目 数	項 違 反 違 反 不 適 合 不 適 合 数	検 査 項 目 数	項 違 反 違 反 不 適 合 不 適 合 数	検 査 項 目 数	項 違 反 違 反 不 適 合 不 適 合 数	検 査 項 目 数	項 違 反 違 反 不 適 合 不 適 合 数	検 査 項 目 数	項 違 反 違 反 不 適 合 不 適 合 数	検 査 項 目 数	項 違 反 違 反 不 適 合 不 適 合 数	検 査 項 目 数
総 数	153	1	12	3,376	1	13	3,131	-	-	43	-	28	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
総 数 (乳・乳製品以外)	153	1	12	3,376	1	13	3,131	-	-	43	-	28	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
魚 介 類	24	-	-	305	-	-	290	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食 凍	無 加 熱 摂 取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍 結 直 前 に 加 熱 後 撮 取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍 結 直 前 に 加 熱 後 撮 取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	生 食 用 冷 凍 魚 介 類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚 介 類 加 工 品	5	-	1	17	-	1	17	-	-	15	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肉 卵 類 及 び そ の 加 工 食 品	18	-	2	367	-	3	337	-	-	6	-	4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
乳 製 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳 類 加 工 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ア イ ス ク リ ー ム 類 ・ 氷 菓	6	1	-	12	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
穀 類 及 び そ の 加 工 品	19	-	-	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
野 菜 類 ・ 果 物 及 び そ の 加 工 品	70	-	7	2,603	-	7	2,478	-	-	16	-	12	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
菓 子 類	9	-	2	23	-	2	8	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
清 涼 飲 料 水	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒 精 飲 料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
氷 雪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
か ん 詰 ・ び ん 詰 食 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 食 品	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
添 加 物 及 び そ の 製 剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器 具 及 び 包 装	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
お も ち ゃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総 数 (乳・乳製品)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
牛 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
低 脂 肪 牛 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加 工 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注：機動班を除く食監分と機動班分をあわせて計上
資料：食品衛生監視定期報告

(平成29年度)

検査項目																																	
理化学検査				理化学検査												微生物学検査																	
食品添加物				農薬	医動薬品用				抗生物質				ギアレール				換え伝食品組				その他				成分規格	導範衛・生準指規				その他			
甘味料		酸化防止剤			検査項目数	違反・不適合	検査項目数	違反・不適合	検査項目数	違反・不適合	検査項目数	違反・不適合	検査項目数	違反・不適合	検査項目数	違反・不適合	検査項目数	違反・不適合	検査項目数	違反・不適合	項目数	違反項目数	不適合項目数	項目数		違反・不適合	項目数	違反・不適合	項目数	違反・不適合			
7	-	6	-	2,461	-	608	-	13	-	6	1	-	-	-	-	-	-	245	1	13	21	1	192	9	32	3	総数						
7	-	6	-	2,461	-	608	-	13	-	6	1	-	-	-	-	-	-	245	1	13	21	1	192	9	32	3	総数(乳・乳製品以外)						
-	-	-	-	-	-	284	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	7	-	6	-	2	-	魚介類						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無加熟摂取 冷凍食食品						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	凍結直前未加熱の 加熟冷凍食品						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	生食用冷凍 鮮魚介類						
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	魚介類加工品						
1	-	-	-	-	-	324	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	-	3	-	-	4	-	26	3	肉卵類及びその 加工食品						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	乳製品						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	乳類加工品						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1	-	12	1	-	-	-	-	アイスクリーム 類・氷菓						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46	-	-	-	-	46	-	-	-	穀類及びその 加工品						
3	-	-	-	2,461	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	125	-	7	-	-	121	7	4	-	野菜類・果物 及びその加工品						
-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	15	-	2	-	-	15	2	-	-	菓子類						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	清涼飲料水						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	酒精飲料						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	氷雪						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	水						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	かん詰・びん詰 食						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	その他の食品						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	添加物及び その製						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	器具及び 包装						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	おもちゃ						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	総数(乳・ 乳製品)						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	生乳						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	牛乳						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	低脂肪牛乳						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	加工乳						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	その他の乳						

(イ) 食品・乳等試験検査状況 (収去検査実施状況：検査機関別)

(単位：件)

(平成29年度)

	収去検体数		保健所検査室		衛環研(化)		衛環研(微)		登録検査機関		処 分				措 置		告 発 件 数
	検 体 数	違 反・不 適 合	検 体 数	違 反・不 適 合	検 体 数	違 反・不 適 合	検 体 数	違 反・不 適 合	検 体 数	違 反・不 適 合	営 業 許 可 取 消	営 業 禁 止・停 止	廃 棄 処 分	そ の 他	指 導 票 交 付	口 頭 説 論	
総 数	153	13	87	10	35	1	20	2	11	-	-	-	-	-	-	13	-
総 数 (乳・乳製品以外)	153	13	87	10	35	1	20	2	11	-	-	-	-	-	-	13	-
魚 介 類	24	-	6	-	8	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
冷 凍 食 品	無加熱摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前に加熱された 加熱後摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前未加熱の加熱 後摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	生食用冷凍鮮魚介類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚 介 類 加 工 品	5	1	-	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
肉卵類及びその加工食品	18	2	1	-	8	-	9	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-
乳 製 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳 類 加 工 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類・氷菓	6	1	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
穀類及びその加工品	19	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
野菜類・果物及び その加工品	70	7	50	7	11	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	7	-
菓 子 類	9	2	5	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-
清 涼 飲 料 水	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒 精 飲 料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
氷 雪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 食 品	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
添加物及びその製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具及び容器包装	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
お も ち ゃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総 数 (乳・乳製品)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
牛 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
低 脂 肪 牛 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加 工 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注：1検体を複数の機関で検査する場合はそれぞれの欄に計上

資料：食品衛生監視定期報告

オ 食中毒発生状況

	発生年度・月日	摂食者数	患者数	死者	病因物質	原因食品	原因施設
26	平成27年1月23日	45名	29名	0	ノロウイルス	飲食店提供料理	飲食店(一般)
27	該当なし						
28	平成28年8月1日	2名	2名	0	テトロドトキシン	トラフグ(推定)	家庭
28	平成29年2月24日	424名	53名	0	ノロウイルス	飲食店提供料理	飲食店(一般)
29	平成29年10月13日	3名	3名	0	植物性自然毒	ツキヨタケ	家庭

南部保健所調べ

(2) 食品衛生監視機動班

食品衛生監視機動班は、県南地区（南部・中部保健所管内）の輸出水産食品取扱認定施設や、大規模添加物製造施設等に対しHACCP及び自主衛生管理の推進を行った。

ア 南部・中部地区の許可を要する食品関係営業施設に対する監視・指導施設状況 (平成29年度)

地区別 区分別		総数		南部保健所		中部保健所	
		営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数
総数		2,695	471	1,679	372	1,092	99
飲食店	一般食堂・レストラン等	756	41	451	23	305	18
	仕出し屋・弁当	142	39	88	34	54	5
	旅館	67	3	41	0	26	3
	その他	390	74	237	60	153	14
菓子（パンを含む）製造業		255	30	148	24	107	6
乳処 理 業		0	0	0	0	0	0
特別牛乳さく取処理業		0	0	0	0	0	0
乳製 品 製 造 業		0	0	0	0	0	0
集 乳 業		0	0	0	0	0	0
魚 介 類 販 売 業		233	82	144	63	89	19
魚介類せり売り営業		8	2	6	2	2	0
魚肉ねり製品製造業		38	12	28	10	10	2
食品の冷凍または冷蔵業		19	5	17	4	2	1
かん詰・びん詰食品製造業		15	7	3	3	12	4
喫 茶 店 営 業		195	6	114	6	81	0
あ ん 類 製 造 業		1	1	1	1	0	0
アイスクリーム類製造業		6	1	1	1	5	0
乳 類 販 売 業		202	49	131	47	71	2
食 肉 処 理 業		13	9	10	8	3	1
食 肉 販 売 業		172	58	109	54	63	4
食 肉 製 品 製 造 業		2	1	2	1	0	0
乳酸菌飲料製造業		0	0	0	0	0	0
食 用 油 脂 製 造 業		4	2	2	2	2	0
マーガリン又はショートニング製造業		0	0	0	0	0	0
み そ 製 造 業		25	7	21	2	4	5
醬 油 製 造 業		4	4	0	0	4	4
ソ ー ス 類 製 造 業		3	1	1	0	2	1
酒 類 製 造 業		8	1	3	1	5	0
豆 腐 製 造 業		20	5	15	4	5	1
納 豆 製 造 業		0	0	0	0	0	0
め ん 類 製 造 業		7	3	5	3	2	0
そ う ざ い 製 造 業		95	17	52	11	43	6
添加物(法第7条の規定による)の製造業		7	1	2	1	5	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業		6	4	3	2	3	2
氷 雪 製 造 業		1	0	1	0	0	0
氷 雪 販 売 業		1	0	1	0	0	0
食品衛生条例	つけもの製造業	54	5	28	4	26	1
	こんにゃく製造業	17	1	12	1	5	0
	ところてん類製造業	2	0	0	0	2	0
	ふ 製 造 業	0	0	0	0	0	0
食品行商条例	魚介類の行商	1	0	1	0	0	0
	アイスクリーム類の行商	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	2	0	1	0	1	0

注：監視・指導施設数は延べ数

資料：南部保健所調べ

イ 南部・中部地区の許可を要しない食品関係営業施設に対する監視・指導施設数
(食品衛生機動班)

(単位：か所、件)

(平成29年度)

		総 数		南部保健所		中部保健所	
		営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数
総 数		1,916	328	1,256	306	660	22
給食施設	学 校	20	27	12	15	8	12
	病 院 ・ 診 療 所	15	18	8	17	7	1
	事 業 所	4	0	2	0	2	0
	そ の 他	96	1	52	0	44	1
乳 さ く 取 業		5	0	3	0	2	0
食 品 製 造 業		132	5	98	5	34	0
野 菜 果 物 販 売 業		283	50	148	49	135	1
そ う ざ い 販 売 業		189	50	97	49	92	1
菓 子 (パ ン を 含 む) 販 売 業		278	51	186	49	92	2
食 品 販 売 業 (上 記 以 外)		575	52	467	49	108	3
添加物 (法第11条第1項の規定により規格が定められたものを除く)の製造業		3	0	3	0	0	0
添 加 物 の 販 売 業		157	36	96	35	61	1
氷 雪 採 取 業		0	0	0	0	0	0
器 具 ・ 容 器 包 装 、 お も ち や の 製 造 業 又 は 販 売 業		159	38	84	38	75	0

注：監視・指導施設数は延べ数
資料：南部保健所調べ

2 1 環境衛生

(1) 水道普及状況

(単位:人、%、か所)

(平成27年度末現在)

	総人口	水道法に基づく施設						給水施設 条例に基づく 施設
		給水人口	普及率	施設数				施設数
				上水道	簡易水道		専用 水道	
			公営		組合営			
大分県	1,160,523	1,060,929	91.4	16	177	33	195	294
佐伯市	71,569	70,988	99.2	1	28	-	3	4

資料: 県環境保全課「大分県の水道」

(2) 建築物衛生管理施設

(単位:か所、件)

(平成29年度)

	登録営業所数	立入検査等件数
総数	6	3
建築物清掃業	2	-
建築物空気環境測定業	-	-
建築物飲料水水質検査業	-	-
建築物飲料水貯水槽清掃業	4	3
建築物ねずみ・昆虫等防除業	-	-
建築物総合管理業	-	-
建築物空気調和用ダクト清掃業	-	-
建築物排水管清掃業	-	-

注: 登録営業所数は年度末現在、数値は延数

資料: 「特定建築物に対する立入検査の状況調査」

南部保健所調べ

(3) 特定建築物施設数及び立入検査状況

(単位:か所、回)

(平成29年度)

	施設数	立入検査回数
総数	16	1
興行場	-	-
百貨店	2	-
店舗	5	-
事務所	5	-
学校	-	-
旅館	2	1
その他の特定建築物	2	-

注: 施設数は年度末現在、数値は延数

資料: 南部保健所調べ

(4) 生活衛生関係営業施設及び監視件数

(単位:か所、件)

(平成29年度末現在)

	総 数	旅館業				理 容 所	美 容 所	クリーニング所		公衆浴場		興行場	
		ホ テ ル	旅 館	簡 易 宿 所	下 宿			ク リ ン グ 所 ニ	取 次 所	一 般	そ の 他	映 画	そ の 他
佐伯市	616	10	52	57	5	155	249	15	55	2	15	-	1
監視件数	25	1	2	3	-	0	9	5	3	-	2	-	-

注:施設数は年度末現在

資料:南部保健所調べ

(5) 産業廃棄物処理業者

(単位:か所)

(平成29年度末現在)

	産業廃棄物処理業					特別管理産業廃棄物処理業				
	収 集 運 搬 業	処 分 業			収 集 運 搬 業	処 分 業			(再掲) 物感 染性 廃棄 業	
		中 間 処 理	最 終 処 分	中 間 処 理・ 最 終 処 分		中 間 処 理	最 終 処 分	中 間 処 理・ 最 終 処 分		
佐伯市	130	9	1	2	10	-	-	-	6	

資料:南部保健所調べ

(6) 廃棄物処理施設数及び監視件数

(単位:か所、件)

(平成29年度末現在)

	一般廃棄物処理施設								産業廃棄物処理施設等							
	ごみ処理施設				最終処分場				中間処理				最終処分			
	ごみ焼却施設		粗大ごみ処理施設		し尿処理施設		焼却		その他		安定型		管理型			
	施 設 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数	事 業 場 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数
佐伯市	1	0	-	-	2	10	1	0	-	-	11	904	4	303	1	47

注:施設等数は年度末現在

資料:南部保健所調べ

(7) 浄化槽設置状況

(単位:基)

(平成29年度末現在)

	設 置 基 数		
	総 数	単 独	合 併
佐伯市	12,943	5,422	7,521

資料:南部保健所調べ

(8) 浄化槽保守点検業の登録及び監視件数

(平成29年度末現在)

	登 録 数	監 視 件 数
佐伯市	11	-

資料:南部保健所調べ

(9) 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場

(単位:か所、件)

(平成29年度)

	特定事業場数	立入検査件数
総	461 (40)	31
鉱	()	
畜産	18 ()	
畜産 食料品製造業	7 ()	
水産 食料品製造業	55 (2)	6
野菜・果実の保存食料品製造業	20 ()	
みそ等製製造業	6 ()	
小麦粉製製造業	()	
砂糖製製造業	()	
パン・菓子等製製造業	1 ()	
米菓製製造業	1 ()	
飲料料製製造業	11 ()	
動物系飼料等製製造業	7 ()	
動物油脂製製造業	()	
イースト製製造業	()	
でん粉又は化工でん粉の製造業	()	
ブドウ糖又は水あめ製造業	()	
めん類製製造業	5 ()	
豆腐・煮豆製製造業	38 ()	
インスタントコーヒー製製造業	()	
冷凍調理食品製製造業	()	
たばこ製製造業	()	
紡績業・繊維製品製製造業	()	
洗毛製製造業	()	
化学繊維製製造業	()	
一般製材業	3 ()	
合板製製造業	()	
パテイクルボード製製造業	()	
木材薬品処理業	1 ()	
パルプ・紙等製製造業	1 ()	
新聞業、出版業、印刷業	()	
化学肥料製製造業	()	
水銀電解法によるか性ソーダ又はか性カリ製造業	()	
無機顔料製製造業	()	
無機化学工業製品製製造業	()	
カーバイト法アセチレン誘導品製製造業	()	
コークス製製造業	()	
発酵工	1 (1)	8
メタン誘導品製製造業	()	
有機顔料又は合成染料製製造業	()	
合成樹脂製製造業	()	
合成ゴム製品製製造業	()	
有機ゴム製品製製造業	()	
合成洗剤製製造業	()	
石油化学工業	()	
石油けん製製造業	()	
界面活性剤製製造業	()	
硬脂酸製製造業	()	
脂肪酸製製造業	()	
香料製製造業	()	
ゼラチン又はにかわ製製造業	()	
写真感光材料製製造業	()	
天然樹脂製品製製造業	()	

(9) 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場

(単位:か所、件)

(平成29年度)

	特定事業場数	
木 材 化 学 工 業 業	()	
有 機 化 学 工 業 製 品 製 造 業	()	
医 薬 製 造 業	1 (1)	
火 薬 製 造 業	()	
農 薬 製 造 業	()	
試 薬 製 造 業	()	
石 油 精 製 業	()	
自 動 車 用 タ イ ヤ も し く は 自 動 車 用 チ ュ ー プ の 製 造 業	()	
医 療 用 も し く は 衛 生 用 の ゴ ム 製 品 製 造 業 等	()	
皮 革 製 造 業	()	
ガ ラ ス 又 は ガ ラ ス 製 品 の 製 造 業	()	
セ メ ン ト 製 品 製 造 業	3 ()	
生 コ ン ク リ ー ト 製 造 業	32 ()	
有 機 質 砂 か べ 材 製 造 業	()	
人 造 黒 鉛 電 極 製 造 業	()	
窯 業 原 料 精 製 業	()	
砕 石 業	1 ()	
砂 利 採 取 業	2 ()	
鉄 鋼 業	()	
非 鉄 金 属 製 造 業	1 ()	
金 属 製 品 等 製 造 業	()	
空 き び ん 卸 売 業	()	
石 炭 を 燃 料 と す る 火 力 発 電 施 設	()	
ガ ス 供 給 業	()	
水 道 施 設	()	
酸 ・ ア ル カ リ 表 面 処 理 施 設	1 ()	
電 気 機 械 施 設	()	
エ チ レ ン オ キ サ イ ド 又 は 1,4- ジ オ キ サ ン の 混 合 施 設	()	
旅 館 業	145 (2)	1
共 同 調 理 場	()	
弁 当 製 造 業	()	
通 常 主 食 と 認 め ら れ る 食 事 を 提 供 し な い 飲 食 店	()	
料 亭 、 バ ー 、 キ ャ バ レ ー 、 ナ イ ト ク ラ ブ そ の 他 の 飲 食 店	()	
飲 食 店	()	
洗 た く 業	17 ()	6
写 真 現 像 業	10 ()	
病 院	()	
と 畜 業	()	
中 央 卸 売 市 場	()	
地 方 卸 売 市 場	()	
廃 油 処 理 施 設	()	
自 動 車 分 解 整 備 事 業	()	
自 動 式 車 両 洗 浄 施 設	39 ()	1
試 験 研 究 機 関 等	7 (3)	1
一 般 廃 棄 物 処 理 施 設	1 ()	
産 業 廃 棄 物 処 理 施 設	()	
テ ト ラ ク ロ ロ エ チ レ ン 等 洗 浄 施 設	()	
テ ト ラ ク ロ ロ エ チ レ ン 等 蒸 留 施 設	()	
し 尿 処 理 施 設	18 (17)	2
下 水 道 終 末 処 理 施 設	3 (3)	
共 同 処 理 施 設	()	
指 定 地 域 特 定 施 設	17 (13)	6

注:1) ()は、瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場を再掲

2) 特定事業場数は年度末現在。複数の特定施設を設置している事業場があるため、各特定施設の施設数の和は合計に一致しない

3) 立入検査件数は延数

4) 特定事業場は調査年度によって変更・追加

資料:保健所調べ

(10) 自動車リサイクル法に関する届出、フロン排出抑制法に関する登録

(平成29年度末現在)

	登録数	許可数
自動車引取業	31	
自動車フロン回収業	9	
自動車解体業		3
自動車破砕業		-
第1種フロン類充填回収業者	15	

※ 南部保健所 受付分に限る

資料：南部保健所調べ

(11) 大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例に関係した特定事業の許可数及び監視件数

(平成29年度)

	許可数	監視件数
佐伯市	0	3

資料：南部保健所調べ

(12) 一定の規模以上の土地の形質の変更届出数

(平成29年度)

	届出数
佐伯市	33

資料：南部保健所調べ

(13) 化製場等に関する法律に関係した施設数

(平成29年度末現在)

	化製場	魚介類鳥類等製造施設	貯蔵施設	死亡獣畜施設	畜舎・家きん舎
佐伯市	-	2	-	-	-

資料：南部保健所調べ

22 おおいたうつくし作戦

県では、身近なごみ問題から地球温暖化問題といった地球規模に至る環境課題の解決に向けて、平成15年度から「ごみゼロおおいた作戦」を展開している。平成27年度からは、これまでの成果を活かしてこれをステップアップさせた「おおいたうつくし作戦」がスタートしたことにあわせ、当保健所管内においても、県の各機関、佐伯市、市民及び事業者と協働して、各種事業を展開している。

(1) 豊かな水環境の創出

佐伯市は、市の代表的な河川である番匠川をはじめとして、水環境の豊かな地域であるが、将来にわたっての保全と、より一層の向上を図るため、各種啓発活動等を行っている。平成29年度は、南部保健所豊かな水環境創出事業実施要綱及び要領等により、河川環境保全団体や小学校が行う河川環境の保全活動の支援を行った。

ア 水環境保全団体等との協働による啓発活動の実施

河川清掃や水生生物調査等の活動を通じて、子ども達の水環境保全意識の高揚を図っている。

イ 小規模事業場排水の改善指導

排水基準のかからない小規模事業場に対し、適切な排水処理施設の設置等の指導、助言を行っている。

(2) 循環型社会形成推進事業

ア おおいたうつくし推進隊の活動支援

現在、管内では10団体がおおいたうつくし推進隊として登録されており、各種環境活動を実施している。

イ 不法投棄廃棄物撤去事業の実施

平成17年度からスタートした産業廃棄物税を利用した廃棄物不法投棄防止対策事業の一環として、毎年実施している。

実施時期	撤去場所	撤去廃棄物量
平成29年10月	佐伯市弥生大字山梨子 (県道35号沿い)	空き缶、テレビ等 1.38t

ウ 建設リサイクルパトロールの実施

佐伯労働基準監督署及び佐伯市と合同で、建設リサイクル法に係る全国一斉パトロールに併せて春及び秋の2期に、分別解体の確認、標識の掲示、フロン類の適正処理等について監視・指導を行っている。

エ 産業廃棄物監視員による定期的な監視指導の実施

県では、排出事業者や処理業者に対する指導監督を強化し適正処理を推進するため、県内6班12名体制の産業廃棄物監視員を配置している。当保健所管内においても1班2名の産業廃棄物監視員による定期的な監視指導を実施している。

2 3 狂犬病予防及び動物愛護

(1) 狂犬病予防業務

	登録頭数		狂犬病予防注射頭数			捕獲頭数	返還頭数	咬傷件数
	総数	新規	総数	集合	個別			
平成27年度	3,438	148	1,960	880	1,080	33	7	1
平成28年度	3,404	182	1,974	840	1,134	25	8	3
平成29年度	3,353	162	1,841	775	1,066	30	9	1

資料：南部保健所調べ

(2) 犬・猫による苦情 (単位：件)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	犬	猫	犬	猫	犬	猫
総数	193	217	143	455	136	438
引き取り依頼	25	24	17	46	14	12
捕獲依頼	34	20	40	14	32	9
放し飼い取締り	10	2	5	12	13	11
捨て犬・猫	6	3	2	6	1	3
咬傷等危害の発生	1	-	3	-	1	-
鳴き声	26	1	12	3	10	1
糞尿など汚物・悪臭	8	9	4	25	9	12
行方不明等問合せ	28	21	38	35	30	11
死体収容依頼	17	129	7	291	8	357
その他	38	8	15	23	18	22

資料：南部保健所調べ

(3) 犬・猫の引き取り頭数

(単位：頭)

	猫の総数	飼えなくなった猫			所有者のいない猫			犬の総数	飼えなくなった犬			所有者のいない犬			
		総数	生後91日以上	生後91日未満	総数	生後91日以上	生後91日未満		総数	生後91日以上	生後91日未満	総数	生後91日以上	生後91日未満	
平成27年度	管内	57	13	10	3	44	7	37	14	15	8	7	1	1	-
	管外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成28年度	管内	110	21	4	17	89	23	66	14	14	14	-	-	-	-
	管外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成29年度	管内	71	6	6	-	65	12	53	12	4	4	-	8	8	-
	管外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ

(4) 動物愛護事業

動物ふれあい教室実施状況

(平成29年度実施分)

実施日	学校名	対象者数
平成29年10月3日	本匠小学校	10名(1, 2年生)
平成29年11月16日	宇目緑豊小学校	25名(1, 2年生)

資料：南部保健所調べ

(5) 特定動物の飼養保管許可施設と飼養数(飼養形態別)

(単位：件)

(平成29年度末現在)

飼養形態	総数				網目	ほ乳綱													鳥綱	は虫綱				
						霊長目				食肉目			長鼻目	奇蹄目	偶蹄目			たか目	とかげ目	わに目	かめ目			
	総数	ほ乳綱	鳥綱	は虫綱	科	おながざる科			てながざる科	ひと科	くま科	ねこ科		ぞう科	さば科	かき科	きりん科	うし科	コンドル科	ボア科	くさりへび科	アリゲーター科	クロコダイル科	かみつきがめ科
						マカク属	ヒヒ属	オナガザル属				ヒョウ属	チーター属											
愛がん用・販売用・試験研究用・展示用	施設数	-	-	-	-	施設数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	種類数	-	-	-	-	種類数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	頭数	-	-	-	-	頭数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ

(6) 動物取扱業の登録状況

(平成29年度末現在)

	登録施設数	業種別内訳				
		販売	保管	貸出	訓練	展示
佐伯市	20	10	11	-	-	2

資料：南部保健所調べ

2 4 試験検査

平成20年4月から保健所の再編に伴い、検査部門は東部、豊肥、北部の3カ所の保健所に集中化された。旧佐伯県民保健福祉センターで実施していた検査業務は豊肥保健所（旧豊後大野県民保健福祉センター）で行うこととなり、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市及び由布市の6市を管轄している。業務内容は主に検便、食品（収去・依頼）検査、食中毒・感染症検査、HIV抗体迅速検査及び結核菌検査である。検便は南部保健所でも受付している。

(1) 臨床検査(糞便、喀痰、血液検査)

(単位:件)

平成29年度

		検査件数	
総 数		496	
糞	赤痢等検査	120	
	O157等検査	102	
	感染症に係るもの	-	
便	食中毒に係るもの	-	
	寄生虫卵	-	
	その他	-	
喀痰	結核菌検査	塗抹 6 培養 6	
	その他(QFT検査)	189	
血液	HIV抗体迅速検査	15	
	HBs	抗原	11
		抗体	-
	HCV抗体検査	11	
	梅毒	RPR	9
		TPHA	9
	クラミジア抗体IgG	9	
	クラミジア抗体IgA	9	

(2) 臨床検査 (細菌検査)

(単位:件)

平成29年度

		検査件数	収去検査	食中毒・ 感染症等	依頼検査
細菌検査	総 数	209	209	-	-
	細菌数	69	69	-	-
	大腸菌群	55	55	-	-
	E. Coli	19	19	-	-
	E. Coli最確数	0	-	-	-
	O 1 5 7	0	-	-	-
	黄色ブドウ球菌	57	57	-	-
	サルモネラ	0	-	-	-
	腸炎ビブリオ	3	3	-	-
	腸炎ビブリオ最確数	6	6	-	-
	カンピロバクター	0	-	-	-
	その他	0	-	-	-

資料:保健所調べ

注):拭き取り検査を含む。

IV 福祉部門

1 生活保護の状況

(1) 生活保護実施状況

(毎年4月1日現在)

区分	世帯数	人口	被保護世帯数	被保護人員	保護率	医療扶助人員	医療扶助率	介護扶助人員	介護扶助率
	(世帯)	(A) (人)	(世帯)	(B) (人)	(B) / (A) (%)	(C) (人)	(C) / (B) (%)	(D) (人)	(D) / (B) (%)
佐伯市									
平成 28 年	30,530	72,250	913	1,137	1.57	954	83.91	261	22.96
平成 29 年	29,504	71,113	899	1,116	1.56	891	79.84	250	22.40
平成 30 年	29,422	70,107	887	1,102	1.57	856	77.68	243	22.05

資料：世帯数及び人口は、県統計調査課「大分県の人口推計」(平成27年～平成29年10月1日現在)
 その他は市町村調べ

(2) 生活保護世帯の世帯類型別状況

(単位：世帯数)

(毎年4月1日現在)

区分	総数	世帯類型別(世帯)				
		高齢者世帯	母子世帯	傷病世帯	障害者世帯	その他世帯
佐伯市						
平成 28 年	913	467	18	116	90	222
平成 29 年	899	508	16	100	89	186
平成 30 年	887	546	14	117	77	133

注意：停止世帯を除く
 資料：市町村調べ

2 母子及び父子並びに寡婦福祉の状況

(1) 母子、父子及び寡婦世帯数

(単位：世帯、%)

(毎年4月1日現在)

区分	全世帯数	母子世帯数	割合	父子世帯数	割合	寡婦世帯数	割合
	A	B	B/A(%)	C	C/A(%)	D	D/A(%)
佐伯市							
平成 28 年	30,530	712	2.3	70	0.2	-	-
平成 29 年	29,504	671	2.2	73	0.2	-	-
平成 30 年	29,495	662	2.2	71	0.2	-	-

資料：市町村調べ(寡婦(夫)医療費助成に関する条例一部改正の資料より)

注1：全世帯数は、県統計調査課「大分県の人口推計」(平成27年～平成29年10月1日現在)

注2：停止世帯を除く

(2) 母子世帯の年齢

(単位：世帯、%)

(毎年4月1日現在)

区分	総数	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳以上	生活保護世帯(再掲)
佐伯市						
平成 28 年	712	79	281	299	53	18
平成 29 年	671	79	252	293	47	15
平成 30 年	662	231	80	302	49	14

資料：市町村調べ

注：停止世帯を除く、生活保護世帯数は母子世帯合計の内数

3 児童福祉

平成15年7月に制定された次世代育成支援推進法や、平成24年に制定された子ども・子育て支援法などを受けて、県では平成27年3月に「おおいた子ども・子育て応援プラン（第3期計画）」を策定した。この計画に基づき次代を担う子どもの成長と子育てを社会全体で支援するための取り組みを計画的に推進していく必要がある。

(1) 家庭児童相談室における相談処理状況

(単位：件数)

(平成29年度)

相談内容 佐伯市	処 理 人 数	総 数	生 性 活 習 格 等 ・	知 能 ・ 言 語	学校生活等			非 行	家族関係		環 境 福 祉	心 身 障 害	そ の 他
					人 間 関 係	不 登 校	そ の 他		虐 待	そ の 他			
平成29年度	81	81	15	-	-	5	-	4	21	26	-	1	9
構成比 %			18.5	-	-	6.2	-	4.9	26.0	32.1	-	1.2	11.1
平成28年度	115	115	8	-	-	2	-	-	65	35	-	2	3
構成比 %			7.0	-	-	1.7	-	-	56.5	30.5	-	1.7	2.6

資料：市町村調べ（新規の受理として共同管理台帳に取り上げられた児童数）

(2) 児童福祉施設等入所状況

(単位:人)

(平成30年4月1日現在)

種 別	市町村名		
	施設名	佐伯市	
保 育 所	公 立	129	
	私 立	720	
認 定 こ ど も 園	公 立	164	
	私 立	338	
合 計		26	
乳 児 院	栄 光 園	0	
	小 計	0	
児 童 養 護 施 設	小 百 合 ホ ー ム	0	
	森 の 木	4	
	栄 光 園	3	
	光 の 園	0	
	別 府 平 和 園	1	
	清 浄 園	1	
	聖 ヨ ゼ フ 寮	0	
	山 家 学 園	5	
	鷹 巢 学 園	1	
	県 外 施 設	0	
	小 計	15	
児 童 自 立 支 援 施 設	二 豊 学 園	0	
	小 計	0	
児 童 心 理 治 療 施 設	愛育学園はばたき	0	
	小 計	0	
福祉型障害児入所施設	知 的	み ず ほ 学 園	0
		大 分 県 糸 口 学 園	0
		第 1 み の り 学 園	0
		木 埋 学 園	2
		小 計	2
	盲 ろ う あ	清 明 あ け ぼ の 学 園	2
小 計	2		
医 療 型 障 害 児 入 所 施 設	肢 体	西 別 府 病 院	0
		別 府 整 肢 園	1
		つ く し 園	0
		小 計	1
	重 心	西 別 府 病 院	0
		め じ ろ 園	0
		恵 の 聖 母 の 家	0
		小 計	0
里 親 ・ フ ァ ミ リ ー ホ ー ム		6	

資料: 県子ども未来課、子ども・家庭支援課、障害福祉課調べ

注1: 保育所については、保育所型認定子ども園を含む

注2: 認定子ども園については、幼保連携型及び幼稚園型認定子ども園

4 地域福祉

(1) 民生委員・児童委員等の状況

(単位:世帯、人)

(平成29年度)

内容	大分県	佐伯市
世帯数	491,647	29,422
民生委員・児童委員数	2,085	233
主任児童委員数	214	28

注：世帯数は平成29年10月1日現在、民生委員・児童委員数、主任児童委員数は平成28年12月1日現在(一斉改選時)

資料：世帯数は県統計調査課「大分県の人口推計」、民生委員・児童委員数及び主任児童委員数は県地域福祉推進室

(2) ユニバーサルデザイン（出前授業実施状況）

大分県ではユニバーサルデザイン推進のために小中学校で出前授業を行っている。

パワーポイントを用いた説明やユニバーサルデザインに基づいて作られた文房具等の使用体験により、誰にとっても身近な、大切なものであることを広めた。

実施日	学校名	時間	対象児童数
平成29年10月20日	佐伯市立木立小学校（5年生）	10:25～11:55	14
平成29年11月28日	佐伯市立松浦小学校（4・5・6年生）	13:45～15:15	60

(3) 大分あったか・はーと駐車場利用証交付状況

大分県では、平成23年12月から、車いすマーク駐車場の適正利用を推進し、車いすを使用している方や歩行が困難な方など、車いすマーク駐車場を本当に必要としている方が安心して利用できるようにするために、「あったか・はーと駐車場利用証制度」をスタートしました。

区分	27年度	28年度	29年度
総数	145	120	123
身体障がい者	83	75	64
知的障がい者	2	2	4
精神障がい者	-	-	-
高齢者	8	3	4
難病者	8	9	12
妊産婦	39	27	36
けが人	-	1	-
その他	5	3	3

資料：南部保健所調べ

5 障がい者（児）福祉

(1) 身体障害者手帳交付状況及び身体障害者相談員数

(単位：人)

年	区分	総数	視覚	聴覚	音声言語	肢	内	身体障害者 相談員
			障がい	障がい	そしゃく障がい	不自由	部障がい	
平成29年 4月1日現在		4,516	327	343	43	2,493	1,310	11
		(40)	-	(4)	-	(22)	(14)	-
平成30年 4月1日現在		4,811	357	372	50	2,640	1,392	11
		(48)		(8)		(24)	(16)	-

資料：市町村調べ

() 内は身体障がい児再掲

(2) 療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数

(単位：人)

年	区分	総数			知的障がい者(18歳以上)			知的障がい児(18歳未満)			知的障害者 相談員
		総数	A	B	総数	A	B	総数	A	B	
平成29年 4月1日現在		750	266	484	652	227	425	98	39	59	3
		767	268	499	664	228	436	103	40	63	3

資料：市町村調べ

A：重度 B：中軽度

V 參考資料

1. 調査研究報告等

(平成29年度)

No	テ ー マ	調 査 研 究 レ ポ ー ト 作 成 者	種 別
1	金属検出機を通過しうる金属異物とその対策	片岡愛子	平成29年度食品衛生 監視員・と畜食鳥検 査員・狂犬病予防員 研究発表会
2	地域の健康課題解決に向けた保健所の役割 ～南部保健所がん検診受診率向上プロジェクト～ (第1報)	塩月貴子	第63回大分県公衆衛 生学会

平成29年度 南部保健所行動計画

I-① 健康寿命日本一に向けた取組～健康づくりの推進～

- ◆ 健康づくり関係者と協働しながら、青壮年期の健康づくり及び生活習慣病の重症化予防を推進します。
- ◆ 市民による主体的な健康づくりが実践できるよう機運の醸成を図ります。
- ◆ 健康無関心層への働きかけ及び自然と健康的に生活できる社会環境の整備を図ります。

I-② 健康寿命日本一に向けた取組～地域包括ケアシステム構築を目指した在宅医療・介護の連携～

- ◆ 佐伯市と協働して、在宅医療・介護連携体制の整備を推進します。
- ◆ 多職種連携強化及び医療・介護ケアの質の向上を図り、地域包括ケアシステムを推進します。

II 健康危機管理の拠点としての機能の充実

- ◆ 健康危機管理連絡会議を通じて管内各関係機関との連携を図るとともに、健康危機管理訓練の実施等により、健康被害発生時の迅速かつ適切な対応を図ります。
- ◆ ホームページ、Eメール等を活用し、適時、感染症などの健康危機管理情報を地域住民や社会福祉施設関係者等へ提供します。
- ◆ 消毒インストラクターフォローアップ講習会や食中毒予防啓発講習の開催等を通じて、感染症予防や食中毒防止に係る社会福祉施設関係者等への周知を図ります。

III おおいたうつくし作戦の推進

- ◆ 地域の環境保全団体等で構成する環境保全ネットワークを構築します。
- ◆ 環境教育を推進します。
- ◆ 事業場排水や生活排水の対策を推進します。
- ◆ 廃棄物の不法投棄・不適正処理対策を強化します。

I-① 健康寿命日本一に向けた取組～健康づくりの推進～

現状と課題

平成26年度から、関係機関と一丸となり、働き盛りの健康づくり対策に取り組み、健康経営事業所への登録数は増えてきた。しかし、職場ぐるみの取組に格差が見られる。

平成28年度県民健康意識行動調査では、がん検診を「受けた」と回答した割合が県内他市町村と比較して低く、特に乳がん検診は28.0%（県平均34.0%）と県内で最も低かった。また、高血圧症等の要因のひとつとされる食塩摂取量は男性が県平均より高かった。

また、国保診療レセプト（平成27年5月分）では、糖尿病の有病率も県内他市町村と比較して高く、特に神経障害や網膜症の有病率が高い。このような現状から、健康寿命の延伸のためには、佐伯市や健康づくり関係者と協働しながら、青壮年期の健康づくり及び生活習慣病の重症化予防を推進していくとともに、市民による主体的な健康づくりが実践できるよう機運の醸成を図る必要がある。また、健康無関心層への働きかけ及び自然と健康的に生活できる社会環境の整備を図る必要がある。

保健所が実施すべき対策

1 働き盛り世代の健康づくり対策の実施

- (1) 管内中小企業への健康づくりの支援
 - ①未登録事業所対策
 - ②登録事業所対策
 - ③認定事業所対策
- (2) 地域職域連携会議の開催
- (3) 健康経営事業所応援セミナーの開催
- (4) 総合的な自殺対策の推進

2 地域の健康課題に応じた対策の推進

- (1) 地域の健康課題対策推進事業の実施
 - ①がん検診の受診機会の拡大
 - ②健康無関心層への働きかけ
- (2) 糖尿病専門医・おおいた糖尿病相談医との連絡会の開催

3 健康を支援する環境の整備

- (1) 健康応援団登録（受動喫煙部門、食の環境整備部門）
- (2) うま塩メニュー提供店の拡大、広報・活用推進

目標指標

1 働き盛り世代の健康づくり対策の実施

- (1) 生涯健康県おおいた21推進協力事業所（健康経営部門）登録数の増加
77か所 ⇒ 87か所
- (2) 認定事業所数の増加
27か所 ⇒ 30か所
- (3) 歩いて健康No.1決定戦への参加事業所数の増加
2か所 ⇒ 4か所
- (4) 健康経営事業所応援セミナー参加事業所数の増加
16か所 ⇒ 20か所

2 地域の健康課題に応じた対策の推進

- (1) 検診車によるがん検診の実施（年1回）
- (2) 健康講話等の実施（佐伯市防災フェスタ等）（年2回）
- (3) 健康講話等の実施（自主防災組織を対象）（年10回）
- (4) 糖尿病専門医・おおいた糖尿病相談医との連絡会の開催（年1回）

3 健康を支援する環境の整備

- (1) 健康応援団（受動喫煙部門）登録事業所数の増加
38か所 ⇒ 48か所
- (2) 健康応援団（食の環境整備部門）登録事業所の増加
15か所 ⇒ 16か所
- (3) うま塩メニュー提供店数の増加
2か所 ⇒ 3か所

I-② 健康寿命日本一に向けた取組～地域包括ケアシステム構築を目指した在宅医療・介護の連携～

現状と課題

佐伯市の高齢化率は37.8%※1であり、将来推計※2ではこの割合が高くなっていくことが予想されており、2025年には42.2%、2040年には44.5%とおよそ2人に1人が高齢者になる見込みである。

このような実情を踏まえ、地域包括ケアシステムの構築のため、地域の中で医療と介護サービスが一体的に提供されるよう、医療・介護連携のさらなる推進が必要である。

南部保健所管内では、平成25年度から佐伯市医師会・佐伯市と協働して在宅医療・介護連携体制の整備に取り組んできた。

平成27年度からは、佐伯市が中心となり「在宅医療・介護連携推進事業」に取り組んでおり、事業が効率的・効果的に実施できるよう支援を行っている。

引き続き、多職種の連携強化及び医療・介護ケアの質の向上を図り、地域包括ケアシステムの構築を推進していく。

※1 県統計調査課「大分県の人口推計（平成28年10月1日現在）」

※2 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」

保健所が実施すべき対策

- 1 在宅医療・介護連携の推進及び人材育成への支援
 - (1) 高齢者にやさしい地域づくり協議会への参画
 - (2) 在宅医療・介護連携推進事業への支援
 - (3) 佐伯市の介護予防に係る人材育成への支援
- 2 多職種の資質向上と連携強化の推進
 - (1) 介護予防圏域検討会議の開催
 - (2) 病院・診療所・訪問看護・介護施設の看護職員連携会議及び研修の実施

目標指標

- 1 在宅医療・介護連携の推進及び人材育成への支援
 - (1) 高齢者にやさしい地域づくり協議会への参画（各3回）
（本協議会、在宅医療・介護連携部会、認知症部会）
 - (2) 介護予防従事者を対象とした研修の企画・立案への支援
（年2回）
- 2 多職種の資質向上と連携強化の推進
 - (1) 介護予防圏域検討会の開催（年1回）
 - (2) 佐伯地域看護ネットワーク推進会議（年7回）
 - (3) 介護施設・医療機関等連携推進会議（年1回）
 - (4) 医療機関と在宅を結ぶ看護職相互交流研修
（年1回、参加者30人）

II 健康危機管理の拠点としての機能の充実

現状と課題

インフルエンザ等の感染症の集団発生や食品等による健康被害は全国的に後を絶たない。また、新型インフルエンザやデング熱などの新興・再興感染症の発生も懸念されている。

保健所は健康危機管理の拠点として、平常時から種々の健康危機管理事案の発生に備え、佐伯市、佐伯市医師会等関係機関相互の協力体制の確立及び予防対策や事案発生時の迅速かつ適切な対応による健康被害の拡大防止を図る必要がある。

また、佐伯地域は、南海トラフ巨大地震等による津波浸水被害が予測される地域であることから、災害時における保健所機能の維持を図るための方策を講じる必要がある。

保健所が実施すべき対策

1 健康危機管理体制の充実

- (1) 健康危機管理連絡会議の開催
- (2) 健康危機管理情報の提供（ホームページ、Eメール等）

2 健康危機管理訓練の実施

- (1) 一類感染症等患者搬送訓練
- (2) 広域災害救急医療情報システム（EMIS）入力訓練
- (3) 衛星携帯電話通話訓練
- (4) 南海トラフ巨大地震を想定した避難訓練

3 平時の感染防止対策の強化

- (1) 消毒インストラクター※1フォローアップ講習会の開催
- (2) 社会福祉施設の概要把握

4 食品による健康被害防止対策の実施

- (1) 食中毒予防啓発講習の実施

目標指標

1 健康危機管理体制の充実

- (1) 健康危機管理連絡会議（年1回以上）
- (2) 健康危機管理情報の提供
 - ①あなたの街の感染症情報のホームページ掲載（毎週）
 - ②Eメール等による情報発信（適時）

2 健康危機管理訓練の実施

- (1) 各訓練を年1回以上実施



3 平時の感染防止対策の強化

- (1) 消毒インストラクターフォローアップ講習会（年1回）
- (2) 施設概要調査票（フェイスシート）の更新

4 食品による健康被害防止対策の実施

- (1) 食中毒予防啓発講習（ノロウイルス対策）の実施
 - ①出前講座（適時）
 - ②食品衛生講習（年4回）

※1 消毒等に関する専門的な知識及び技術を有する社会福祉施設等の職員。保健所での講習受講後に、筆記試験、実技試験に合格した者を消毒インストラクターとして認定している。

Ⅲ おおいたうつくし作戦の推進

現状と課題

大分県の美しい自然と快適な環境を守り将来に継承するため、平成15年度から「ごみゼロおおいた作戦」を展開してきたが、参加者数の伸び悩みや高齢化などにより、活動が縮小傾向になってきた。そのため、平成28年度からは「ごみゼロおおいた作戦」をステップアップさせた「おおいたうつくし作戦」を展開している。地域活性化（まちづくり）の視点を盛り込むことで若い世代を巻き込むなど、裾野拡大と担い手の確保を図り、県民総参加の取組にしていく必要がある。

佐伯市は、「さいき903エコプラン（環境基本計画）」で、「人と環境が共生し、豊かな自然を未来に引き継ぐまち・佐伯」の創造に取り組んでいる。特に、第1次佐伯市総合計画で「番匠川を九州一の清流に」を目標に掲げていることから、豊かな水環境の創出のため、小規模事業場排水対策や生活排水対策を推進する必要がある。特に、生活排水処理施設である浄化槽からの放流水質を適正に保つため、浄化槽設置者（管理者）に対し、保守点検、清掃の実施及び法定検査の受検の徹底を指導する必要がある。

また、不法投棄などの廃棄物の不適正処理は依然として後を絶たず、平成28年度は管内で14件（平成26年度5件、平成27年度4件）の通報が寄せられており、関係行政機関と連携して不法投棄・不適正処理対策を強化する必要がある。

保健所が実施すべき対策

1 すべての主体が参加する美しく快適な県づくり

- (1) おおいたうつくし推進隊等の団体、行政機関等で構成された環境保全ネットワーク「地域連絡会」の開催
- (2) 環境教育アドバイザーの派遣等による環境教育の推進

2 豊かな水環境保全の推進

- (1) 小規模事業場（日排水量50㎡未満）立入検査計画に基づく監視指導の実施
- (2) 生活排水対策の推進
 - ① 浄化槽法定検査未受検者への指導の実施
 - ② 浄化槽管理者講習会の開催

3 廃棄物の不法投棄・不適正処理対策の推進

- (1) 関係行政機関で構成された南部地区廃棄物不法処理防止連絡協議会の開催

目標指標

1 すべての主体が参加する美しく快適な県づくり

- (1) 「地域連絡会」の開催（年1回）
- (2) 環境教育アドバイザーの派遣（年5回、参加者数150名）

2 豊かな水環境保全の推進

- (1) 立入検査計画に対する監視指導率（100%）
- (2) 浄化槽管理者への指導・啓発
 - ① 浄化槽法定検査未受検者への文書指導率（100%）
 - ② 浄化槽管理者講習会の開催（年4回）

3 廃棄物の不法投棄・不適正処理対策の推進

- (1) 南部地区廃棄物不法処理防止連絡協議会の開催（年1回）

I-① 健康寿命日本一に向けた取組～健康づくりの推進～

事業の実施状況

1 働き盛り世代の健康づくり対策の実施

- * 地域・職域健康づくり推進会議の開催（1回）
- * 健康経営事業所登録事業所（102か所）
- * 健康経営事業所認定事業所（23か所）
- * 歩いて健康No.1決定戦への参加事業所（7か所）
- * 健康経営事業所応援セミナー参加事業所（延べ26か所）

2 地域の健康課題に応じた対策の推進

- * 検診車によるがん検診の実施（1回）
- * 健康フェスタの開催（1回）
- * 出前講座の開催（12か所）
- * 糖尿病専門医・おおいた糖尿病相談医との連絡会（2回）

3 健康を支援する環境の整備

- * 健康応援団（受動喫煙部門）登録事業所（49か所）
- * 健康応援団（食の環境整備部門）登録事業所（17か所）
- * うま塩メニュー提供店（3か所）

事業の成果等

- ◆ 地域・職域健康づくり推進会議を中心として、関係機関と一丸となり、働き盛りの総合的な健康づくりを推進する機運が高まり、健康経営や受動喫煙対策等に取り組む事業所が大幅に増加した。
- ◆ 女性のがん検診受診率向上対策についても、所内プロジェクトを中心として、佐伯市や関係機関と協働した取組みができた。
- ◆ 健康応援団「食の環境整備部門」は1事業所、「うま塩メニュー提供店」には1事業所が新たに登録された。

今後の方向性・改善計画等

- ◆ 佐伯市や佐伯市や商工会、県振興局等と連携を図りながら、働き世代に焦点を当て、女性のがん検診に対する受診行動・意識調査の実施や健康経営事業所等への出前講座やより多くの人に伝わる情報発信など、普及啓発を推進する。
- ◆ 市民による主体的な健康づくりが実践できるよう機運の醸成を図る。
- ◆ 健康無関心層への働きかけ及び自然と健康的に生活できる社会環境の整備を図る。

I-② 健康寿命日本一に向けた取組～地域包括ケアシステム構築を目指した在宅医療・介護の連携～

事業の実施状況

1 在宅医療・介護連携の推進及び人材育成への支援

- * 高齢者にやさしい地域づくり協議会への参画（3回）
- * 在宅医療・介護連携推進部会への参画（3回）
- * 認知症施策推進部会への参画（2回）
- * 佐伯市介護予防事業に関する企画・立案支援（3回）

2 多職種の資質向上と連携強化の推進

- * 介護予防圏域検討会の開催（1回）
- * 佐伯地域看護ネットワーク推進会議の開催（7回）
- * 介護施設等看護職員サポート会議及び介護施設・医療機関等連携推進会議の開催（1回）
- * 医療機関と在宅を結ぶ看護職相互交流研修の実施（1回）
- * 医療機関と介護施設連絡票のモニタリング（2回）
- * 佐伯市在宅介護研究事業合同部会への参画（2回）

事業の成果等

- ◆ 各協議会や部会に参画し、「佐伯市在宅医療・介護連携推進事業」が効率的・効果的に実施できるよう支援した。また、佐伯市介護保険事業計画（第7期）」の策定に保健所からの広域的な意見を反映できた。
- ◆ 介護予防圏域検討会では、自立支援型ケアマネジメントに関する情報共有と総合事業の推進に向けて関係機関の機運を高めることができた。
- ◆ 医療機関・介護施設・行政看護職の顔の見える関係性が強まり、連携が強化されスムーズな支援につながっている。

今後の方向性・改善計画等

- ◆ 引き続き、佐伯市が実施する在宅医療・介護連携体制の整備を支援するとともに、看護職の連携強化及び看護・介護ケアの質の向上を図る。
- ◆ 更に、在宅での療養を希望する難病や小児慢性特定疾病等の患者が増えていることから、地域の中で医療と介護サービスが一体的に提供される全世代型の地域包括ケアシステムの構築を図る。

II 健康危機管理の拠点としての機能の充実

事業の実施状況

1 健康危機管理体制の充実

- * 健康危機管理連絡会議の開催（1回）
- * 健康危機情報の提供
あなたの街の感染症情報を提供（毎週ホームページを更新）
インフルエンザ流行の注意喚起（ケーブルテレビ）

2 健康危機管理訓練の実施

- * エボラ出血熱等1類感染症患者搬送訓練（1回）
- * 南部保健所災害時アクションカードを用いた災害時対応訓練（1回）
（広域災害救急医療情報システム（EMIS）入力訓練等）
- * 衛星携帯電話通話訓練（12回）
- * 南海トラフ津波避難訓練（関係機関との衛星携帯通話訓練）（1回）
- * 大分県南部地域防災関係機関ネットワーク会議「図上訓練」（1回）

3 平時の感染防止対策の強化

- * 消毒インストラクターフォローアップ講習会
（1回、47名受講）
- * 社会福祉施設概要調査票の更新による現況把握
（1回、174施設）

4 食品による健康被害防止対策の実施

- * 食中毒予防啓発講習
出前講座（16回）
食品衛生講習（5回）

事業の成果等

- ◆健康危機管理連絡会議の開催により、各機関・団体の健康危機管理体制整備状況や役割を確認し、意識の徹底が図られた。
- ◆エボラ出血熱や南海トラフ巨大地震などの健康危機管理事案の発生を想定した各種訓練を実施することにより、関係機関との平時の予防対策を確認することができた。
- ◆講習会等を通じて、施設で働く従事者等に、感染症や食中毒等についての基礎的な知識と技術を伝達することができた。

今後の方向性・改善計画等

健康危機管理事案の予防対策や事案発生時の迅速かつ適切な対応による健康被害の拡大防止を図るため、引続き健康危機管理の拠点としての機能の充実に取り組む。

Ⅲ おおいたうつくし作戦の推進

事業の実施状況

1 地域活性化につながる環境保全活動の促進

○「おおいたうつくし推進隊」等の団体、行政機関等で構成された環境保全ネットワーク「地域連絡会」の開催

- ・「地域連絡会」の開催（出席者 環境保全団体 6団体9名、行政機関 8機関12名）

○環境教育アドバイザーの派遣等による環境教育の推進

- ・環境教育アドバイザーを8回派遣、参加者318名

2 豊かな水環境の創出

○小規模事業場への立入検査計画の策定、監視指導の実施

- ・立入検査計画を策定し（目標50事業場）、延べ58事業場への立入を実施（実施率116%）

○生活排水対策の推進

- ・浄化槽法定検査拒否者に対する文書指導を実施（56件、文書指導率100%）
- ・浄化槽管理者講習会の実施（年4回 出席者55名）

3 廃棄物の不法投棄・不適正処理対策の推進

○関係行政機関による連絡協議会の開催

- ・南部地区廃棄物不法処理防止連絡協議会の開催（出席者 行政機関6機関9名）

事業の成果等

- ◆地域連絡会を開催したことで団体相互の連携が図られ、複数の団体が協力して活性化につながる環境美化活動が実施された。
- ◆環境教育アドバイザー派遣により、環境保全活動の新たな担い手の育成を図ることができた。
- ◆事業場排水及び生活排水に関する指導をとおして、佐伯市民の水環境保全に対する意識の醸成が図られた。
- ◆廃棄物不法処理防止連絡協議会の開催により、不法処理の未然防止及び早期発見、改善指導による環境保全が図られた。

今後の方向性・改善計画等

平成30年度は、引続き「おおいたうつくし作戦」、「豊かな水環境の創出」及び「廃棄物の不法投棄・不適正処理対策」に取り組む。